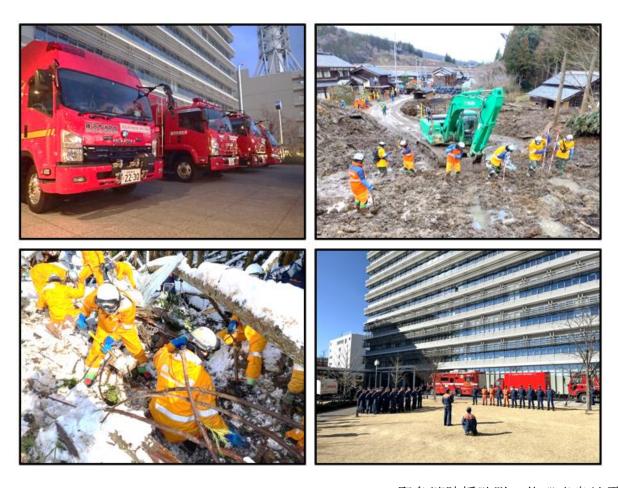
消防年報

2024年(令和6年)版



緊急消防援助隊 能登半島地震

藤沢市消防局



藤沢市市民憲章

制定 昭和39年7月1日

前 文

わたくしたち藤沢市民は、藤沢市を豊かな明るい美しい産業、文化、観光都市とする ために、市民ひとりひとりが守るべき規範として、ここに市民憲章を定めます。

本 文

- 1 元気で働き、明るい家庭をつくりましょう。
- 1 つねに健康な心とからだをきたえましょう。
- 1 いつもだれにも親切にしましょう。
- 1 きまりをまもり良い風習をそだてましょう。
- 1 教養を深め、文化の高いまちをきずきましょう。



はじめに

この消防年報は、2023年中(一部2023年度中)における、藤沢市の 消防現勢、業務概要、各種統計を収録し、藤沢市消防行政を紹介することを目 的に編集しました。

この年報により、藤沢市消防局の現況を認識され、深くご理解いただければ 幸いです。

2024年(令和6年)4月

藤沢市消防局

藤沢消防の基本指標

2024年(令和6年)4月1日

市勢 人口・世帯数 予算	藤沢市			¥
1 21	面積	人口	世帯数	消防局予算
	69. 56 k m²	443,523人	202,771世帯	5,801,381千円

	FUISAWA			
	署所	消防職員	消防部隊数	消防団員
組織	2署 12出張所 1分遣所 1救急ワークステーション	482人	指揮隊 2 隊 高度救助隊 1 隊 救助隊 2 隊 水難救助隊 1 隊 消防隊 1 1 隊 救急隊 1 5 隊	431人

車両				
	消防ポンプ車	高規格救急車	救助工作車	梯子車
	17台	19台	3台	4台

災害件数 (2023年)				119
	火災 (取扱いのみ)	救急	救助(火災活動含む)	119番通報
	113件	28,013件	5 5 件	38,186件

予防	•	火気厳禁 NO OPEN FLAME
	防火対象物	危険物施設
	12,561対象	3 4 6 施設

総 目 次

	1	藤沢	で市の	市	勢		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1 頁
	2	消阞	うの概!	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		5 頁
	3	総	務	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2	9 頁
	4	予	防	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		4	7 頁
	5	火	災	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		6	9 頁
	6	警	防	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		8	7 頁
	7	救急	救命		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	0	1 頁
	8	救	急	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	0	9 頁
	9	通信	指令		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	2	5 頁
1	0	救	助	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	3	5 頁
1	1	消防	过	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	3	9 頁
1	2	その	他	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1	4	9頁

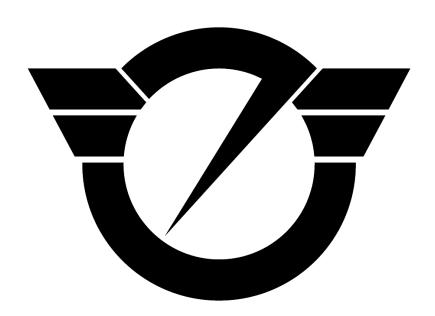
細 目 次

1	位置	3	28	建築許	可等についての	
2	2 地勢	3	同]意事務		56
3	3 面積及び広ぼう	3	29	危険物	規制事務	57
2	消防の概要		紡	き 計		
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		30		象物状況	58
4	l 消防のあゆみ	7	31		意処理状況	
5			32		請及び届出状況	
6			33		施設の推移・現況	
	1140474 11 19101	_ ~	34		製造所等立入検査	
3	総務					65
J	N°C 477		_		製造所等許可数量	
	沙陆组体上重数八带		35	旭映物	表迈 <u>川寺</u> 計刊数里	00
_	消防組織と事務分掌		_	.1. 2		
7		31	5	火災	Ž .	
8						
((2署12出張所1分遣所)	32	火	災の実		
			36	火災の	概要	71
	業務概要					
Ĝ			紡			
10			37		較表	
11	消防音楽隊の概要	34	38	出火時	間別火災状況	73
			39	署所別	火災状況	74
	統計		40	地区別	火災状況	76
12	2 叙位・叙勲者	36	41	月別火	災状況	78
13	3 消防庁長官表彰授章	43	42	防火対	象物別火災状況	80
14	and the second s		43	出火原	因別火災状況	82
15			44		との火災比較	
16						
17	7 消防職員特殊技能資格	45	6	警	5	
1	予防		711	終概要		
4	1, M)				₹₩	00
	₩ 3⁄2 Hill Hill				務	
1.0	業務概要	40	46		災害対策	
	3 火災予防対策 ····································				訓練実施状況	
19			48		両等の整備	
20			49		為規制事務 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
21			50		援体制	
22			51		防救助隊	
23		53	52	歳末火	災特別警戒	93
24						
	表示制度	55	紡		PRI	
25	P. 1. P. P. P. 1. P.		53		署現有車両	
	関する講習	55	54		消防水利設置状況	
26			55	開発行	為等事務処理状況	99
	防災管理					
27	7 違反対象物の公表制度	56				

7 救急救命

	終概要		
56	救急救	7 命事業	103
57	救急高	5度化事業	104
58	応急手	当普及啓発推進事業	105
59	救急隊	がの配置状況	107
8 3	枚 急		
	i 計		
60		.件数	111
61		地区別•	
曜	 程日別羽	大急活動状況	112
62	時間別	」・収容所要時間別	
求	太急活動	b状況	114
63	年齢別	リ・傷病程度別・	
虎	急処置	引救急活動状況	116
64	月別救	食事故種別一覧表	118
65	過去5	年間の救急業務	120
66	医師同]乗出動	121
67	ドクタ	'-~IJ	121
68	救急業	美務の推移	122
9	通信指	令	
業	終概要	1	
69		⁄ステム	
00	指令シ	/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	127
70	指令シ 無線設		127129
70		と備	
70	無線設	と備	129
70	無線設各種装	t備 ····································	129
70 71	無線設 各種装 記 計	t備 ····································	129
70 71	無線設 各種装 記 計 119	と備 ····································	129 129
70 71 71 彩 72	無線 各種 至 119 119 119 119 119 119 119 119	は備	129 129 131
70 71 71 彩 72 73	無線 各種 至 119 119 119 119 119 119 119 119	始備 	129 129 131 132
70 71 72 73 74 75	無線報 各 119 11動害 11動害出	は備 	129 129 131 132 132
70 71 72 73 74 75	無線 各種 至 119 119 119 119 119 119 119 119	は備 	129 129 131 132 132
70 71 72 73 74 75	無条	は備 計) 番受信状況 ················ 対サービス(音声合成)··· 対場指令状況 ··············· 助	129 129 131 132 132
70 71 72 73 74 75 1 0	無各 1 自災気 牧 1 1 動業出 計 5 案出	は備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	129 129 131 132 132 133
70 71 72 73 74 75 1 0	無各	は備	129 129 131 132 132 133
70 71 72 73 74 75 1 0	無各	は備	129 129 131 132 132 133
70 71 72 73 74 75 1 0	無各 1 自災気 牧 助別 計 9 案 出 計 9 案 出 計 2 形 計 2 形 計 2 形 計 2 形 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1	は備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	129 129 131 132 132 133
70 71 72 73 74 75 1 0	無各	は備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	129 129 131 132 132 133
70 71 72 73 74 75 1 O ** 76 77 1 1	無各 1 自災気 牧 大	世代 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	129 129 131 132 132 133
70 71 72 73 74 75 1 O ** 76 77 1 1	無各	世代 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	129 129 131 132 132 133 137 138

80	施設及び車両	143
81	消防団員産業別状況	145
82	消防団員基本報酬	146
83	消防団員出動報酬	146
84	過去5年間消防団員の	
ス	、団・退団・定数状況	146
85	消防団員勤続年数状況	146
86	消防団員年齢状況	147
87	女性·学生等消防団員数	147
88	消防団の活動状況	148
1 2	2 その他	
89	藤沢火災史	151
90	自治体消防発足以来の火災状況…	154
91	昭和23年以降の主な火災	160
92	過去における風水害等	162



1 位 置

藤沢市は、神奈川県の中央南部東経139度23分40秒から139度31分6秒、北緯35度17分39秒から35度25分35秒に位置し、JR東海道本線で東京駅まで51.1km(所要時間50分)横浜駅まで22.3km(所要時間20分)で達し、南は相模湾にのぞみ南北に細長く12km、東西に6.55kmで北は大和市、海老名市、綾瀬市に、西は茅ヶ崎市、寒川町に、北東は横浜市に、南東は鎌倉市に接している。



2 地勢

北部は相模原台地の南端に当たる標高40~50mの坦々たる丘陵性の台地を形成し、南部は湘南砂丘の低地部から形成され、境川、引地川等の流域は狭い沖積平野となっている。

3 面積及び広ぼう

面	積	周	囲	海岸	線	東	西	南	北	江の島周囲
69. 5	6km²	39.	72km	5. 239k	xm	6. 5	5km	12.	00km	約5km



4 消防のあゆみ

1908. 4. 1 鵠沼、明治村を合併して、藤沢町が発足と同時に、藤沢町消防組を組織 (明治41年) する。 警防団令公布施行と同時に、消防組と自主的に設置された防護団とを統 1939. 4. 1 (昭和14年) 合して警防団を組織する。 市制を施行、藤沢市警防団と改名する。 1940. 10. 1 (昭和15年) 1941. 6. 1 村岡村と合併 (昭和16年) 1942. 3.10 六会村と合併 (昭和17年) 1943. 3.31 警防団内に常設消防部を置き、石井金太郎 初代常設消防部長に就任 (昭和18年) 組 織:部長以下13人 設 備:消防ポンプ1台 ◎設置場所:藤沢市藤沢1番地 初代常設消防部長 石井金太郎氏勇退 1944. 3.31 (昭和19年) 1944. 4. 1 米山実 2代目常設消防部長に就任 (昭和19年) 片瀬町と合併 1947. 4. 1 (昭和22年) 消防団令公布施行により警防団を消防団に改組する。 1947. 8.14 (昭和22年) 鈴木竹次郎 初代消防団長に就任 (○)組 織:団長以下団員800人 17個分団 設 備:消防ポンプ自動車10台、三輪ポンプ自動車1台、手引ガソリ ンポンプ10台 常設消防部を警察行政の一部として神奈川県警察に移管し、神奈川県藤 1948. 2.14 (昭和23年) 沢消防署として発足、小山義雄 初代消防署長に就任 織:署長以下17人 組 設 備:消防ポンプ自動車1台 ◎設置場所:藤沢市藤沢1858番地 1948. 3. 7 消防組織法の施行に伴い、警察行政から分離して消防本部及び消防署を (昭和23年) 設置、自治体消防として発足する。 小山義雄 初代消防長に就任 (○)組 織:消防長以下18人 備:消防ポンプ自動車2台 設 ◎設置場所:藤沢市藤沢1858番地 1949. 2.23 定数条例一部改正 36人 (昭和24年) 1949. 5.31 初代消防団長 鈴木竹次郎氏勇退 (昭和24年) 1949. 6. 1 池田進 2代目消防団長に就任 (昭和24年) 1949. 10. 16 2代目消防団長 池田進氏勇退 (昭和24年)

消防副団長 秋元大太郎 3代目消防団長に就任 1949. 10. 17 (昭和24年) 1951. 6. 1 市役所庁舎大道東125の5番地に新築移転、併せて、消防本部、署も同庁 (昭和26年) 舎に移転する。 1951. 6.15 初代消防長 小山義雄氏勇退 (昭和26年) 元神奈川消防署長 富田伸利 2代目消防長に就任 1951. 6.16 (昭和26年) 1951. 8. 1 辻堂出張所を設置する。 織:署員12人 (昭和26年) 組 備:消防ポンプ自動車1台 設 ◎設置場所:藤沢市辻堂1383番地(第8分団詰所内) 藤沢遊行寺本堂において、消防慰霊祭を挙行する。 1952. 4.21 (昭和27年) 故藤沢市消防司令補 宮沢 長蔵氏 (昭和26. 7.17殉職) 故第3分団消防部長 吉野 多吉氏 (昭和17. 7.20殉職) 故第8分団消防副部長 石井善太郎氏 (昭和26.3.7殉職) 故第8分団消防副部長 桜井 太典氏 (昭和26.3.7殉職) 定数条例一部改正 55人 1952. 8.28 (昭和27年) 1953. 9.30 藤沢市火災予防条例の制定 (昭和28年) 1954. 5.18 救急車1台を本署に配置し、救急業務を開始する。 (昭和29年) 1955. 4. 5 渋谷町の一部、御所見村、小出村の一部と合併し、これらの消防団を藤 (昭和30年) 沢市消防団に統合。併せて分団名を改正する。 織:団長以下639人 31個分団 組 設 備:消防ポンプ自動車15台(内三輪車4台) 可搬動力ポンプ9台、手引動力ポンプ5台 その他……4台

(分団名新旧対照表)

新	旧	新	旧
1分団 (江 の 島) 2 " (片瀬州鼻) 3 " (片瀬西方) 4 " (鵠沼海岸) 5 " (本 鵠 沼)	17分団 16分団 15分団 5分団 4分団	17分団 (湘 南 台) 18 " (下 土 棚) 19 " (遠 藤) 20 " (") 21 " (高 倉)	13分団 14分団 14分団 小出村 消防団
6 "(村 爾) 7 "(村 藤) 深) 8 "(大 縣) 9 "(本 町) 10 "(注 明) 11 "(羽 鳥) 12 "(石 川) 14 "(西 侯) 新田) 15 "(亀井野) 16 "(亀 井) 野)	9分団 3分団 1分団 2分団 8分団 7分団 12分団 18分団 11分団	22 " (" ") 23 " (長 %) 24 " (") 25 " (# #) 26 " (# #) 27 " (打 戻) 28 " (宮 原) 29 " (萬 深) 30 " (用 31 " (哀 原)	渋谷町 消防団 御所見村 消防団

片瀬分遣所を設置する。(第2分団と併設) 1957. 4. 1 (昭和32年) 織:署員2人 組 ◎設 備:消防ポンプ自動車1台 ◎設置場所:藤沢市片瀬2846番地 1957. 4. 1 定数条例一部改正 61人 (昭和32年) 1957. 7.15 中短波無線局(基地局 1 移動局 4) (昭和32年) 1957. 12. 27 長後分遣所を設置する。(第23分団と併設、昭和39.3.3分離) (昭和32年) 組 織:署員2人 設 備:消防ポンプ自動車1台 ◎設置場所:藤沢市長後513番地 1959. 4. 1 定数条例一部改正 63人 (昭和34年) 1961.12. 1 定数条例一部改正 75人 (昭和36年) 1962. 7. 1 定数条例一部改正 81人 (昭和37年) 1962. 7.19 鵠沼出張所を設置する。 織:署員14人 (昭和37年) 組 ◎設 備:消防ポンプ自動車1台 ◎設置場所:藤沢市鵠沼5218番地 1962. 7.23 藤沢市火災予防条例制定(昭和28. 9.30条例第29号は廃止) (昭和37年) 1962. 10. 1 定数条例一部改正 83人 (昭和37年) 定数条例一部改正 96人 1963. 4. 1 (昭和38年) 1963. 6. 1 中短波無線を超短波無線に切替え業務を開始する。 (昭和38年) 1963. 7. 1 長後出張所を設置する。(分遣所を昇格させる。) (昭和38年) 織:署員12人 組 備:消防ポンプ自動車1台 設 ◎設置場所:藤沢市長後513番地 1964. 3.31 2代目消防長 富田伸利氏勇退 (昭和39年) 消防次長 瀬沼和男 3代目消防長に就任 1964. 4. 1 (昭和39年) 1964. 4. 1 消防署に専任消防署長を置く (昭和39年) 1964. 7. 1 定数条例一部改正 106人 (昭和39年) 機構改革により、消防本部に総務課、警防課の2課を新設する。 1964. 7. 1 (昭和39年) 1965. 4. 1 定数条例一部改正 110人 (昭和40年) 1965. 9.27 消防庁舎を鵠沼2121番地に新築、消防本部、消防署を移転する。 (昭和40年)

1966. 4. 1 定数条例一部改正 120人 (昭和41年) 1966. 6.16 救助隊を編成する。署員 16人 (昭和41年) 1966. 7.10 警防課を予防課に改め、警防事務を消防署に移管する。 (昭和41年) 1967. 4. 1 定数条例一部改正 126人 (昭和42年) 1967. 4. 1 長後出張所において救急業務を開始する。 (昭和42年) 織:署員6人 (○)組 備:救急自動車1台 ◎設 1967, 10, 1 定数条例一部改正 140人 (昭和42年) 1968. 2. 1 本町出張所を設置する。(第9分団と併設) (昭和43年) 織:署員14人 組 備:消防ポンプ自動車1台 2、3階独身寮併設(18人収容) ○設 ◎設置場所:藤沢市本町4丁目5番21号 1968. 3. 7 消防庁長官から消防本部、消防団に竿頭綬授与 (昭和43年) 1968. 4. 1 定数条例一部改正 147人 (昭和43年) 消防本部組織を一部改正し、総務課、予防課に加え警防課を新設する。 1968. 9.16 (昭和43年) 1968. 12. 25 用田分遣所を設置する。(第30分団と併設) (昭和43年) 織:署員2人 (○)組 備:消防ポンプ自動車1台 設 ◎設置場所:藤沢市用田480番地の1 定数条例一部改正 154人 1969. 4. 1 (昭和44年) 1970. 4. 1 定数条例一部改正 161人 (昭和45年) 1971. 12. 16 苅田出張所を設置する。(第5分団と併設) (昭和46年) 織:署員14人 (○)組 ◎設 備:消防ポンプ自動車1台 ◎設置場所:藤沢市本鵠沼4丁目3番1号 1972. 3.31 3代目消防団長 秋元大太郎氏勇退 (昭和47年) 1972. 4. 1 消防副団長 広田博 4代目消防団長に就任 (昭和47年) 1972. 7. 1 定数条例一部改正 181人 (昭和47年) 1972. 10. 1 辻堂出張所において救急業務を開始する。 (昭和47年) 織:署員6人 組 備:救急自動車1台 ◎設 定数条例一部改正 195人 1973. 4. 1 (昭和48年) 1973. 4. 1 消防団定数条例一部改正 579人 (昭和48年)

羽鳥出張所を設置する。(第11分団と併設) 1973. 4.10 (昭和48年) 織:署員14人 組 ◎設 備:消防ポンプ自動車1台 ◎設置場所:藤沢市羽鳥4丁目12番21号 機構改革により消防本部に消防次長を置き、消防署に庶務、警備第1、2 1973. 5. 16 (昭和48年) 担当(主幹)の3担当を新設する。 1973. 10. 1 藤沢市火災予防条例の全部改正 (昭和48年) 六会出張所を設置し、長後出張所に仮配置して業務を開始する。 1973. 12. 1 (昭和48年) 組 織:署員14人 ◎設 備:消防ポンプ自動車1台 1974. 4. 1 定数条例一部改正 209人 (昭和49年) 1974. 4. 1 消防団定数条例一部改正 532人 (昭和49年) 1974. 6. 1 消防署の組織を一部改正、庶務、警備第1、2担当を課に改め、救助第1 、2担当(主幹)の2担当を新設する。 (昭和49年) 1974. 12. 1 御所見出張所を設置する。(用田分遣所を昇格させる。) ◎組 織:署員14人 (昭和49年) 設 備:消防ポンプ自動車1台 ○設置場所:藤沢市用田480番地の1 定数条例一部改正 213人 1975. 4. 1 (昭和50年) 1975. 4. 1 機構改革により、消防本部に消防担当次長及び防災担当次長の2担当次長 (昭和50年) を置き、地震対策課を新設する。 広域避難場所を指定する。(市内12か所) 1975. 6. 2 (昭和50年) 1975. 6.25 地震対策条例を制定 (昭和50年) 1975. 8. 1 自主防災組織の育成始まる。 (昭和50年) 1975. 10. 4 藤沢市消防団葬を市民会館で挙行する。 (昭和50年) 故第21分団班長 岡本正勝氏 (昭和50. 6.28殉職) 1976. 1. 1 (昭和51年) 1976. 3. 6 六会出張所を建設、長後出張所から移転する。(第16分団と併設) (昭和51年) ◎設置場所:藤沢市亀井野1261番地の3 1976. 3.31 藤沢市地域防災計画地震対策編策定 (昭和51年) 1976. 4. 1 定数条例一部改正 222人 (昭和51年) 消防署の組織を一部改正し、救助第1、2担当を救助第1、2課に、警備課 1976. 6. 1 (昭和51年) を南警備第1、2課及び北警備第1、2課に改める。

1976. 7. 1	消防団定数条例一部改正 504人
(昭和51年) 1976. 7.21 (昭和51年)	本町出張所において救急業務を開始する。 ②組 織:署員6人
(PD/HOT-+-)	②設 備: 救急自動車1台
1977. 3.29 (昭和52年)	藤沢市地域防災計画風水害対策編改正
1977. 4. 1 (昭和52年)	定数条例一部改正 226人
1978. 4. 1 (昭和53年)	定数条例一部改正 233人
1979. 3.31 (昭和54年)	藤沢市防災行政用広報無線局開局 ②親 局 1局 ③支 局 1局 ③子 局 7局
1979. 4. 1	定数条例一部改正 242人
(昭和54年) 1979. 6. 1 (昭和54年)	消防本部の組織を一部改正し、消防総務担当参事及び消防担当次長を置き、総務課を消防総務担当に改める。
1980. 3. 5 (昭和55年)	消防庁長官から消防本部、消防署、消防団に表彰旗授与
1980. 3.31 (昭和55年)	消防本部敷地内に防災センターを設置する。
1980. 3.31 (昭和55年)	善行出張所を設置する。 ②組 織:署員14人 ②設 備:消防ポンプ自動車1台 ③設置場所:藤沢市藤沢3415番地の5
1980. 3.31	4代目消防団長 広田博氏勇退
(昭和55年) 1980. 4. 1	消防副団長 秋本良夫 第5代目消防団長に就任
(昭和55年) 1980. 4. 1 (昭和55年)	消防本部の組織を一部改正し、指令第1、2課を新設する。
1980. 4. 1 (昭和55年)	定数条例一部改正 254人
1980. 6.12 (昭和55年)	藤沢市火災予防条例全部改正
1980. 7.11 (昭和55年)	市行政組織及び職制の改正に伴い、消防本部組織等規則及び消防署組織等規程の全部を改正し、消防本部に消防総務室、消防部を新設、消防総務担当を消防総務課に改め、救助第1、2課を消防本部所属とする。
1981. 3.31 (昭和56年)	東海地震対策に伴い、地域防災計画地震対策編を改正する。
1981. 3.31 (昭和56年)	5代目消防団長 秋本良夫氏勇退
1981. 4. 1 (昭和56年)	消防副団長 木村千代吉 第6代目消防団長に就任
1981. 4. 1 (昭和56年)	定数条例一部改正 284人

3代目消防長 瀬沼和男氏勇退 1981. 7.31 (昭和56年) 消防総務室長 大久保一 4代目消防長に就任 1981. 8. 1 (昭和56年) 1981. 10. 1 御所見出張所において救急業務を開始する。 織:署員8人 (昭和56年) 組 備:救急自動車1台 設 定数条例一部改正 290人 1982. 4. 1 (昭和57年) 1982. 4. 1 消防本部組織等規則及び消防署組織等規程の全部を改正し、消防本部を (昭和57年) 消防局に、消防署を南消防署とし、北消防署を新たに設置する。救助第1 、2課を廃止し、南消防署警備課に救助隊として所属させる。 北消防署を設置する。 1982. 4. 1 織:署長以下28人 (昭和57年) 組 ◎設 備:指揮車 広報車 消防ポンプ自動車 救急車各1台 ◎設置場所:藤沢市湘南台2丁目7番1号 1983. 3. 1 50mの総括無線塔設置 (昭和58年) 1983. 4. 1 定数条例一部改正 298人 (昭和58年) 1983. 4. 1 消防音楽隊を設置する。(隊員44人) (昭和58年) 1983. 7. 1 消防署組織等規程の一部を改正し、北消防署本署隊を救助隊として所属 (昭和58年) させる。 1984. 4. 1 定数条例一部改正 312人 (昭和59年) 1984. 7.10 定数条例一部改正 311人 (昭和59年) 1984. 7.21 消防本部組織等規則の一部改正に伴い、消防総務室を消防部に改める。 (昭和59年) 1984. 8. 2 第34回神奈川県消防操法大会に藤沢市消防団第16分団が出場し、最優秀 (昭和59年) 賞を受賞 第9回全国消防操法大会に藤沢市消防団第16分団が県代表として出場し、 1984. 10. 21 (昭和59年) 優良賞を受賞 南消防署に訓練塔を設置する。(地上5階建) 1985. 3. 8 (昭和60年) 1985. 3.31 4代目消防長 大久保一氏勇退 (昭和60年) 1985. 4. 1 十地開発公社 理事長 稲葉易祐 5代目消防長に就任 (昭和60年) 1985. 4. 1 西部出張所を設置する。 (昭和60年) 織:署員22人 組 備:消防ポンプ自動車1台 救急車1台 ◎設置場所:藤沢市大庭4364番地の2 1985. 4. 1 定数条例一部改正 319人 (昭和60年)

6代目消防団長 木村千代吉氏勇退 1986. 3.31 (昭和61年) 市行政組織の改正に伴い、消防本部組織等規則及び消防署組織等の規程 1986. 4. 1 (昭和61年) を一部改正し、消防局を消防本部に改め、消防総務課を消防総務担当に 、指令第1、2課を指令一、二課に、南北消防署庶務課を管理課に、警備 第1、2課を警備一、二課とした。 消防副団長 鯨井義一 7代目消防団長に就任 1986. 4. 1 (昭和61年) 苅田出張所において救急業務を変則的に開始する。 1987. 5. 1 (昭和62年) 1987. 11. 25 | 辻堂出張所を辻堂5653番地に移転 (昭和62年) 1988. 3. 9 日本消防協会から特別表彰。まといを藤沢市消防団が授章する。 (昭和63年) 1988. 3.31 7代目消防団長 鯨井義一氏勇退 (昭和63年) 1988. 4. 1 市行政組織の改正に伴い消防本部消防部を廃止、次長制とし、消防総務 (昭和63年) 担当を消防総務課に、地震対策課を市長部局総務部地震防災課とした。 1988. 4. 1 定数条例一部改正 322人 (昭和63年) 1988. 4. 1 消防副団長 福島其一 8代目消防団長に就任 (昭和63年) 1988. 5. 1 苅田出張所において救急業務を正式に開始する。 (昭和63年) 織:署員8人 組 ◎設 備:救急車1台 5代目消防長 稲葉易祐氏収入役に就任 1988. 6.30 (昭和63年) 1988. 7. 1 市場長 佐藤彰美 6代目消防長に就任 (昭和63年) 1989. 3.31 消防緊急情報システムを導入し運用を開始する。 (平成元年) 日本損害保険協会から、普通消防ポンプ自動車1台寄贈を受ける。 1989. 9.27 (平成元年) 1990. 3.31 鵠沼出張所を改築する。3階に津波現地対策本部室を設置する。 (平成 2年) 6代目消防長 佐藤彰美氏勇退 1990. 3.31 (平成 2年) 1990. 4. 1 南消防署長 亀井敬一 7代目消防長に就任 (平成 2年) 1990. 12. 10 鵠沼出張所で水難救助業務を開始する。 (平成 2年) 1991. 3.31 7代目消防長 亀井敬一氏勇退 (平成 3年) 1991. 4. 1 消防次長 山口正直 8代目消防長に就任 (平成 3年) 1992. 4. 1 定数条例一部改正 335人 (平成 4年) 1992. 7. 1 長後出張所を長後163番の1に新築移転する。 (平成 4年)

1993. 2. 1 定数条例一部改正 367人 (平成 5年) 1993. 3.31 8代目消防長 山口正直氏助役付行政課題担当理事に就任 (平成 5年) 1993. 4. 1 市民病院 事務局長 佐藤龍緒 9代目消防長に就任 (平成 5年) 1995. 3.31 9代目消防長 佐藤龍緒氏民生総務部長に就任 (平成 7年) 1995. 4. 1 消防次長 伊藤昭男 10代目消防長に就任 (平成 7年) 1995. 7.29 消防本部を藤沢市役所庁舎内に移転 (平成 7年) 1995. 9.15 南消防署を鵠沼東8番地3号に新築移転 (平成 7年) 1996. 10. 1 藤沢市消防本部消防職員委員会を設置 (平成 8年) 定数条例一部改正 393人 1997. 4. 1 (平成 9年) 1997. 4. 1 女性消防吏員2人採用 (平成 9年) 1998. 4. 1 村岡出張所を設置する。 (平成10年) 織:署員16人 組 備:消防ポンプ自動車1台 設 ◎設置場所:藤沢市渡内656番地の1 1999. 2. 9 日本消防協会から、指揮広報車1台寄贈を受ける。 (平成11年) 1999. 4. 1 善行出張所において救急業務を開始する。 織:署員10人 (平成11年) 組 ◎設 備:救急車1台 日本損害保険協会から、普通消防ポンプ自動車1台寄贈を受ける。 1999. 10. 15 (平成11年) 2000. 3.31 10代目消防長 伊藤昭男氏勇退 (平成12年) 消防本部参事兼警防課長 前崎文男 11代目消防長に就任 2000. 4. 1 (平成12年) 2000. 4. 1 消防本部の組織を一部改正し、救急救命課を新設し、指令一・二課を廃 (平成12年) 止し通信指令課を新設する。 2000. 4. 1 消防署の組織を一部改正し、南・北消防署に副署長を置き、鵠沼出張所 (平成12年) 消防隊を鵠沼出張所水難救助隊とした。 2000.11.15 渡内北部土地区画整理組合から、消防広報車1台寄贈を受ける。 (平成12年) 2000. 12. 11 いすゞ自動車株式会社から、高規格救急車1台寄贈を受ける。 (平成12年) 11代目消防長 前﨑文男氏勇退 2001. 3.31 (平成13年) 2001. 3.31 8代目消防団長 福島其一氏勇退 (平成13年) 2001. 4. 1 消防本部参事兼警防課長 小野寺正一 12代目消防長に就任 (平成13年)

2001. 4. 1 消防副団長 植木謙治 9代目消防団長に就任 (平成13年) 2002. 7. 1 消防本部 藤沢市総合防災センターに移転 (平成14年) 2003. 3.31 12代目消防長 小野寺正一氏勇退 (平成15年) 総務部長 塩崎不志雄 13代目消防長に就任 2003. 4. 1 (平成15年) 2003. 4. 1 村岡出張所において救急業務を開始する。 (平成15年) 織:署員10人 (○)組 ◎設 備:救急車1台 2004. 3.19 片瀬分遣所を改築する。(第2分団と併設) (平成16年) 2005. 3.31 13代目消防長 塩崎不志雄氏勇退 (平成17年) 消防次長 大津正男 14代目消防長に就任 2005. 4. 1 (平成17年) 藤沢東ロータリークラブから、軽自動車1台寄贈を受ける。 2006. 2. 9 (平成18年) 2006. 3.31 14代目消防長 大津正男氏勇退 (平成18年) 2006. 4. 1 消防次長 金子司洋 15代目消防長に就任 (平成18年) 南藤沢救急隊2を増隊 織:署員10人 ◎組 備:救急車1台 設 2006. 12. 21 藤沢市消防防災訓練センターを設置する。 (平成18年) ◎所在地:藤沢市石川3417-1 ◎敷地面積:19,573.23㎡ ◎施設内容 ○訓練塔(鉄骨造)3棟(A塔:高さ19.4m、B・C塔:高さ7m) ○耐震性防火水槽40㎡1基 ○模擬消火栓1基 ○教育訓練棟(軽量鉄骨平屋建・延面積210㎡) 2007. 3.23 羽鳥出張所を辻堂新町1丁目11番23号に新築移転。名称を明治出張所に改 (平成19年) める。 2007. 3.31 9代目消防団長 植木謙治氏勇退 (平成19年) 2007. 4. 1 消防副団長 川口勇喜夫 10代目消防団長に就任 (平成19年) 2007. 4. 1 明治出張所において救急業務を開始する。 (平成19年) 組 織:署員10人 ◎設 備:救急車1台 消防署の組織を一部改正し、南・北消防署に指揮隊を新設する。 2007. 4. 1 (平成19年) 2008. 3.31 | 15代目消防長|| 金子司洋氏勇退 (平成20年) 2008. 4. 1 消防本部参事兼救急救命課長 阿部正昭 16代目消防長に就任 (平成20年)

2008. 11. 13 救急振興財団から、救急普及啓発広報車1台寄贈を受ける。 (平成20年) 2008. 12. 18 日本損害保険協会から、ミニ消防車1台寄贈を受ける。 (平成20年) 2009. 3.31 16代目消防長 阿部正昭氏勇退 (平成21年) 消防本部参事兼救急救命課長 鈴木正明 17代目消防長に就任 2009. 4. 1 (平成21年) 2009. 4. 1 南消防署に高度救助隊を新設する。 (平成21年) 2009. 4. 1 通信指令課に情報通信担当を新設する。 (平成21年) 2009. 7. 1 南本署において高度救助隊の運用を開始する。 (平成21年) 2010. 1.27 日本消防協会から、防災活動車1台寄贈を受ける。 (平成22年) 大塚達美氏からミニ消防車1台寄贈を受ける。 2010. 12. 15 (平成22年) 17代目消防長 鈴木正明氏勇退 2011. 3.31 (平成23年) 2011. 4. 1 南消防署長 見澤由郎 18代目消防長に就任 (平成23年) 2011. 4. 1 |消防本部に担当部長を新設する。 (平成23年) 2012. 3.31 18代目消防長 見澤由郎氏勇退 (平成24年) 2012. 4. 1 消防次長 伊澤稔 19代目消防長に就任 (平成24年) 2012. 4. 1 通信指令課の情報通信担当を廃止する。 (平成24年) 2013. 3.31 19代目消防長 伊澤稔氏勇退 (平成25年) 消防本部参事兼消防総務課長 松藤弘行 20代目消防長に就任 2013. 4. 1 (平成25年) 2013. 4. 1 市行政組織の改正に伴い、消防本部組織等規則及び消防署組織等規程の (平成25年) 一部を改正し、消防本部を消防局に、消防次長を副消防局長に、消防局 に予防室、警防室、査察指導課を新設し、予防課及び査察指導課を予 警防課及び救急救命課を警防室所属とし、 通信指令課を通 信指令担当に改め、警防課所属とする。救急救命課にワークステーショ ン担当を新設するとともに、本町救急隊を配置する。 2013. 4. 1 藤沢市消防防災訓練センターに自家用給油取扱所を新設する。 (平成25年) ◎所在地:藤沢市石川3417-1 ◎貯蔵量:30,000% (軽油:15,000% ガソリン:15,000%) 2013. 8. 1 救急ワークステーションの運用を開始する。 (平成25年) 受付勤務の廃止に伴い、全署所に駆け付け通報装置を設置し運用を開始 2014. 9. 1 (平成26年) する。 2015. 3. 1 藤沢市消防局総合基本指針を策定する。 (平成27年)

2015. 12. 7 日本消防協会から、防災活動車1台寄贈を受ける。 (平成27年) 2015. 2.26 藤沢東ロータリークラブから、軽自動車1台寄贈を受ける。 (平成28年) 2016. 3.18 六会出張所を改築する。(第16分団と併設) (平成28年) 2017. 3.31 10代目消防団長 川口勇喜夫氏勇退 (平成29年) 2017. 4. 1 消防副団長 井上和弘 11代目消防団長に就任 (平成29年) 2017. 4. 1 定数条例一部改正 443人 (平成29年) 市行政組織の改正に伴い、消防本部組織等規則及び消防署組織等規程の 2017. 4. 1 (平成29年) 一部を改正し、予防室及び警防室を廃止し、消防局に副消防局長(警防 オリンピック・パラリンピック担当)を、警防課にオリンピック・パラ リンピック担当を新設する。 遠藤出張所を設置する。 2017. 4. 1 (平成29年) 織:署員24人 組 ◎設 備:消防ポンプ自動車1台 救急車1台 ○設置場所:藤沢市遠藤2932番地の1 2019. 1. 9 鬼島忠氏から消防局旗一式寄贈を受ける。 (平成31年) 2019. 3. 6 消防庁長官から消防局、消防団に竿頭綬授与 (平成31年) 2019. 3.31 20代目消防長 松藤弘行氏勇退 (平成31年) 2019. 4. 1 |副消防局長 衛守玄一郎 21代目消防長に就任 (平成31年) 2019. 4. 1 定数条例一部改正 453人 (平成31年) 2020. 4. 1 六会出張所において救急業務を開始する。 (令和 2年) 組 織:署員10人 備:救急車1台 設 2020. 4.30 11代目消防団長 井上和弘氏勇退 (令和2年) 2020. 8. 1 消防副団長 西山幸成 12代目消防団長に就任 (令和2年) 2021. 8. 6 辻堂出張所を辻堂西海岸2丁目1番17号に新築移転する。 (令和3年) (辻堂市民センターと併設) 2022. 4. 1 消防局組織等規則及び消防署組織等規程の一部を改正し、警防課のオリ (令和4年) ンピック・パラリンピック担当を廃止。副消防局長(警防オリンピック ・パラリンピック担当)を(警防担当)とする。 警防課消防団担当に「主幹」を、警防課通信指令担当に「総括主幹」を 新設する。 消防局組織等規則及び消防署組織等規程の一部を改正し、救急救命課に 2023. 4. 1 (令和5年) 「機動救急隊」を新設する。 2024. 3.13 南消防署本町出張所(第9分団)再整備に伴い、仮設庁舎へ移転 (令和6年)

2024. 3.31 (令和6年) 2024. 4.1 (令和6年) 21代目消防長 衛守玄一郎氏勇退

副消防局長(警防担当) 簗瀬欣二 22代目消防長に就任

5 消防力の増強状況

<u>5</u>	們初	刀の瑁強状が	<mark></mark>				
年度	定	三員の増加	庁舎等の状況	消防車等の増設		公 設消火栓	公 防 水 そう
発足 当時		18	1本部 1署	消防ポンプ車	2	319	49
昭和 24	増 18 定 36	辻堂出張所及び 充実要員				319	64
25						391	64
26			消防本部、署が市役所庁舎 に移転(6.1) 辻堂出張所を開所(8.1)	消防ポンプ車(辻堂)	1	350	75
27	増 19 定 55	消防力の充実要員				360	85
28						407	97
29				救急車(本署)	1	431	107
30						448	112
31						522	135
32	増 61 定	I 1 . 1 . 2 . 2 . 2	片瀬分遣所開所(4.1) 長後分遣所開所(12.27)	消防ポンプ車 (長後・片瀬)	2	583	139
33						600	142
34	増 2 定 63	消防力の充実要員				617	146
35			辻堂出張所改築(6.28)			657	151
36	増 2 定 75	鵠沼出張所要員				691	163
37	増 83 定 83	片瀬分遣所及び 救急隊要員	鵠沼出張所新築、 開所(7.19)	消防ポンプ車(鵠沼) 広報車(本署)	1 1	714	170
38	増 13 定 96	長後出張所要員	長後出張所開所(7.1)	消防ポンプ車(長後)	1	774	179
39	増 10 定 106	消防力の充実要員				869	198
40	増 4 定 110	各署所及び 本部充実要員	消防本部、署新築移転 (9.27)			1, 110	197
41	増 10 定 120	消防力の充実要員		梯子車(24m本署)	1	1, 220	201
42	増 20 定 140	長後救急隊及び 本町出張所要員	長後出張所改築(4.1) 本町出張所新築、開所 (2.1)	救急車(長後) 消防ポンプ車(本町)	1 1	1, 311	207
43	増 7 定 147	用田分遣所及び本 部署所充実要員	用田分遣所新築、開所 (12. 25)	化学車(本署) 指令車(本部) 消防ポンプ車(用田)	1 1 1	1, 546	219
44	増 7 定 154	苅田出張所要員				1,680	223
45	増 7 定 161	苅田出張所要員	片瀬分遣所改築(6.29)			1,940	225

年度	定	ご員の増加	庁舎等の状況	消防車等の増設		公 設消火栓	公 防 水 そう
46			苅田出張所新築、開所 (12.16)	消防ポンプ車(苅田)	1	2, 110	236
47		羽鳥出張所及び 辻堂救急隊要員		救急車(辻堂)	1	2, 203	262
48	増 14 定 195	六会出張所要員	羽鳥出張所新築、開所 (4.10) 六会出張所開所(長後出張 所に併設)(12.1)	消防用ポンプ車 (羽鳥・六会) 指揮車(本署) 乗用車(本部)	2 1 1	2, 272	281
49		御所見出張所及び 救急隊要員	御所見出張所開所 (用田分遣所を昇格) (12. 1)	梯子車(40m本署)	1	2, 429	334
50	増 4 定 213	御所見出張所要員	六会出張所新築(3.6)	起震車(本部)	1	2, 585	368
51	増 9 定 222	御所見出張所及び 本町救急隊要員		救急車(本町)	1	2, 731	398
52	増 4 定 226	本町救急隊要員	御所見出張所改築(3.31)			2, 893	425
53	増 7 定 233	善行出張所要員		シュノーケル車(本署) 査察車(本部)	1 1	3, 186	476
54	増 9 定 242	善行出張所及び 指令室要員	善行出張所新築、開所 防災センター開設(3.31)	消防ポンプ車(善行)	1	3, 297	527
55	増 12 定 254	救助工作車、本部 充実要員、北消防 署開設準備要員				3, 407	582
56	増 30 定 284	北消防署要員及び 御所見救急隊要員	北消防署新築(3.6)	救急車(御所見)	1	3, 480	617
57	増 6 定 290	北消防署要員	北消防署開所(4.1)	消防ポンプ車(北署) 救急車(〃) 指揮車(〃) 広報車(〃) 水防活動車(南署)	1 1 1 1	3, 569	650
58	増 8 定 298	北消防署救助隊 要員		梯子車(47m南署)	1	3, 631	672
59	増 13 定 311	西部出張所要員				3, 708	698
60	増 8 定 319	西部出張所要員	西部出張所新築、開所(4.1)	消防ポンプ車(西部) 救急車(西部)	1 1	3, 792	727
61			南消防署本署待機室改築 (10.27)	化学車(北署)	更新1	3, 863	755
62			苅田救急業務開始(5.1) 辻堂出張所新築移転(11.25)	梯子車(30m南署)	更新1	3, 918	779
63	増 3 定 322	苅田救急隊要員	六会出張所増築(3.31)	化学車(南署) 工作車(北署) 消防ポンプ車(善行) シュノーケル車(西部)	1 1 更新1 更新1	4, 016	787

年度	定	こ員の増加	庁舎等の状況	消防車等の増設		公 設消火栓	公 防 水 そう
平成元			鵠沼出張所改築 (3.31) 津波現地対策本部室設置	団指令車(本部) 消防ポンプ車 (南署・苅田) 水防車	1 更新2 1	4, 062	825
2				梯子車(40m北署) 指揮車(北署)	更新1 更新1	4, 124	839
3	増 3 定 335			排煙高発泡車(苅田) 水防車(本町・苅田)	1 1	4, 222	845
4	増 32 定 367	週休2日制に伴う 要員 辻堂梯子車要員	長後出張所新築移転 (7.1) 辻堂出張所梯子車車庫増 築(3.26)	梯子車(40m辻堂) 高規格救急車 (南署・北署)	1 更新2	4, 243	858
5				指揮車(南署) 消防ポンプ車 (辻堂・西部) 高規格救急車 (本町・西部) 小型ポンプ積載型照 明(御所見)	更新1 更新2 更新2	4, 316	868
6			南消防署新築 平成6・7年継続	高規格救急車 (辻堂·長後) 水防用活動車(鵠沼)	更新2	4, 363	886
7			消防本部移転(7.29) 南消防署新築移転 (9.15)	消防ポンプ車 (本町・長後) 高規格救急車 (苅田・御所見) 小型動力ポンプ付大 型水槽車 (御所見・村岡) 海水利用型消防水利 システム		4, 409	884
8				消防ポンプ車(南署) 消防団広報車(警防課) 予防査察車(予防課) 指令車(総務課)	更新1 更新1 更新1 更新1	4, 469	898
9	増 26 定 393	村岡出張所要員善行救急隊要員		消防ポンプ車 (鵠沼・御所見) 工作車(北署) 高規格救急車 (南署・北署) 水難救助艇 (ふじさわ1号)	更新2 更新1 更新2	4, 509	917
10			村岡出張所新築、開所(4.1)	消防ポンプ車(善行) 消防ポンプ車(村岡) 警防活動車(警防課)	更新1 1 更新1	4, 580	924
11				化学車(南署) 高規格救急車(御所見) 高規格救急車(善行)	更新1 更新1 1	4, 609	930
12				消防ポンプ車(苅田) 高規格救急車(苅田)	更新1 更新1	4, 636	937

年度		定員の増加	庁舎等の状況	消防車等の増設		公設 消火栓	公設 防火 水そう
13				化学車(北署) 高規格救急車(辻堂) 指揮車(北署) 水難救助ボート (ふじさわ2号)	更新1 更新1 更新1 更新1	4, 664	947
14	増 4 定 397	村岡救急隊要員	消防本部移転(7.1) 藤沢市総合防災センター 新築、開所(7.1) 通信指令課移転(7.1) 六会前進基地局御所見出 張所に移転(7.1)	梯子車(50m南署) 消防ポンプ車(北署)	更新1 更新1	4, 688	977
15			片瀬分遣所改築(3.19)	消防ポンプ車(羽鳥) 高規格救急車(本町) 高規格救急車(村岡)	更新1 更新1 1	4, 707	978
16				高規格救急車 (長後·御所見)	2	4, 723	922
17	増 10 定407	南藤沢救急隊2要員		支援車(本部) 梯子車(30m南署) 工作車(南署) 高規格救急車 (南署・北署) 指揮車(南署) 消防ポンプ車(辻堂)	1 更新1 更新2 更新2 更新1	4, 737	979
18			羽鳥出張所新築移転 併せて明治出張所に名称 変更(3.23) 藤沢市消防防災訓練セン ター新設(12.21)	鵠沼水難救助車 予防火災調査車 高規格救急車(南藤2)	更新1 更新1 1	4, 747	995
19	増 8 定415	明治救急隊要員		消防ポンプ車(西部) 高規格救急車(善行) 高規格救急車(明治) 水上オートバイ (ふじさわ3号)	更新1 更新1 1	4, 756	997
20	減 1 定414	再任用職員の活用		梯子車(30m西部) 消防ポンプ車 (本町・長後) 高規格救急車 (辻堂・苅田・西部) 救急普及啓発広報車 (本部) ミニ消防車(南署)	更新1 更新2 更新3 1	4, 807	1, 012
21	減 1 定413	再任用職員の活用		消防ポンプ車 (南署・鵠沼) 高規格救急車(本町)	更新2 更新1	4, 814	1, 009
22				梯子車(40m北署) 消防ポンプ車 (村岡・御所見)	更新1 更新2	4, 822	1, 011
23				消防ポンプ車(善行) 高規格救急車(村岡) 支援Ⅱ型(南署) 水難救助艇 (ふじさわ1号)	更新1 更新1 更新1 更新1	4, 837	1, 002

年度	定	三員の増加	庁舎等の状況	消防車等の増設		公 設消火栓	公 防 水 そう
24	増 1 定414	県からの移譲事務 対応に伴う予防課 要員		高規格救急車 (北署・御所見) 支援Ⅲ型(南署)	更新2	4, 853	1, 002
25			六会出張所改築に伴い仮 設庁舎に移転 (3.17) 救急ワークステーション 開所(8.1)	消防ポンプ車(苅田) 化学車(明治) 梯子車(40m辻堂) 工作車(北署) 高規格救急車 (南署・長後)	更新1 更新1 更新1 更新2	4, 864	1,002
26				消防ポンプ車(北署) 高規格救急車 (南署・明治) 小型動力ポンプ付水 槽車(御所見)	更新1 更新2 更新1	4, 875	1,004
27			六会出張所改築(3.18)	大型ブロアー車 (苅田) 高規格救急車 (辻堂・善行)	1 更新2	4, 892	1,008
28	増 24 定438	遠藤出張所要員		化学車(六会) 高規格救急車 (西部・苅田)	更新1	4, 907	1, 004
29	増 4 定442	東京村ンピック・パラリ ンピック開催に向け た警備体制の整備 に伴う警防課要員	遠藤出張所新築、開所 (4. 1)	広報車(救急救命課) 指揮車(北署) 高規格救急車 (本町・村岡) 水上オートバイ (ふじさわ3号) 消防ポンプ車(遠藤) 高規格救急車(遠藤) 江の島救急車(鵠沼)	更新1 更新2 更新1 1 1	4, 922	1,005
30				指令車(警防) 消防ポンプ車(南署) 資機材搬送車 (南署・善行) 高規格救急車 (北署・御所見)	更新1 更新1 更新2 更新2	4, 924	1,006
令和 元	増 10 定452	六会救急隊要員		指揮車(南署) 高規格救急車 (南署・長後) 高規格救急車 (六会) 資機材搬送車 (本町) 水難救助ボート (ふじさわ2号)	更新1 更新2 1 更新1 更新1	4, 927	1,004
2				工作車(南署) 消防ポンプ車 (長後・西部) 署長車(南署・北署) 高規格救急車(南藤 2)	更新1 更新2 更新2 更新1	4, 931	1, 001

年度	定員の増加		定員の増加 庁舎等の状況			公 設消火栓	公 防 水 そう
3			辻堂出張所新築移転、開所 (8.6)	遠距離送・排水システ ム車(南署)	1	4, 932	1,000
4	減 4 増 1 定449	東京オリンピック・パラリンピック要員を廃止し、警防課消防団 担当に主幹を配置		消防ポンプ車 (鵠沼・本町) 高規格救急車(明治)	更新2	4, 933	999
5	増 4 定453	機動救急隊要員		高規格救急車 (辻堂・善行)	更新2	4, 933	999

6 消防庁舎概況

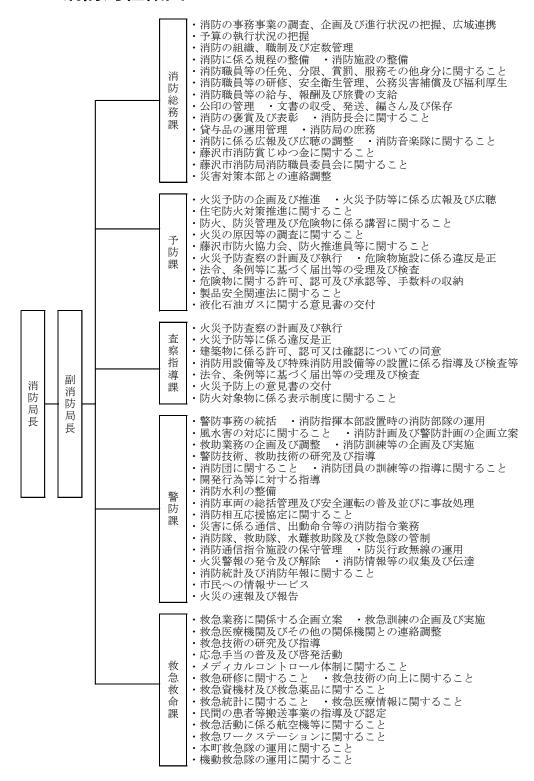
	ロンハ							
	区分 局 署所別	所 在 地 電話番号	開署(所) 年月日	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積(㎡)	延べ面積 (m²)	備 考
消防	消防局	朝日町 1-1 (25) 1111	S 23. 3. 7	鉄筋コンクリート (免震構造) 7階建	市防災センター	623. 33	消防局 (1~4F 2, 191.07 ※ 4F の一 部を除く) 3,648.03	H. 7. 7.29 市総合防災センター新築 H.14. 7. 1 市防災センターに名称変更
局	消防防災訓練センター	石川 3417-1	H 18. 12. 21	鉄骨造 2階建	19, 587. 29	787. 79	1052. 16	H. 30. 1. 4 訓練塔 教育訓練棟 事務所棟 車庫棟
	救急 ワークステーション	藤沢 2-6-1 (54) 5500	H 25. 8. 1	鉄骨造 3階建	39,712.01 (併設施設 含む)	131. 12	406. 64	3F 仮眠室
	本署	鵠沼東 8-3 (27) 8181	S 23. 3. 7	鉄骨造 5階建 地下1階	2, 891. 53	1, 118. 48 76. 32	,	大道東125-5移転 S. 26. 6. 1 鵠沼2121 新築移転 S. 40. 9. 27 新築移転 H. 7. 9. 15 訓練塔A鉄筋コンクリート・B鉄骨
南消	辻堂出張所	辻堂西海 岸 2-1-17 (34) 3100	S 26. 8. 1	鉄筋コンクリート 3階建	6,036.77 (併設施設 含む)	2,379.784 (併設施設 含む)	1,091.22 (消防部分)	辻堂1383 消防団第10分団と合同庁舎 改築 S. 35. 6.28 辻堂5-5-18 新築移転 S. 62.11.25 車庫増築 H. 5. 3.26 新築移転 R. 3. 8. 6 (辻堂市民センケー併設)
防	片瀬分遣所	片瀬 3-15-17 (27) 3200	S 32. 4. 1	鉄骨造 2階建	128. 92	92. 05	176. 51	消防団第2分団と合同庁舎 改築 H. 16. 3. 19
	本町出張所(仮設庁舎)	藤沢 1-9-17 (27) 3000	R 6. 3. 13	軽量鉄骨造 プレハブ構 造 平屋建	841. 85	348. 59	343. 68	本町出張所再整備に伴い、仮設 庁舎へ移転 R. 6. 3.13
署	苅田出張所	本鵠沼 4-3-1 (25) 3000	S 46. 12. 16	鉄筋コンクリート 平屋建	1, 194. 67	285. 42 32. 40 98. 54	440. 86	消防団第5分団と合同庁舎 増築 S. 62. 12. 23
	明治出張所	辻堂新町 1-11-23 (33) 3000	S 48. 4. 10	鉄筋コンクリート 2階建	5, 974. 42 (併設施設 含む)	2, 219. 83 (併設施設 含む)	630. 16 (消防部分)	羽鳥4-12-21 消防団第11分団と合同庁舎 新築移転 H. 19. 3. 23 羽鳥から明治に名称変更 消防団第11分団と分離 (明治市民セルター併設)

		鵠沼海岸	S	鉄筋コンクリート				改築
	鵠沼出張所	4-1-12 (33) 3600	37. 7. 19	3階建	535. 08	208. 67	407. 34	Н. 2. 3.31
		渡内	H 10. 4. 1	鉄骨・鉄筋 コンクリート	1, 246. 83	454. 38	629, 66	1F 事務室 車庫 防災備蓄倉庫
	村岡出張所	(54) 2630	10. 4. 1	2階建	1, 240. 03	454. 50	029.00	2F 仮眠室 会議室
		湘南台	S 57. 4. 1	鉄筋コンクリート 3階建	1 251 07	E04 91	1 467 99	1F 車庫及び防災備蓄倉庫 ボンベ庫
	本署	(45) 8181	57. 4. 1	いは海	1, 351. 07	504. 21	1, 467. 23	ルンペル 2F 事務室 仮眠室
								3F 講堂 会議室
		長後	S 38. 7. 1	鉄筋コンクリート 2階建	1 700 05	264 20	F99 47	長後513
	長後出張所	(43) 3000	38. 7. 1	2) 省建	1, 799. 25	364. 39	533. 47	新築移転 H. 4. 7. 1
北		大庭	S 60. 4. 1	鉄筋コンクリート 2階建	1 124 07	222 10	399, 28	車庫増築 H. 1. 3.30
	西部出張所	(87) 8119	60. 4. 1	21百建	1, 134. 97	322. 19	399. 28	н. 1. 5.50
消		用田	S 49. 12. 1	鉄筋コンクリート 2階建	1, 605. 33	245, 75	255 70	改築 S.53. 3.30
	御所見出張所	(48) 3000	49. 12. 1	2/百炷	1, 005. 55	57. 08		消防団第30分団と合同庁舎
						22. 96	39. 47	車庫増築
防		善行	S	鉄筋コンクリート				倉庫別棟 増改築
BY		7-7-10	55. 3.31	2階建	657. 38	245. 84	329. 45	H. 11. 3. 16
	善行出張所	(81) 2661						仮眠室 食堂増築 事務室改修
署		亀井野 4-8-1	S 51. 3. 6	鉄筋コンクリート 3階建	4, 072. 03	1, 126. 73	799. 04	第16分団と合同庁舎 地窓
	六会出張所	(81) 3200	01. 0. 0	Ol'EKE	(併設施設	(併設施設	(消防部分	H. 1. 3.31
	八云山坎川				含む)	含む))	改築
								H. 28. 3. 18 (六会市民センター併設)
		遠藤	H	鉄筋コンクリート	1, 238. 00	612. 95	981. 88	1F 事務室 車庫
	遠藤出張所	2932-1 (88) 5100	29. 4. 1	2階建				仮眠室 2F 仮眠室 会議室

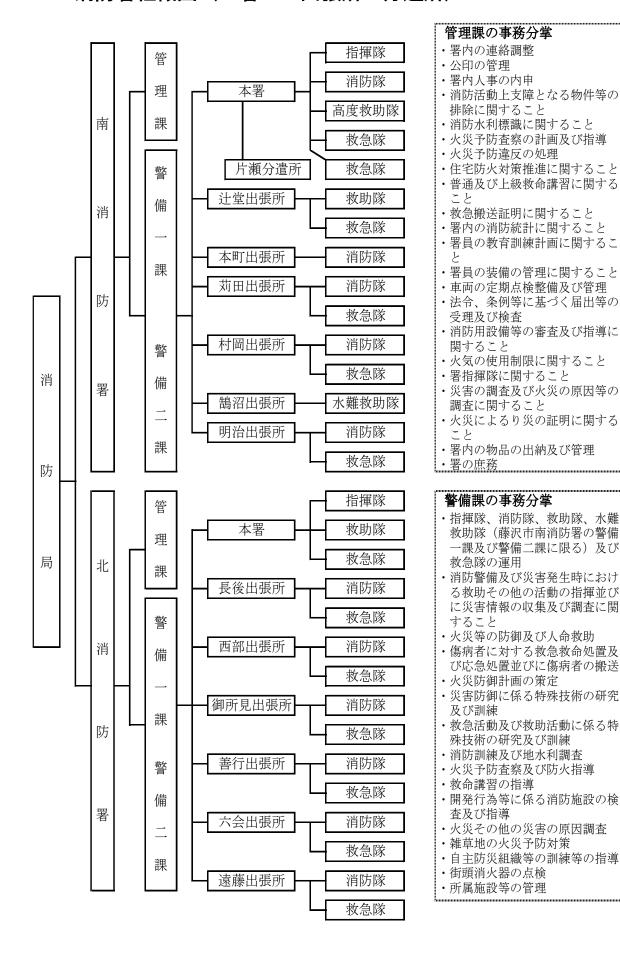
3 100 150



7 消防局組織図



8 消防署組織図(2署12出張所1分遣所)



業務概要

9 予 算

(1) 令和6年度消防予算

	款項			目		金額(千円)	比率(%)					
消	防	費	消	防	費	常	備	消	防	費	4, 914, 675	84. 7
5,	5,801,381千円 5,801,381千円		非	常(備 消	的防	費	125, 731	2. 2			
						消	防施	設	整備	青費	760, 975	13. 1

(2) 市総予算と消防予算との比較

	市総予算(千円)	消防予算(千円)	比率(%)
令和6年度	167, 906, 000	5, 801, 381	3. 5
令和5年度	160, 504, 000	5, 520, 789	3. 4
令和4年度	161, 366, 000	6, 077, 374	3. 8

(3)消防費と人口の比較

予算額(千円)	1世帯当たり(円)	人口1人当たり(円)
市総予算額	167, 906, 000	828, 057	378, 573
消防予算額	5, 801, 381	28, 610	13, 080
常備消防費	4, 914, 675	24, 237	11, 080
非常備消防費	125, 731	620	283
消防施設整備費	760, 975	3, 752	1, 715

2024.4.1 現在

(令和2年国勢調査人口等基本集計結果(確報)を基礎とした推計人口)

人口 443,523 人

世帯 202,771 世帯

10 「消防出初式」の開催

2024年(令和6年)1月7日(日)藤沢市消防防災訓練センターにおいて実施した。

11 消防音楽隊の概要

1983年(昭和58年)4月1日、消防音楽隊として発足、消防総務課に属し、隊員は本部及び署所に配属され、隊長以下37人の職員をもって編成し、各種消防業務の傍ら練習に励み、消防広報のひとつとして、消防の行事及び市、その他諸行事に出演し、市民に親しまれ、愛される音楽隊として演奏活動に従事している。

(1) 発足経過

- 1982年(昭和57年)10月1日 消防職員福利厚生会音楽部として結成(部員28人) 羽田啓一氏(元横浜市消防局音楽隊長)専任講師に就任
- 1983年(昭和58年)4月1日 消防音楽隊として発足 隊長1人、隊員43人により編成する。
- 1987年(昭和62年)8月1日 隊長1人、副隊長1人、隊員41人に改める。
- 1990年(平成2年)7月1日 隊長1人、副隊長2人、隊員41人に改める。
- 1994年(平成6年)9月30日 羽田啓一氏専任講師を勇退
- 1995年(平成7年)4月1日 山田哲朗氏(元横浜市消防局音楽隊長)専任講師に就任 隊長1人、副隊長3人、隊員40人に改める。
- 1996年(平成8年)4月1日 隊長1人、副隊長3人、隊員36人に改める。
- 1998年(平成10年)4月1日 隊長1人、副隊長3人、隊員38人に改める。
- 2000年(平成12年)4月1日 統括者1人、副統括者2人、隊員50人以内に改める。 (隊員のうち隊長1人、副隊長3人、楽長1人を置く)
- 2001年(平成13年)4月1日 山田哲朗氏専任講師を勇退
- 2001年(平成13年)4月2日 清水誠氏専任講師に就任

(2) 年度別出演記録

年 度	回数	年度	回 数	年度	回 数	
H18	11	H25	15	R2	1*	
H19	15	H26	16	R3 1**		
H20	15	H27	14	R4	7	
H21	17	H28 16		R5	8	
H22	H22 19		14			
H23	19	H30	10			
H24	16	R1 (H31)	13			

※R2·3 年度については、新型コロナウイルス感染症予防に伴い、活動自粛

(3) 楽器編成

楽 器 名	数量	楽 器 名	数量	楽 器 名	数量
ピッコロ	1	フレンチホルン	3	ティンパニー	1
フルート	2	トロンボーン	4	マーチングスネヤ	2
クラリネット	9	バストロンボーン	1	マーチングタムタム	1
バスクラリネット	1	ユーフォーニューム	3	マーチングホルン	3
ソプラノサックス	1	コンパーチブルチューバ	2	マーチングテナー	1
アルトサックス	2	スーザホーン	2	マーチングバリトン	6
テナーサックス	2	ドラムセット	1	マーチングバス	2
バリトンサックス	1	スネヤドラム	2	マーチングキーボード	1
トランペット	8	バスドラム	1	メロフォン	2
ピッコロトランペット	1	シンバル	2	ドラ	1
フリューゲルホルン	2	グロッケンシュビーレ	1		

統 計

12 叙位・叙勲者

区分	職•階級	氏	名	受章年月日	概 要
	消防司令長	小 山	義雄	S 53. 8. 10	正七位勲六等単光旭日章
	消防監	富田	伸 利	S 54. 11. 3	勲四等瑞宝章
	付 奶 盒		1中 不り	S 57. 9. 25	従五位
	消防司令長	渡辺	秀 一	S 59. 4.29	勲六等単光旭日章
	何则可下文	· 俊 · 应	<i>T</i> 5	H12. 12. 23	従七位
	消防司令	武井	桂一郎	S 60. 4.29	勲六等瑞宝章
	11 14 14 11	Д Л	1生 以	H13. 12. 22	従七位
	消防正監	大久保		S 60. 10. 2	正五位勲四等瑞宝章
	 消 防 監	大塚	實	S 63. 11. 3	勲五等瑞宝章
	111 197 🖦	八场	具	H22. 1.15	正六位
	消防司令	鯉 渕	勲	H 1.11. 3	勲五等瑞宝章
	消防司令	山崎	秀 夫	H 2. 4.29	勲六等単光旭日章
	消防司令	鈴木	章	H 4.11. 3	勲六等単光旭日章
	消防正監	瀬沼	和男	H 8. 4.29	勲四等瑞宝章
		7月 7日	7H ЭЭ	H21. 1.16	正五位
消防職員	消 防 監	端山	誠二	H10. 1.25	従五位勲五等双光旭日章
	消 防 監	池田	俊 雄	H10. 4.29	勲五等瑞宝章
	 消 防 監	山田	喜 作	H11. 4.29	勲六等単光旭日章
	111 197 111.	111 111		H24. 6.10	正七位
	 消防司令長	田邊	積	H12. 4.29	勲六等瑞宝章
	X 11 11 (N H1	ш Б	/1只	H13. 9. 5	従七位
	 消防司令長	星崎	敏 久	H12.11. 3	勲五等瑞宝章
	11 14 (61 111	生 啊	<u>цх</u>	H21. 6.30	正七位
	消防監	小 澤	豊作	H13. 4.29	勲五等瑞宝章
	 消 防 監	古谷	昭五郎	H13.11. 3	勲五等瑞宝章
	T. CA 11.	и и	нПтты	H24. 10. 25	正七位
	消防監	神崎	優 治	H15. 5. 4	従六位勲五等瑞宝章
	消防司令	石 川	満男	H15. 5.25	正七位勲六等単光旭日章
	消防司令補	笠 間	宏 信	H15.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令補	富田	久 司	H15.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令長	石 井	一春	H15.11. 3	瑞宝単光章

	2017 17	·	. ^	=	n det	-	^	1নং	H16. 4.29	瑞宝単光章
	消息	坊 司	一句	攴	廣	田	金	彌	H20. 8.31	従七位
	消	防	司	令	Щ	本	完	夫	H16. 4.29	瑞宝単光章
	消	防	司	令	鈴	木		清	H16. 4.29	瑞宝単光章
	消队	方司] 令	長	青	木	重	雄	H16.11. 3	瑞宝単光章
	泌	吐	=1	厶	」立	*	羊	£	H16.11. 3	瑞宝単光章
	们	防	□1	T	岡	本	義	友	R 4. 3.16	正七位
	消	防	司	令	目	下	嶺	雄	H16.11. 3	瑞宝単光章
	消	防	司	令	曽	我	高	秋	H17. 4.25	正七位瑞宝単光章
	消	防	司	令	阳	部	信	雄	H17. 4.29	瑞宝単光章
	消	防	司	令	小	泉	英	雄	H17. 4.29	瑞宝単光章
	消	防	司	令	小	菅		章	H17.11. 3	瑞宝単光章
	消	防	ĵ	監	富	塚	秀	夫	H18. 7.24	正七位瑞宝双光章
	消	防	;	監	矢	П	新	<u> </u>	H18.11. 3	瑞宝双光章
	刊	197	,	<u>iiii.</u>	人	П	利	_	H21. 10. 28	正六位
	消	防	司	令	東湘	事林	正	雄	H18.11. 3	瑞宝単光章
	消	防	司	令	富	田	놤	守	H19. 4.29	瑞宝単光章
消防職員	消	防	司	令	守	屋	行	雄	H19. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令		小	松	義	治	H19. 11. 14	瑞宝双光章		
	11 F	<i>)</i> , □,	1 TJ	又	/1,	٦	秋	111	R 2. 4.21	正七位
	消	防	司	令	Щ	崎		朗	H19. 11. 14	瑞宝単光章
	消	防		贮	日	ェ		清	H20.11. 3	瑞宝双光章
	117	197	5 監	Ш.	Н	下		·	H24. 8. 5	従五位
	消	防	ĵ	監	神	Щ	喜作	代治	H20.11. 3	瑞宝双光章
	消	防	ĵ	監	加	藤	俊	彦	H20.11. 3	瑞宝双光章
	消	防	司	令	吉	原	惣一	一郎	H20.11. 3	瑞宝単光章
	沿	防	正	監	亀	井	敬	_	H21. 4.29	瑞宝小綬章
	113	197	ш.	ìm.	电	<i>T</i>	刊入		R 4. 4.19	正七位
	消	防	ĵ	監	櫻	井	利	春	H21. 4.29	瑞宝双光章
	消	防	î	監	鈴	木	良	雄	H21. 4.29	瑞宝双光章
	111	19°	,	IIII.	水 L	/ `	八	少比	H25. 2.23	正六位
	消	防	ĵ	監	重	田		優	H21. 4.29	瑞宝双光章
	消	防	司	令	抬	成	_	<u>-</u>	H21. 10. 5	正七位瑞宝単光章
	消	防	正	監	山	口	正	直	H21. 11. 3	瑞宝小綬章
	ıЦ	シリ		тшг	щ	I	ш.	ш.	H29. 10. 6	従五位

	消 防 監	山田弘明	H21.11. 3 瑞宝双光章
	消防監	金指光春	H21.11. 3 瑞宝双光章
	1日 197		R 5. 4.24 従六位
	消 防 監	武 田 安	H21.11. 3 瑞宝双光章
	消 防 監	鬼島忠	H22. 4.29 瑞宝双光章
	消防司令長	小嶋音作	H22. 4.29 瑞宝双光章
	消 防 監	小 山 彰	H22. 4.29 瑞宝双光章
	消 防 監	林一治	H22.11. 3 瑞宝双光章
	消防司令	工藤榮	H22.11. 3 瑞宝単光章
	消防司令	西村 武	H22.11. 3 瑞宝単光章
	消防司令長	阿部上弘	H23. 4.29 瑞宝単光章
	 消防司令長	安部智德	H23. 4.29 瑞宝単光章
	11 14 (6) 11	. 女 即 日 心	H31. 4.20 正七位
	消防司令	郷戸吉雄	H23. 4.29 瑞宝単光章
	消防正監	伊藤昭男	H23.11. 3 瑞宝小綬章
	消防監	青木征男	H23.11. 3 瑞宝双光章
	 消 防 監	 加 藤 正 男	H23.11. 3 瑞宝双光章
消防職員	113 P3	, 75 /k II. 77	H25. 8. 7 従六位
	消防司令	設 樂 俊 男	H23.11. 3 瑞宝単光章
	消防司令	関 庚二	H23. 12. 15 正七位瑞宝単光章
	消防司令	・蛯 名 修	H24. 1. 9 瑞宝単光章
	消防監	桑村忠藏	H24. 4.29 瑞宝双光章
	 消 防 司 令	 杉 本 安 幸	H24. 4.29 瑞宝単光章
	11 12 13		R 5. 8.19 正七位
	消防司令	古藤光康	H24. 4.29 瑞宝単光章
	消防正監	前崎文男	H24.11. 3 瑞宝小綬章
	消 防 監	川端敏雄	H24.11. 3 瑞宝双光章
	消 防 監	渡邊勇一郎	H24.11. 3 瑞宝双光章
	消防司令	若菜正三	H24.11. 3 瑞宝単光章
	消防司令長	大石良雄	H25. 4.29 瑞宝単光章
	消防司令	·山崎清治	H25. 4.29 瑞宝単光章
	消防司令	· 冨 田 孝 行	H25. 4.29 瑞宝単光章
	消防司令	竹 森 良 一	H25. 8.18 正七位瑞宝単光章
	消防司令	· 関根昭光	H25.11. 3 瑞宝単光章
	消防司令長	千 田 功 治	H25.11. 3 瑞宝単光章

	消防監	山口 章	H25. 11. 3	瑞宝双光章
	消防正監	小野寺 正 一	H26. 4.29	瑞宝双光章
	消 防 監	小 池 正	H26. 4.29	瑞宝双光章
	消防司令	富澤幹雄	H26. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令	吉田秀行	H26. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令	西村光夫	H26. 10. 8	正七位瑞宝単光章
	消 防 監	大牟禮 盛 雄	H26.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令長	天 野 浩	H26.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令	加藤武	H26.11. 3	瑞宝単光章
	 消防司令長	松 本 輝 雄	H27. 4.29	瑞宝単光章
	11 12 (6) 61		H28. 1. 1	正七位
	消防監	由 井 敏 郎	H27. 4.29	瑞宝双光章
	消防監	矢 萩 幸 雄	H27. 4.29	瑞宝双光章
	消 防 監	川 田 昭	H27. 11. 3	瑞宝双光章
	消防司令	亀 井 寛	H28. 2.13	正七位瑞宝単光章
	消防正監	大 津 正 男	H28. 11. 3	瑞宝小綬章
	消 防 監	阿部眞二	H28. 11. 3	瑞宝双光章
消防職員	消防監	日 下 昇	H29. 4.29	瑞宝双光章
	消防監	山 口 登志男	H29. 4.29	瑞宝双光章
	消防監	山 田 義 一	H29. 6. 1	瑞宝双光章
	消防監	鈴 木 肇	H29.11. 3	瑞宝双光章
	消防監	佐藤則克	H29.11. 3	瑞宝双光章
	消防司令	石 井 栄 二	H29. 12. 27	正七位瑞宝単光章
	消防正監	金子司洋	H30. 4.29	瑞宝小綬章
	消防司令長	今 野 祐 二	H30. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令長	佐藤成司	H30. 4.29	瑞宝単光章
	消防監	小 池 賢 治	H30.11. 3	瑞宝双光章
	消防監	福島節夫	H30.11. 3	瑞宝双光章
	消防司令長	角田達美	H30.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令	佐 藤 敬太郎	H30. 12. 23	正七位瑞宝単光章
	消防正監	阿 部 正 昭	R 1. 5.21	瑞宝双光章
	消防監	石 倉 隆 広	R 1. 5.21	瑞宝双光章
	消防司令長	早 川 誠	R 1. 5.21	瑞宝単光章
	消防司令長	竹 内 修	R 1. 5.21	瑞宝単光章
	消防監	北 村 守 良	R 1.11. 3	瑞宝双光章

	消 防 監	丸 山 孝 夫	R 1.11. 3	瑞宝双光章
	消防司令	長 島 利 夫	R 2. 4.10	瑞宝単光章
	消防司令	斉 藤 仁	R 2. 4.10	瑞宝単光章
	消防司令	安 齊 三 郎	R 2. 4.10	瑞宝単光章
	消防司令	小 松 実	R 2. 9.13	正七位瑞宝単光章
	消防司令	菊 池 久 壽	R 2.10. 8	瑞宝単光章
	消防司令	小島輝 治	R 2.10. 8	瑞宝単光章
	消防司令長	小川 哲雄	R 2.10. 8	瑞宝単光章
	消防司令長	根岸和夫	R 3. 4.15	瑞宝単光章
	消防司令長	三觜孝男	R 3. 4.15	瑞宝単光章
	消防司令	久 保 廣 文	R 3. 4.15	瑞宝単光章
	消防正監	鈴 木 正 明	R 3. 4.29	瑞宝小綬章
消防職員	消防司令	植田雄司	R 3. 10. 21	瑞宝単光章
	消防司令長	羽田啓治	R 3. 10. 21	瑞宝単光章
	消防司令長	浦 澤 二三男	R 4. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令長	櫻 井 信 美	R 4. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令	天 岸 重 徳	R 4. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令	工藤大成	R 4.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令	野 毛 勉	R 4.11. 3	瑞宝単光章
	消防司令	増 田 良 一	R 4.11. 3	瑞宝単光章
	消防正監	見澤由郎	R 4.11. 3	瑞宝小綬章
	消 防 監	伊藤文雄	R 5. 4.29	瑞宝単光章
	消防司令長	清 水 学	R 5. 4.29	瑞宝単光章
	消防監	小 野 清	R 5.11. 3	瑞宝双光章
	消防司令長	丸 山 克 已	R 5.11. 3	瑞宝単光章
	消 防 監	安 齋 明 夫	R 5.11. 3	瑞宝双光章

区分	職 •	階	級	E	į	名	7	受章年月日	概	要
	寸		長	秋	元	大力	一白ワ	S 40. 11. 3	勲五等双光旭日章	
	<u> </u>		文	17/	ノレ	人人	(IZ)	S 50. 5.27	正六位	
	副	寸	長	広	田		博	S 43. 4.29	勲六等単光旭日章	
	分	寸	長	奥	富	文	抬	S 45. 11. 3	勲七等旭日章	
	副	寸	長	桜	井	竹沙	文郎	S 46. 11. 3	勲六等単光旭日章	
	副	寸	長	渡	辺	万	蔵	S 46. 11. 3	勲六等瑞宝章	
	副	寸	長	福	岡	正	義	S 47. 4.29	勲五等瑞宝章	
	分	寸	長	Щ	本	佐	吉	S 47. 4.29	勲六等単光旭日章	
	分	寸	長	平	井	友	儀	S 47.11. 3	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	木	下	豊	治	S 49. 4.29	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	岡	本	重	治	S 49. 11. 3	勲六等瑞宝章	
	副	寸	長	湯	口	市力	定郎	S 50. 4.29	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	須	藤	浅	次	S 52. 4.29	勲七等旭日章	
	団		長	秋	本	良	夫	S 59. 11. 3	勲七等青色桐葉章	
	分	寸	長	Щ	崎	善	作	S 60. 11. 3	勲七等青色桐葉章	
	分	寸	長	桜	井	信	雄	S 61. 11. 3	勲七等青色桐葉章	
消防団員	寸		長	木	村	千个	吉力	S 62. 4.29	勲六等単光旭日章	
	分	4	長	吉	Ш	福	松	S 62. 11. 3	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	井	上	初	雄	S 63. 4.29	勲七等青色桐葉章	
	分	寸	長	伊	崎	竹	夫	S 63. 11. 3	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	須	藤	_	夫	H 3. 4.29	勲六等瑞宝章	
	寸		長	鯨	井	義	_	H 5. 4.29	勲六等単光旭日章	
	副	寸	長	小	池	_	男	H 6. 4.29	勲六等単光旭日章	
	分	寸	長	西	Щ	誠	<u></u>	H 6. 12. 11	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	加	藤	久	直	H 7. 1. 6	勲六等瑞宝章	
	副	寸	長	石	井	完	_	H 8. 4.29	勲六等瑞宝章	
	副	4	長	田	所	敏	夫	H10.11. 3	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	砂	Ш	三	次	H12.11. 3	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	井	上	雅	夫	H13. 4.29	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	志	村	俊	和	H13.11. 3	勲六等瑞宝章	
	分	寸	長	Ш	戸		勇	H14. 4.29	勲六等瑞宝章	
	寸		長	福	島	其	_	H15.11. 3	瑞宝双光章	
	分	寸	長	浜	野	傳	吉	H16.11. 3	瑞宝単光章	

	分団	長	仙	田	謙	明	H17. 4.29	瑞宝単光章
	副団	長	田	中		忠	H17.11. 3	瑞宝単光章
	分団	長	石	井	文	雄	H18. 4.29	瑞宝単光章
	副団	長	大	Ш	正	治	H18.11. 3	瑞宝単光章
	分日	長	Щ	崎	宣	英	H19.11. 3	瑞宝単光章
	団	長	植	木	謙	治	H20. 4.29	瑞宝双光章
	分団	長	林		喜力	大郎	H20.11. 3	瑞宝単光章
	副団] 長	日	尾	良	治	H21. 4.29	瑞宝単光章
	副団	長	池	田		稔	H22.11. 3	瑞宝単光章
	分団] 長	高	崎		晃	H24. 4.29	瑞宝単光章
	分団] 長	田	中	禄	郎	H25. 4.29	瑞宝単光章
	分団	長	菅	井		功	H25.11. 3	瑞宝単光章
消防団員	副団	長	小	嶋		勇	H26. 4.29	瑞宝単光章
	副分	団長	吉	田	勝	政	H27. 4.29	瑞宝単光章
	副団	長	橋	本	鐵	雄	H28. 4.29	瑞宝単光章
	副団] 長	小	泉	政	治	H29.11. 3	瑞宝単光章
	寸	長	Ш	П	勇喜	季夫	H30. 4.29	瑞宝双光章
	副団	長	廣	田		彰	H30.11. 3	瑞宝単光章
	分日	長	井	本	喬	充	R 1.11. 3	瑞宝単光章
	副団] 長	桜	井	正	<u></u>	R 2. 4.13	瑞宝単光章
	分日	長	多	田		稔	R 2. 4.13	瑞宝単光章
	分日] 長	甘	粕	佐		R 3. 11.3	瑞宝単光章
	分日	長	廣	瀨	保	則	R 4. 4.29	瑞宝単光章
	分日	長	柳	Щ	弘	之	R 4. 11.3	瑞宝単光章
	分日	長	関	根		源	R 5. 4.29	瑞宝単光章

13 消防庁長官表彰授章

2024.4.1 現在

	職団員別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
功労賞	消防職員								1				1		
がカ貝	消防団員				1										
73 1 273/124	消防職員	4	2	3	4	2	4	2	2	2	3	2	2	2	2
功労賞	消防団員	3	1	6	5	5		2	1	1	1	2	1	3	1

14 消防職員年齢

2024.4.1 現在

										. 1 / 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
	合 計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
合 計	482	1	4	13	93	117	110	86	58	
平均(年齢)	37. 6	57. 0	58. 3	55. 7	50. 4	43. 1	34. 5	27. 1	22. 4	
18歳以上20歳未満	6								6	
20歳以上25歳未満	55							13	42	
25歳以上30歳未満	78						7	62	9	
30歳以上35歳未満	64						53	10	1	
35歳以上40歳未満	84					40	43	1		
40歳以上45歳未満	52				4	44	4			
45歳以上50歳未満	63				42	20	1			
50歳以上55歳未満	39			4	31	4				
55歳以上60歳未満	34	1	4	9	16	4				
60歳以上	7					5	2			

15 消防職員勤続年数

	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
合 計	482	1	4	13	93	117	110	86	58	
平均(年数)	23. 4	39. 0	37. 0	35. 3	29. 5	20.5	12. 9	6. 1	1. 2	
1年未満	31					4	2		25	
1年以上 5年未満	50							17	33	
5年以上10年未満	88						20	68		
10年以上15年未満	58					3	54	1		
15年以上20年未満	82				1	51	30			
20年以上25年未満	51				16	32	3			
25年以上30年未満	47			2	27	17	1			
30年以上35年未満	44			3	34	7				
35年以上40年未満	27	1	4	6	13	3				
40年以上	4	_	_	2	2		_			_

16 消防職員配置表

合 消 消 消 消 消 消 消 消 事 防 防 防 防 防 防 務 区 分 防 司 司 副 防 正 \pm 吏 令 令 士 長 補 員 計 482 13 93 117 110 86 58 消防局長 副消防局長 消防総務課 予防課 消 16 6 1 1 防 查察指導課 11 4 10 8 33 13 局 救急救命課(本町救急隊、機動救急隊含む) 19 市長部局派遣 小計 111 25 34 21 16 南消防署長 副署長管理課 小計 1 南指揮隊 南本署隊 高度救助隊 南藤沢救急隊 1 南藤沢救急隊 2 南救助隊 警 辻堂救急隊 苅田消防隊 南 村岡消防隊 6 1 課 村岡救急隊 消 鵠沼水難救助隊 1 明治消防隊 6 明治救急隊 防 小計 92 24 16 20 9 南指揮隊南本署隊高度救助隊 署 南度权助隊 南藤沢救急隊 1 南藤沢救急隊 2 南救助隊 辻堂救急隊 本町消防隊 1 警 備 苅田消防隊 苅田救急隊 村岡消防隊 課 鵠沼水難救助隊 6 1 明治救急隊 小計 92 16 19 25 19 12 北消防署長 副署長管理課 小計 6 1 北指揮隊 1 北救助隊 北藤沢救急隊 長後消防隊 10 6 長後救急隊 警 西部消防隊 西部 报急隊 西部 救急隊 御所見消防隊 御所見救急隊 善行消防隊 備 北 善行救急隊六会消防隊 課 消 六会救急隊 遠藤消防隊 防 87 10 北指揮隊 北救助隊 10 北藤沢救急隊 1 署 長後消防隊 1 長後救急隊 1 西部消防隊 西部救急隊 御所見消防隊 御所見救急隊 善行消防隊 6 6 善行救急隊 善行救急隊 六会消防隊 六会救急隊 遠藤消防隊 遠藤救急隊 課

17 消防職員特殊技能資格

								2024. 4.	.1 現在
	区分	合計	司令長以上	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
職		482	18	93	117	110	86	58	
177	大型自動車運転免許 第1種	373	15	83	109	102	61	3	
	大型自動車運転免許 第2種	6	10	3	1	1	1		
	大型特殊運転免許 第1種	3		2	1	1	1		
自	大型特殊運転免許 第2種	2		2		1			
		25			0	0	C		
動			4	1	9	9	6	1.0	
397	普通自動車運転免許 第1種	185	4	26	31	65	47	12	
車	普通自動車運転免許 第2種	6	1	1	2		2		
· ·	けん引運転免許 第1種	8		4	3	1			
関	けん引運転免許 第2種	3		2	1				
	普通自動二輪車運転免許	169	6	33	53	53	21	3	
係	大型自動二輪車運転免許	54	3	25	17	8	1		
	自動車整備士	2			1		1		
	小型移動式クレーン	132	9	34	46	28	14	1	
	玉掛け技能	147	10	37	52	32	15	1	
船関	小型船舶操縦士	105	11	34	35	15	7	3	
舶係	潜水士	67	2	16	23	15	8	3	
746 71	衛生管理者	18	1	3	12	10	1	1	
救	救急隊員資格者(救急科)	291	13	89	105	59	23	2	
急	救急隊員資格者(Ⅱ課程)	12	13	7		09	20		
•		12		7	4	4	1		
救	救急隊員資格者(I課程・135時間)		2		5	4	1	0	
助	応急手当指導員	291	13	89	105	59	23	2	
関	水上安全法救助員	12	1	7	4				
係	毒物・劇物取扱主任者	19	2	7	5	4	1		
	酸欠硫化水素危険作業従事者	85	3	20	38	19	5		
	ガス溶接技能	1			1				
1-61%	アーク溶接技能	8		4	3	1			
機械	ボイラー技師2級	3			1	1	1		
関	高圧ガス丙種製造保安責任者	18	6	5	7				
係	第1級陸上特殊無線技士	2		2					
IVIN	第2級陸上特殊無線技士	64		3	2	31	20	8	
	第3級陸上特殊無線技士	4		3		1			
	危険物取扱者(甲)	3	1	1	1				
	危険物取扱者(乙) 第1類	8	1	1	6				
	第2類	15	2	4	7	2			
	第3類	14	2	4	6	2			
	" 第4類	325	7	78	110	75	45	10	
	第5類	6	1	1	4		10	10	
	第6類	6	1	1	4				
	危険物取扱者(丙)	31	11	10	8	2			
		31	11	10	0	4			
→	消防設備士 (甲) 特 類 第1類								
予	第1類								
防	第2類				-				
関係	第3類								
1/1	第4類	4			4				
	第5類								
	消防設備士 (乙) 第1類								
	第2類								
	第3類								
	第4類	3		3					
	第5類	1		1					
	第6類	8	3	3	2				
	第7類	1		1					
	予防技術資格者	33	3	9	5	12	4		
		1	-	-	-	1			



業務概要

18 火災予防対策

昭和23年に消防法が制定されて以来、社会情勢の変化に対応し、また多数の死傷者が発生した火災を教訓としながら消防関係法令の改正がなされてきた。

昭和60年代までの火災の特徴は、大規模な建築物において消防用設備等の違反又は防火管理体制の不備等により大きな被害が発生する傾向にあったが、近年においては比較的小規模な建築物における火災により、多数の死傷者が発生する傾向にある。避難経路が一階段の小規模雑居ビル、自力避難が困難な方が入居する社会福祉施設、個室等が狭い空間に密集した施設形態となっているカラオケボックス等における火災、小規模飲食店からの出火による大規模な延焼拡大火災により、それぞれ法令の規制が強化された。

また、住宅火災での逃げ遅れ等による死者数を減少させるため、平成18年6月から新築住宅について住宅用火災警報器の設置が義務付けられ、既存住宅についても平成23年5月末までに条例により設置が義務付けられた。

本市においては、これらの法令改正に対応しながら的確・効率的な立入検査の実施や違反 是正をより一層推進するとともに、各種メディア並びにイベント等を通じた幅広い広報活動 や地域における住宅防火対策の推進等の各種施策を展開し、更なる火災予防対策の充実に努 めている。

19 広報活動

火災を未然に防止し、火災による被害の軽減を図るための有効な手段として、予防広報活動がある。火災の中でも、住宅火災は毎年多くの割合を占めているため、住宅防火を呼びかける広報活動は、火災件数の減少につながると考える。

そのため、火災予防キャンペーンや防災訓練等での住宅用火災警報器の普及啓発活動や消火器指導、市HPやSNSなどを活用した多様な広報活動により、広く市民に対し火災予防思想の普及を図っている。





20 住宅防火対策の推進

全国的に住宅火災による死者は、建物火災による死者の大部分を占め、特に高齢者の死者 発生率が他の年齢層に比べて極めて高い状況にあるため、今後、高齢化社会が進展すると、 本市においても火災による死者が増加することが懸念される。

このような状況に鑑み、本市における住宅火災による死傷者の低減を図ることを目的として、各種メディアを利用した広報活動、火災予防キャンペーン及び高齢者世帯等に対する住宅防火診断並びに、住宅用火災警報器の設置率向上等の各種施策を積極的に展開している。

なお、「住宅防火診断」は平成3年自治省消防庁長官通知に基づき全国的にスタートした制度であるが、本市においてはそれ以前の昭和50年代から「一人暮らし老人立入検査」として取り組んでおり、その後「住宅防火診断」に移行し現在に至っている。

21 防火推進員の活動

「開かれた行政、親しみのある行政をモットーに、消防にも女性の目を」と昭和62年4月1日に全国でも初めて、女性消防モニター『藤沢市消防モニター』制度を発足。平成10年度からは、この制度をさらに発展させた『藤沢市家庭防火推進員』制度へと衣替えした。

さらに、令和2年度からは、家庭における自助の火災予防広報の推進から、共助としての 地域における火災予防及び住宅火災対策に主眼を置く事業へと深化及び進化を図るため『藤 沢市防火推進員』制度に移行。

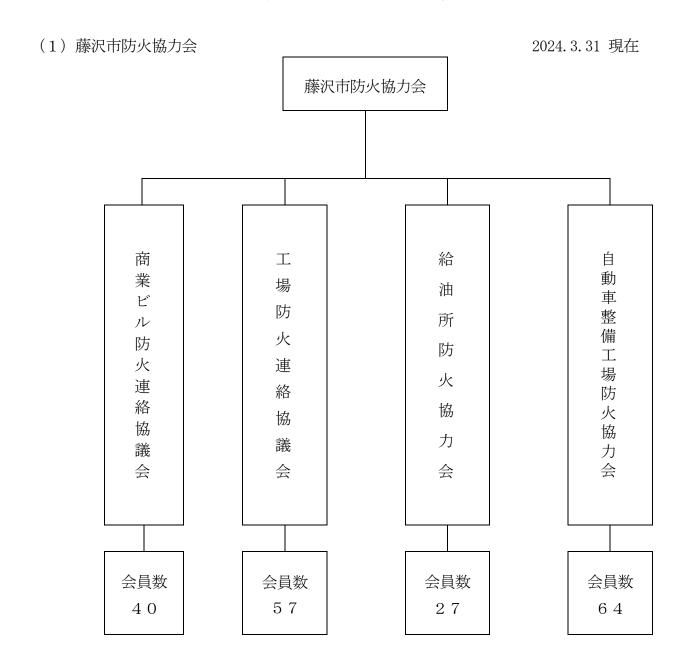
この制度は市内在住の方を対象に毎年度約20人を『藤沢市防火推進員』として委嘱し、 消防主催行事への参加、体験研修等を通じて防火に関する知識・技術を習得することで、家 庭における自助の火災予防広報の推進はもとより、共助として地域における火災予防及び住 宅防火対策への理解を深めるとともに消防に対する意見・提案等を行っていただくことを目 的としている。

	令和5年度防火推進員主な活動実績
4月20日	委嘱状交付
5月22日	自主防災組織リーダー等研修会
6月28日	消防用設備等説明会
7月26日	南消防署施設見学
8月29日	指令室見学
9月 2日	総合防災訓練
9月24日	藤沢市民まつりパレード
10月19日	防火協力会消防操法大会

11月11日	消防・救急フェア
12月 6日	普通救命講習
1月 7日	消防出初式
3月 2日	消防フェスティバル
3月 6日	懇談会

22 防火協力会

市内各事業所と消防局との相互連携により、各種事業を通じ火災を含む各種災害の防止を図るとともに、安全で安心なまち藤沢を目指し活動している。



(2) 主な事業

- ア消防操法大会
- イ 火災予防運動
- ウ 会員研修
- エ 火災予防キャンペーン
- 才 消防出初式
- カ 役員研修会



23 防火対象物の現況

本市は、1960年以降の高度成長期を通じ、JR藤沢駅を中心に建築物の高層・大型化、複雑化に併せて密集化が進んできた。1970年代に入ると藤沢駅を中心に大型商業ビルが進出し、湘南地域の商業の中心地として一層発展した。

また、湘南台駅周辺地区は小田急湘南台駅に相模鉄道いずみ野線(1999年3月)、横 浜市営地下鉄線(同年8月)がそれぞれ乗り入れ、本市北部における新たな都市拠点として 形成されて以降、防火対象物の増加が続いている。

J R辻堂駅周辺地域については、湘南C-X(シークロス)等、都市再生事業が進められ、テラスモール湘南や湘南藤沢徳洲会病院など高さ31 メートルを超える高層建築物が相次いで建築された。

今後、藤沢駅周辺の再整備や村岡新駅を中心とした村岡地区のまちづくり等により、防火 対象物の更なる増加が見込まれる。

(1) 高層建築物

2024.3.31 現在

	区	分		計	31m超え	11階	12階	13階	14階	15階	16階
	·	•			11階未満	1110	10 -	10	1111	1014	以上
合			計	261	87	34	25	30	59	20	6
遊	技	ζ	場	2	2						
物	品	販	売	2	2						
ホ -	テル	• 	核館	6	3	2	1				
共	司	住	宅	159	12	27	20	27	51	19	3
病			院	2	2						
学			校	2	1						1
その	の他の	事 美	業所	20	20						
複	合	用	途	68	45	5	4	3	8	1	2



藤沢市役所 高さ 44.58m

(2) 主な商業ビル

2024.3.31 現在

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1		
名 称	所 在 地	名称	所 在 地
テラスモール湘南	辻堂神台1-3-1	藤沢プライム	南藤沢2-1-2
L u z 湘南辻堂	辻堂神台1-2-12	ダイエー湘南台店	湘南台1-3-3
イトーヨーカ堂 藤沢店	鵠沼石上1-10-1	藤沢オーパ	南藤沢22-3
ビックカメラ藤沢店	藤沢 5 5 9	サンパール藤沢ビル	藤沢555
フジサワ名店ビル	南藤沢2-1-1	イオン藤沢店	大庭5061-2
オーケージャンボ 藤沢ビル	南藤沢6-23	イトーヨーカ堂 湘南台店	石川 6 - 2 - 1
ODAKYU 湘南GATE	南藤沢21-1	ルミネ藤沢店	藤沢438-1
ダイヤモンドビル	南藤沢2-1-3	湘南とうきゅう	遠藤698-10
ケーズデンキ 湘南藤沢店	葛原1695-3	オリンピック 藤沢店	渡内1-3-12
湘南モールフィル	辻堂新町4-1-1	MrMax藤沢	辻堂新町4-3-5
辻堂ショッピング デパート	辻堂新町1-6-35		





2023年12月

藤沢市消防局長年末特別立入検査(湘南モールフィル)

24 防火対象物に係る表示制度

2012年5月に発生した広島県福山市のホテル火災において、早期に延焼拡大した原因の一つとして、建築構造上の不適合が指摘されている。建築構造の適合性は防火安全上極めて重要であるが、旧適マーク制度が廃止された2003年以降、建築構造の適合性等を情報提供する制度が無かったため、旅館・ホテル等不特定多数の者を収容する防火対象物に対し新たな表示制度が新設されることとなった。

この制度は、2014年4月1日から施行され、旅館・ホテル等の防火管理体制及び建築 基準適合の重要性に鑑み、防火対象物の関係者の防火に対する認識を高め、防火管理業務の 適正化及び維持管理を促進することを目的としている。また、その情報を住民に公開するた め、防火上一定の基準に適合している防火対象物については、その旨の表示マークを掲げる ことができる制度である。 表示マーク

25 防火管理及び防災管理に関する講習

学校、病院、工場、事業場、興行場、百貨店、複合用途その他多数の者が出入し、勤務し、 又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者は、その規模に応じ防火(防災)管 理者を定め、消防計画の作成、消防訓練の実施など、防火(防災)管理上必要な業務を行わ せなければならない。

26 自衛消防組織の設置と防災管理

消防法の一部改正(2009年6月1日施行)により、一定規模以上の防火対象物に対して自衛消防組織の設置と届出が義務となるとともに、その統括管理者(自衛消防隊長)等は必要な知識等を有する資格(自衛消防業務講習の修了等)が必要となった。

また、防火管理業務に加えて地震等の災害に備えた防災管理業務が義務づけられ、防災管理者の選任、防災管理に係る消防計画の作成に加えて、年1回の防災管理点検の実施や防災管理点検の特例認定が制度化された。

これにより、市内にある36の事業所において防災管理の活動が始まっている。

27 違反対象物の公表制度

この制度は、消防法令等に関する重大違反のある建物について、その法令違反の内容を公表することにより、利用者自らが利用を判断できる制度で、建物利用者等の防火安全に対する認識を高め、火災被害の軽減を図ることを目的としており、本市は2016年4月1日から運用を開始している。

対象となる建物は、不特定多数の者が利用する建物で、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備について、設置義務があるにもかかわらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていない建物とし、違反の是正が確認できるまで、藤沢市ホームページにおいて公表を行う。

28 建築許可等についての同意事務

消防法第7条に基づき、消防機関が建築物の新築等の計画段階から、建築物の出火防止、 火災が発生した場合の避難及び延焼拡大防止、消火活動等の総合的な防火対策に関する規定 について審査するものである。

2023年度中の本市における同意事務件数は、813件で前年度と比較し67件減少した。なお、最も同意件数が多いのは、全体の約68%を占める専用住宅等であり、続いて共同住宅が約15%となっている。



29 危険物規制事務

(1) 危険物施設の状況

本市における製造所等の危険物施設は減少傾向にあり、総数は10年前より53件減少し346施設となっている。主な内訳は、地下タンク貯蔵所86件、屋内貯蔵所88件、一般取扱所70件、給油取扱所62件、その他40件。類別では第4類の危険物が338件で、全体の97.7%を占めている。

(2) 危険物取扱者試験受験準備講習会

危険物取扱者試験の乙種第4類受験者を対象として、神奈川県危険物安全協会連合会主催により、5月・8月・11月・12月の年4回講習会を実施した。

(3) 危険物取扱者保安講習会

消防法第13条の23の規定に基づき神奈川県が主催する、保安講習(危険物取扱者講習)に9月・2月の年2回消防局から講師を派遣し、638人が受講して危険物取扱いの保安に努めている。

(4) 危険物の事務処理状況

2023. 4. 1~2024. 3. 31

			合	製			貯	蔵	所			取	扱	所
				衣	屋	屋	屋	地上	簡日	移動	屋	給	販	_
	.	分		造	内	屋外タ	内 タ	下タン	易タン	動タ	外	油	売	般
	<u>.</u>	<i>)</i>		ᄺ	貯	ンク	ンク	ク	ンク	ンク	貯	取	取	取
			計	所	蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	蔵	扱	扱	扱
			ПП	121	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所
許	設	置	2					1						1
可	変	更	108		4			3				1 0		9 1
完成検査	設	置	1											1
検査	変	更	8 5		4			1				1 0		7 0
仮	使用有	承認	105		4			2				9		9 0
廃 (<u>i</u>	転出含	止 む)	1 5		4			4		2		2		3

・仮貯蔵承認 0件 ・仮取扱承認 4件 ・水圧水張検査 0件

統 計

30 防火対象物状況

		17.								
77-1-			区分	消防法第17条に該当する 防 火 対 象 物 数 (棟)						
	火丸	「冢	初	合 計	対象消防局	物数(南署管内	棟) 北署管内			
				12, 560	483		6, 188			
			イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	7		2	5			
(1)	項	口 公会堂、集会場	36		18	18			
			イ キャバレー、カフェ							
(0	\	否	ロ 遊技場、ダンスホール	11		5	6			
(2)	項	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等							
			ニ カラオケボックス等	2		1	1			
(3)	項	イ 待合、料理店	1			1			
(3	,	73	口 飲食店	147	3	78	66			
(4)	項	百貨店、マーケット	319	16	132	171			
(5)	項	イ 旅館、ホテル	41		38	3			
(0	,		口寄宿舎、下宿、共同住宅	6, 817	2	3, 324	3, 491			
		項	イ 病院、診療所、助産所	118	5	59	54			
(6)		口 老人短期入所施設等	135	1	53	81			
	,		ハ 老人デイサービスセンター等	192	2	90	100			
			二 幼稚園、特別支援学校	42		20	22			
(7)	項	小学校、中学校、高等学校、大学各種学校	320	101	115	104			
(8)	項	図書館、博物館、美術館	2			2			
(9)	項	イ 蒸気浴場、熱気浴場、その他類するもの	2		1	1			
			口 公衆浴場	1		1				
(1	-		車両の停車場、船舶航空機の発着場	12		7	5			
(1	1)	項	神社、寺院、教会	125		73	52			
(1	2)	項		726	179	130	417			
			ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ							
(1	3)	項	イ 自動車車庫、駐車場	63	10	27	26			
			ロ 飛行機、回転翼航空機の格納庫							
(1				343	23	71	249			
(1	5)	項	前号に該当しない事業所	971	109	396	466			
(1	6)	項	イ 複合用途 一部 1~4、5(イ)、6、9(イ)	1, 395	21	852	522			
			ローイ以外の複合用途	730	11	394	325			
			地下街							
			準地下街							
			文化財施設等	2		2				
-			延長50m以上のアーケード							
-			市町村長の指定する山林							
(2	0)	項	総務省令で定める舟車							

2024.3.31 現在

消防法第8条に該当する	2024. 3. 31												
一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日	Ì	肖防法第8条	に該当すん	る	防火管理者選任状況消防計画届出場								
2,620 54 1,439 1,127 2,401 92 2,281 87 1 1 1 100 1 100 25 17 8 24 96 23 92 10 5 5 10 100 10 100 2 1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15													
2,620 54 1,439 1,127 2,401 92 2,281 87 1 1 1 100 1 100 25 17 8 24 96 23 92 10 5 5 10 100 10 100 2 1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15	合 計	消防局	南署管内	北署管内	選任済数	選任率(%)	届 出 数	届出率(%)					
1 1 1 100 1 100 25 17 8 24 96 23 92 10 5 5 10 100 10 100 2 1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1 1	-							87					
25 17 8 24 96 23 92 10 5 5 10 100 10 100 2 1 1 2 100 2 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1 <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>100</td> <td>1</td> <td>100</td>	1		1	-	1	100	1	100					
10 5 5 10 100 10 100 2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1	-			8		96							
2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1													
2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1	10		5	5	10	100	10	100					
1 1 1 100 1 100 130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1 1 100 1 100 50 28 22													
130 69 61 118 91 113 87 226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 100 1 100 50 28 22 46	2		1	1	2	100	2	100					
226 10 92 124 200 88 198 88 29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 100 1 100 1 100 50 28 22 46 92 45 90 93 57 93	1			1	1	100	1	100					
29 27 2 29 100 29 100 596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1 1 1 100 1 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 1 100 1 100 4 <t< td=""><td>130</td><td></td><td>69</td><td>61</td><td>118</td><td>91</td><td>113</td><td>87</td></t<>	130		69	61	118	91	113	87					
596 339 257 517 87 473 79 34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 1 2 100 2 100 2 1 1 2 100 2 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 1 100 4 1 2 11 13 93 14 100 <t< td=""><td>226</td><td>10</td><td>92</td><td>124</td><td>200</td><td>88</td><td>198</td><td>88</td></t<>	226	10	92	124	200	88	198	88					
34 1 14 19 33 97 32 94 105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 50 2 100 2 1 1 2 100 2 100 30 2 1 1 1 100 2 100 2 1 1 1 1 100 1 100 30 2 2 46 92 45 90 4 1 1 1 100 1 100 4 1 1 1 100 1 100 1 1 1 1 <	29		27	2	29	100	29	100					
105 44 61 99 94 98 93 113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 50 2 100 2 1 1 2 100 2 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 1 1 1 100 1 100 1 1 1 100 1 100 1 1 1 1 100 1 100 1 1 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 1	596		339	257	517	87	473	79					
113 58 55 105 93 105 93 30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 50 2 100 2 1 1 2 100 2 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	34	1	14	19	33	97	32	94					
30 15 15 30 100 29 97 84 5 42 37 83 99 81 96 2 2 1 50 2 100 2 1 1 2 100 2 100 30 2 1 1 1 100 2 100 4 1 1 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	105		44	61	99	94	98	93					
84 5 42 37 83 99 81 96 2 1 50 2 100 2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 100 1 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	113		58	55	105	93	105	93					
2 1 50 2 100 2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 100 1 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	30		15	15	30	100	29	97					
2 1 1 2 100 2 100 1 1 1 100 1 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	84	5	42	37	83	99	81	96					
1 1 1 100 100 50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	2			2	1	50	2	100					
50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	2		1	1	2	100	2	100					
50 28 22 46 92 45 90 61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88													
61 10 15 36 57 93 57 93 1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	1		1		1	100	1	100					
1 1 1 100 1 100 14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	50		28	22	46	92	45	90					
14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	61	10	15	36	57	93	57	93					
14 1 2 11 13 93 14 100 177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88													
177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88	1	1			1	100	1	100					
177 4 107 66 159 90 153 86 831 20 506 305 781 94 731 88													
831 20 506 305 781 94 731 88	14	1	2	11	13	93	14	100					
	177	4	107	66	159	90	153	86					
95 2 55 38 88 93 80 84	831	20	506	305	781	94	731	88					
	95	2	55	38	88	93	80	84					

3 1 建築同意処理状況

2023. 4. 1~2024. 3. 31

<u> </u>		心处坦	- V\///U						2020	. 1. 1	~2024	. 0. 01
	E 7	同	指	指	新	増	改	移	修	模	用〈	そ
項別	区分	意 件	導	導						様	途変	0)
		数	有	無	築	築	築	転	繕	替	更	他
	合計	813	747	66	754	55					4	
	イ											
(1) 項	口											
	イ											
(0) 西	口											
(2) 項	7											
	11											
(3) 項	イ											
	口	4	4		4							
(4)	項	10	10		10							
(5) 項	イ											
(0) 7	口	122	121	1	122							
	イ	6	5	1	2	4						
(C) 西	口											
(6) 項	ハ	5	5		4						1	
	11											
(7)	項	10	3	7	1	9						
(8)	項											
(9) 項	イ											
	口											
(10)	項											
(11)	項											
(12)項	イ	8	8		2	6						
	口											
(13)項	イ	3	3			3						
	口											
(14)	項	8			4	4						
(15)	項	48	23	25	37	11						
(16)項	イ	27	24	3	-	1					3	
	口	8	8		7	1						
専用住	宅 等	554	525	29	538	16						

32 各種申請及び届出状況

区 分	合 計	消防局	窓口受付 署	北署	電子申請
防火管理者選任(解任)届出書	1, 417	588	420	320	89
防火管理に係る消防計画作成(変更)届出書	1, 410	586	408	351	65
防災管理者選任(解任)届出書	198	161	36	1	
防災管理に係る消防計画作成(変更)届出書	225	178	44	3	
自衛消防組織設置(変更)届出書	33	18	6	9	
消防用設備等着工届	593	593			
消防用設備等設置届	1, 358	1, 358			
消防用設備等点検結果報告書	5, 098	973	2, 059	2, 033	33
禁止行為解除承認申請(火気使用等許可申請)	53	22	19	12	
防火対象物使用開始届	493	493			
火を使用する設備の設置(変更)届	21	21			
燃料電池発電・変電・急速・発電・蓄電池設備設置届	90	82		7	1
ネオン管灯設備・水素ガス充てん気球設置届					
煙・火炎発生届	243	51	50	90	52
煙火打上・仕掛届	30	7	1	22	
催物開催届	12	4	4	2	2
道路工事等届	1,003	246	227	439	91
少量危険物等貯蔵・取扱所設置(廃止)届	61	39	2	20	
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱開始(廃止)届	38	16	3	19	
旅館等防火安全施設調査願	11		11		
自衛消防訓練通知書・消防訓練等届出書	3, 131	338	841	1, 386	566
り災証明申請数	47		15	32	
危険物製造所等品名、数量說給倍数変更届出書	8	8			
危険物製造所等廃止届出書	15	15			
危険物製造所等譲渡引渡届出書					
危険物保安監督者選任・解任届出書	54	54			
危険物製造所等軽微な変更工事届出書	136	136			
危険物製造所等設置者氏名等変更届出書	91	91			
危険物製造所等休止届出書	8	8			
危険物製造所等災害発生届出書	2	2			
露店等開設届	226	106	30	74	16
指定洞道等設置届					
統括防火管理者選任(解任)届出書	68	25	26	16	1

	A =1		窓口受付		最フカキ	
区 分	合 計	消防局	南署	北署	電子申請	
全体についての消防計画作成(変更)届出書(防火)	86	33	30	22	1	
統括防災管理者選任(解任)届出書	10	9		1		
全体についての消防計画作成(変更)届出書(防災)	25	18	7			
工事中の消防計画届出書	46	41	2	3		
防火対象物点検結果報告書	818	355	341	120	2	
防災管理点検結果報告書	236	205	24	7		
防火対象物点検に係る特例申請	8	8				
防災管理点検に係る特例申請	2	2				
防火基準適合表示交付申請	7	7				
合 計	17, 411	6, 897	4, 606	4, 989	919	

33 危険物施設の推移・現況

推移・現況					令和5年 施設数内訳												
	区分			元 年	2 年	3 年	4 年	5 年	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在		
	合			計		374	368	364	360	346	2			338			6
	製	ĭ	告	所													
	小				計	228	225	223	221	211	2			205			4
	屋	内	貯	蔵	所	93	92	93	92	88	2			82			4
貯	屋⁄	外タ	ンク	貯庫	颜	16	16	15	15	15				15			
些	屋	内タ	ンク	貯庫	颜	8	8	8	8	7				7			
蔵	地	下タ	ンク	貯庫	颜	94	92	90	89	86				86			
所	簡	易タ	ンク	貯富	颜所	1	1	1	1	1				1			
	移	動タ	ンク	貯庫	颜所	8	8	8	8	6				6			
	屋	外	貯	蔵	所	8	8	8	8	8				8			
	小				計	146	143	141	139	135				133			2
取	給	油	取	扱	所	68	66	66	64	62				62			
扱所	販	売	取	扱	所	3	3	3	3	3				3			
	_	般	取	扱	所	75	74	72	72	70				68			2
事		業	所	:	数	195	194	191	191	181							

3 4 危険物製造所等立入検査実施状況

2023. 4. 1~2024. 3. 31

	区			分		施設数	検 査 延件数	良 好 施設数	指 導施設数
	合			計		346	337	271	66
	製	ì	生	所					
	屋	内	貯	蔵	所	88	87	73	14
	屋夕	トタ	ンク	貯虐	蔵 所	13	13	10	3
貯	屋区	内タ	ンク	貯虐	黃 所	7	7	6	1
蔵	地 -	下タ	ンク	貯禕	厳 所	86	84	69	15
所	簡』	易タ	ンク	貯禕	厳 所	1			
	移重	動タ	ンク	貯慮		6	5	5	
	屋	外	貯	蔵	所	10	10	9	1
取	給	油	取	扱	所	62	61	47	14
扱	販	売	取	扱	所	3	3	3	
所	_	般	取	扱	所	70	67	49	18

35 危険物製造所等許可数量

			製	ds		貯	
				小	屋	屋外	屋内
種	1別・品名	合計	造		内	タン	タン
					貯	ク 貯	ク 貯
			所	計	蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所
第	第1種酸化性固体	2, 275		2, 275	2, 275		
— 類	第2種酸化性固体	60		60	60		
類 (kg)	第3種酸化性固体	8, 900		8, 900	8, 900		
	硫化りん						
	赤りん						
第	硫黄						
二類	鉄粉	4, 091		175	175		
(kg)	第1種可燃性固体	240		240	240		
(118)	第2種可燃性固体	200		200	200		
	引火性固体	15					
第三類 (kg)	自然発火性禁水性						
	特殊引火物	349		309	309		
	第1石油類	1, 820, 056		170, 792	99, 216		
第	アルコール類	127, 683		119, 517	31, 517	30,000	
四類	第2石油類	3, 505, 039		1, 605, 795	198, 296	379, 099	12,800
(Q)	第3石油類	2, 103, 584		941, 813	216, 113	160, 200	47, 100
	第 4 石 油 類	1, 129, 386		291, 278	177, 478		2,000
	動 植 物 油	2, 690		2, 690	2, 690		
第	第1種自己反応性						
五類	第2種自己反応性						
(kg)	他						
第六類 (l)	酸化性液体	300		300	300		
施	設件数	346		211	88	15	7

2024.3.31 現在

						2024	.3.31 現仕
蔵		所		小	取	扱	所
地	簡	移	屋		給	販	_
地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	外		油	売	般
ンク	ンク	ンク	貯		取	取	取
貯蔵	貯蔵	貯蔵	蔵	計	扱	扱	扱
所	所	所	所		所	所	所
				3, 916			3, 916
				15			15
				40			40
71,000	576			1, 649, 264	1, 617, 173	6, 400	25, 691
58, 000				8, 166		1, 200	6, 966
980, 700		16, 300	18, 600	1, 899, 244	1, 471, 673	20, 400	407, 171
465, 400		2, 000	51,000	1, 161, 771	54, 170	300	1, 107, 301
49, 200			62, 600	838, 108	4, 100		834, 008
86	1	6	8	135	62	3	70





火災の実態

36 火災の概要

2023年中における市内の火災発生件数は113件で、焼損棟数は71棟、建物焼損床面積568㎡、損害額33,724千円、死者2人、負傷者15人であった。

2023年
113件
0.31件
2.5件
5 6 8 m²
33,724千円
298千円
2人
15人
19 (8) 件 15件 9件

※1 カッコ内の数字は「放火の疑い」の件数を示す。

統 計

37 火災比較表

区分	2023年	2022年	増減
出火件数(件)	113	95	18
建物火災	64	62	2
林野火災			
車両火災	13	2	11
船舶火災			
航空機火災			
その他の火災	36	31	5
建物焼損棟数(件)	71	72	-1
全焼	4	6	-2
半焼	4	2	2
部分焼	14	11	3
ぼや	49	53	-4
建物焼損床面積 (㎡)	568	732	-164
林野焼損面積 (a)			
死傷者 (人)	17	15	2
死 者	2	2	
負傷者	15	13	2
り災世帯数 (世帯)	47	48	-1
全損	2	5	-3
半損	4	2	2
小損	41	41	
り災人員 (人)	97	108	-11
損害額 (千円)	33, 724	27, 236	6, 488
建物	32, 702	26, 512	6, 190
建物以外の火災	1, 022	724	298
1件当たりの損害額 (千円)	298	287	11
1日当たりの出火件数 (件)	0.31	0. 26	0.05
1日当たりの建物火災件数(件)	0. 18	0. 17	0.01
1日当たりの損害額 (千円)	92	75	17
建物1件当たりの焼損棟数 (棟)	1. 10	1. 16	-0.06
建物1件当たりの焼損床面積 (㎡)	8. 9	11.8	-2.9
建物1件当たりの損害額 (千円)	511	428	83
出火率(人口1万人あたり)	2. 5	2. 1	0.4
主な出火原因(※1)			
1位 放火(※2)	19 (8)	10	
2位 たばこ	15	9(4)	
3位 こんろ ※1 順位は2023年のもの	9	9	

^{※1} 順位は2023年のもの※2 カッコ内の数字は「放火の疑い」の件数を示す。

38 出火時間別火災状況

								20. 12. 01
		火	災		種	別		
出火時間別	合計	建	林	車	船	航空	その	爆
山火时间加	件)	物	野	両	舟白	幾	他	発
	113	64		13			36	
0 時 ~ 1 時	4	4						
1 時 ~ 2 時	4	4						
2 時 ~ 3 時	4	1					3	
3 時 ~ 4 時								
4 時 ~ 5 時	3	2					1	
5 時 ~ 6 時	3	1					2	
6 時 ~ 7 時	2	2						
7 時 ~ 8 時	2	1					1	
8 時 ~ 9 時	4	2		1			1	
9 時 ~ 1 0 時	6	5					1	
10時~11時	3	2		1				
1 1 時~ 1 2 時	9	2		1			6	
12時~13時	3			1			2	
1 3 時~ 1 4 時	8	3		1			4	
14時~15時	7	3					4	
15時~16時	6	1		4			1	
16時~17時	9	5		1			3	
17時~18時	8	6					2	
18時~19時	7	7						
19時~20時	7	6		1				
2 0 時~ 2 1 時	6	4		1			1	
2 1 時~ 2 2 時	4	2					2	
2 2 時~ 2 3 時								
2 3 時~ 2 4 時	4	1		1			2	
不 明								
		_		_				

39 署所別火災状況

区分		2	人	災	種	另	ıJ		原	因	大	別		負				焼	損	棟	数			
		建	林	車	船	航	そ	爆	失	放	不	そ	者 48	傷者	30	丛	; <u>ī</u>	亡 柞	東	延	E 烺	尭 木	東	計
		物	野	间	舶	空	0	発	火	火	明	0	時		日	全	半	部分	ぼ	全	半	部分	ぼ	
						機	他					他	間		間	焼	焼	焼	や	焼	焼	焼	や	
署所別	113	64		13			36		85	19	9		2	15		3	3	12	46	1	1	2	3	71
南署合計	43	31		4			8		33	7	3			8				8	23					31
南本署	10	8					2		8	2				5				2	6					8
辻 堂	5	3					2		4	1				1					3					3
本 町	7	5		1			1		6	1				1				1	4					5
苅 田	2	2							2										2					2
村岡	4	3					1		3	1								2	1					3
鵠 沼	8	4		3			1		4	2	2							2	2					4
明 治	7	6					1		6		1			1				1	5					6
北署合計	70	33		9			28		52	12	6		2	7		3	3	4	23	1	1	2	3	40
北本署	13	10		1			2		10	2	1		1			1			9			2		12
長 後	8	4		2			2		4	2	2		1	1			1		3					4
西部	14	2		1			11		13	1									2					2
御所見	12	5		2			5		9	1	2			1		1	1	1	2	1				6
善行	11	6		1			4		8	3				1			1	2	3				3	9
六 会	4	2		1			1		3	1				2					2					2
遠 藤	8	4		1			3		5	2	1			2		1		1	2		1			5

ŋ	災	世	帯						損 害	序 見 和	債	額(千	Į.)	
全	未	小		り災・	焼損床面積	焼損表面積	林野(合	建	物	林	車	船	航	そ	爆
			計	人数	槓 (ẩ)	槓 (°m)	a)		建	収				空	D	
損	損	損))		計	築	容	野	両	舶	機	他	発
									物	物				10%	165	
2	4	41	47	97	568	34		33, 724	25, 501	7, 201		962			60	
		18	18	36	47	6		10, 583	10, 017	484		51			31	
		6	6	12		4		51	13	37					1	
								101		71					30	
		4	4	5	1			757	701	45		11				
		1	1	2												
		2	2	5	6	2		1, 254	1, 111	143						
		1	1	1	38			6, 586	6, 397	149		40				
		4	4	11	2			1,834	1, 795	39						
2	4	23	29	61	521	28		23, 141	15, 484	6, 717		911			29	
1		7	8	17	192	1		1, 707	993	689		23			2	
	1	2	3	3	31			1,061	377	634		50				
		2	2	5				213	2	1		195			15	
1	2	1	4	7	178			6, 114	5,000	874		240				
	1	6	7	16	63			11, 718	8, 342	3, 364		3			9	
		1	1	4				642	350	2		290				
		4	4	9	57	27		1, 686	420	1, 153		110			3	

40 地区別火災状況

区分		少	(災	種	<u>F</u>	}I]		原	因	大	別		負傷				焼	損	棟	数			
	計	建	林	車	船	航	そ	爆	失	放	不	そ	者 48	⊸ I••	30	Ŋ	ζ ;	元:	棟	页	正 儿	尭 🤊	東	計
	Γ.	物				25	(/)	発		火	明	の	μ/]		日	全		分	ぼ	全	半	部分	ぼ	н
					,	機	他					他	間		間	焼	焼	焼	や	焼	焼	焼	や	
地区別	113	64		13			36		85	19	9		2	15		3	3	12	46	1	1	2	3	71
片瀬	4	3		1					3		1							2	1					3
鵠 沼	14	9		2			3		10	3	1			3				1	8					9
辻 堂	6	4					2		5	1				1					4					4
村 岡	5	4					1		3	2				2				3	1					4
藤沢	7	5		1			1		6	1				1				1	4					5
明治	7	6					1		6		1			1				1	5					6
善行	11	6		1			4		8	3				1			1	2	3				3	9
湘南大庭	13	2		1			10		13										2					2
六 会	6	3		1			2		4	2				2					3					3
湘南台	13	10		1			2		10	2	1		1			1			9			2		12
遠 藤	9	4		1			4		5	2	2			2		1		1	2		1			5
長 後	8	4		2			2		4	2	2		1	1			1		3					4
御所見	10	4		2			4		8	1	1			1		1	1	1	1	1				5

り	災	世	帯		焼損	焼			損害	見積	額	(=	f	円)	
全	半	小	a.	り災人	床面積	焼損表面積	林野(合	建	物	林	車	船	航	そ	爆
損	損	損	計	数	m (m)	(°E)	a)	計	建 築 物	収 容 物	野	両	舶	空機	の他	発
2	4	41	47	97	568	34		33, 724	25, 501	7, 201		962			60	
		1	1	1	38			6, 455	6, 394	61						
		6	6	11		2		165	5	119		40			1	
								101		71					30	
		3	3	8	6	4		1, 271	1, 122	149						
		4	4	5	1			757	701	45		11				
		4	4	11	2			1,834	1, 795	39						
	1	6	7	16	63			11, 718	8, 342	3, 364		3			9	
		2	2	5				198	2	1		195				
		2	2	7				660	350	5		290			15	
1		7	8	17	192	1		1, 707	993	689		23			2	
		4	4	7	57	27		1, 690	420	1, 157		110			3	
	1	2	3	3	31			1, 061	377	634		50				
1	2		3	6	178			6, 107	5, 000	867		240				

4 1 月別火災状況

区分	2	2	人	災	種	另	IJ		原	因	大	別						焼	損	棟	数			
	0	建	林	車	船	航	そ	爆	失	放	不	そ	者 48	傷者	30	Ŋ	<i>5</i>	亡 柞	東	釭	E 烺	善	東	計
	3	物	野		舶	空機	の他	発		火		の他	時間		日	全	半	部分	ぼ	全	半	部分	ぼ	н
	年					1333						Ĕ	間		間	焼	焼	焼	や	焼	焼	焼	や	
月別	113	64		13			36		85	19	9		2	15		3	3	12	46	1	1	2	3	71
1 月	14	9		2			3		12	2				3				2	7					9
2 月	13	9					4		8	2	3		1	3		2		1	6		1	2		12
3 月	16	5		3			8		13	2	1		1				1		4					5
4 月	11	7		1			3		9	1	1			1				2	5					7
5 月	1	1							1					1			1						3	4
6 月	6	4		1			1		4	2								2	2					4
7 月	7	1		1			5		3	3	1							1						1
8 月	9	5		2			2		6	1	2			2					5					5
9 月	9	7					2		6	3				1			1	1	5					7
1 0 月	8	4		1			3		4	3	1			1				1	3					4
1 1 月	8	6		1			1		8					2				1	5	1				7
1 2 月	11	6		1			4		11					1		1		1	4					6

り	災	世	帯						損 害	系 見 積	ち	額(千	F	円)	
全	半	小		り災	焼損床面積	焼損表面	林野	合	建	物	林	車	船	航	そ	爆
	'		計	人数	積 (ºm')	積 (°m)	(a)	I	建	口	,,	7	/11	空	の	7%
損	損	損						# <u></u>	築物	容物	野	両	舶	機	他	発
2	4	41	47	97	568	34		33, 724	25, 501	7, 201		962			60	
		6	6	12	1	2		886	207	378		301				
1		6	7	13	249	28		2, 878	1, 399	1, 479						
	1		1	4	90			6, 335	5,000	1, 140		195				
		4	4	8	37	2		6, 351	6, 212	97		40			2	
	1	4	5	12	48			4, 336	3, 106	1, 230						
		2	2	6	8			3, 015	2, 863	102		50				
					14			7, 175	5, 083	2, 068					24	
		3	3	7				155	3	13		133			6	
	1	5	6	12	31	2		984	770	211					3	
		4	4	9	1			228	155	54		3			16	
		5	5	7	31			768	701	58					9	
1	1	2	4	7	58			613	2	371		240				

42 防火対象物別火災状況

				原	因	大	別		<i>t</i> t.				焼	損	棟	数			
				t L	Д/.	~	そ	者 48	負	30	y	ر :	元	棟	延	E 烷	尭 オ	東	
	<u>[5</u>	方火対象物別	計	失	放	不	の	時	傷	日	全	半	部	ぼ	全	半	部	ぼ	計
		., ., ., ., ., .		火	火	明	他	間	者	間	焼	焼	分焼	や	焼	焼	分焼	や	
			113	85	19	9		2	15		3	3	12	46	1	1	2	3	71
	防り	と対象物別の合計	41	32	3	6			1		1		6	34		1			42
	(1) イ	劇場、映画館																	
	(1) □	公会堂又は集会場																	
	(2) イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等																	
		遊技場又はダンスホール																	
	-	性風俗関連特殊営業等																	
	(2) ニ	カラオケボックス等待合、料理店等																	
	(3) □	飲食店	2	2										2					2
	(4)	百貨店、マーケット等																	
	(5) イ	旅館、ホテル等	2	1		1							1	1					2
	(5) □	寄宿舎、下宿又は共同住宅	18	17		1			1				4	14					18
	(6) イ	病院、診療所等	1			1								1					1
	(6) □	老人短期入所施設等																	
防	(6) ハ	老人デイサービスセンター等																	
	(6) =	幼 稚 園 等																	
火	(7)	小学校、中学校、高校学校等	1	1										1					1
	(8)	図書館、博物館、美術館	1			1								1					1
対	(9) イ	特殊浴場																	
	(9) 🗆	公衆浴場																	
象	(10)	車 両 の 停 車 場 等 神社、寺院、教会等																	
	(11)	工場又は作業場	1	2		2					1			3		1			5
物	(12) 12	映画スタジオ等	4								1			3		1			- 5
1 F		自動車車庫又は駐車場																	
1 1		飛行機格納庫																	
	(14)	倉 庫																	
	(15)	官 公署																	
	(15)	事 務 所																	
	(15)	その他	1		1									1					1
	(16) イ	複合用途 (特定)	10		2								1	9					10
	(16) 12	複合用途(非特定)	1	1										1					1
	(1602)	指定地下街																	<u> </u>
	(1602)	その他の地下街																	<u> </u>
	(1603)	建築物の地階																	
		重要文化財等指定建造物 アーケード(50m以上)																	
		市町村の指定する山林																	
		総務省令で定める舟車																	
	専	用住宅	22	18	3	1		1	12		1	3	6	12			2	3	27
	そ	の他建物	1								1	,	J						1
	建	物火災以外	49			2		1	2						1				1

り	災	世	帯		焼 揖	焼損			損害	見積	額	(千	P])	
全	半	小		り災	焼損床面積	焼損表面	林野	合	建	物	林	車	八位	航	そ	爆
	+	/1,	計	人人数	積	積	(a)		建	収	7/1			空	\mathcal{O}	
損	損	損		<i>3</i> ^	$\stackrel{\frown}{\mathbb{m}}$	$\underbrace{\overset{\frown}{m}}^{2}$		計	築 物	容 物	野	両	舶	機	他	発
2	4	41	47	97	568	34		33, 724	25, 501	7, 201		962			60	
	1	19	20	30	111	27		13, 290	10, 745	2, 545						
								54		54						
					37			6, 248	6, 210	38						
	1	17	18	28	19			3, 742	3, 566	176						
		1	1	1				7		7						
								40		40						
								3	3							
					54	27		1, 590	420	1, 170						
								,		,						
		-	-1	-	-			1 004	E 4.0	470						
		1	1	1	1			1, 024 582	546	478 582						
		0.0	0.0	0.0	050	_		10.040	14 550	4 000						
1	3	22	26 1	66	379 48	7		19, 046 366	14, 756	4, 290 366						
			_	_	30			1, 022				962			60	

43 出火原因別火災状況

	/tla			建	物	火	災
出火原因(発火源別)	件数計	損害額合計 (千円)	件	焼損床面積 (m²)	焼損表面積 (㎡)	建築物 損害額 (千円)	収容物 損害額 (千円)
	113	33, 724	64	568	34	25, 501	7, 201
たばこ	15	11, 431	8	185		9, 551	1,880
こんろ	9	768	9	1	2	703	65
かまど	1	24	1				24
風呂かまど							
炉							
焼却炉							
ストーブ	2	1	2				1
こたっ							
ボイラー							
煙 突 ・ 煙 道							
排 気 管	2	206					
電気機器	5	393	5			12	381
電気装置	2	5	1				2
電灯・電話等の配線	2	69	2				69
内 燃 機 関							
配線器具	6	18	6	3		2	16
火あそび	1						
マッチ・ライター							
たき火	4	366	1	48			366
溶接機・切断機							
灯 火							
衝 突 の 火 花							
取 灰							
火入れ							
放火	11	131	4		3	11	95
放火の疑い	8	426	2			357	1
その他	36	10, 811	16	48	2	7, 260	2,831
不 明 · 調 査 中	9	9, 075	7	283	27	7,605	1,470

材	ち 野 ク	火 災	車	両 火 災	船	舶火災	航空	5機火災	そ	の他	熄	桑 発
件	焼損面積 (a)	損害額 (千円)	件	損害額 (千円)	件	損害額 (千円)	件	損害額 (千円)	件	損害額 (千円)	件	損害額 (千円)
			13	962					36	60		
			1						6			
			2	206								
			1	3								
									1			
									3			
									-	0.5		
			1	50					7 5	25 18		
			7	703					13	17		
			1						1			

44 他都市との火災比較

		全 国	神奈川県	藤沢市	近	
		(概数)	(概数)		横浜市	川崎市
	合 計	38, 659	2, 052	113	733	390
	建物	20, 968	1, 245	64	438	270
火	林 野	1, 290	9			
災件	車 両	3, 523	195	13	87	27
数	船舶	58	3		2	
	航空機	1				
	その他	12, 819	600	36	206	93
出火率(1万人当り)	3.08	2.23	2. 5	1. 9	2. 5
焼 損	建物(㎡)	1, 017, 598	28, 648	568	9, 278	3, 212
床面積	林野(a)	82, 943	204			
	質(千円)	93, 915, 275	5, 291, 510	33, 724	706, 190	473, 175
死	死者	1, 500	55	2	15	3
傷者	負傷者	5, 731	355	15	117	56
		放火	放火	放火	たばこ	たばこ
	1位	(疑い含む)	(疑い含む)	(疑い含む)		
÷		4, 106	303	19	125	57
土ない		たばこ	たばこ	たばこ	放火	電気機器
主な出火原因	2位				(疑い含む)	
原因		3, 493		15	115	57
		たき火	こんろ	こんろ	こんろ	放火
	3位					
		3, 472	204	9	81	47

^{*} 独自分類の出火原因については、回答のとおり表記しています。

^{*} 茅ヶ崎市と寒川町は令和4年4月1日から消防広域化をしています。

隣 消 防

相模原市	横須賀市・三浦市	平塚市	茅ヶ崎市・寒川町	小田原市・南足柄市	鎌倉市
150	103	55	56	96	40
98	59	35	41	49	28
2					1
7	10	2	3	15	2
	1				
43	33	18	12	32	9
2.1	2. 5	2. 1	1.9	3.3	2.3
1, 449	1,745	1, 118	529	997	407
42					
142, 943	334, 120	94, 560	108, 652	247, 648	86, 280
8	7	4		4	2
41	30	19	13	9	14
たばこ	電気関係	放火	こんろ	たき火	たばこ
		(疑い含む)			
27	24	16	8	13	8
こんろ	放火	こんろ	電気機器	放火	こんろ
	(疑い含む)			(疑い含む)	
16	11	3	5	12	7
放火	たばこ	火入れ	放火	たばこ	放火
(疑い含む)			(疑い含む)		
13	11	3	5	10	5





業務概要

過去の大規模災害を教訓として、近年中に発生が懸念されている大規模地震や、 激甚化・頻発化する風水害、また、テロ等の特殊災害など市民生活における様々な 脅威への対策を強化するため、職員の警防技術の向上をはじめ、車両や資機材の充 実強化を図り、大規模災害に強い消防体制の確立に努めている。

45 一般業務

消防隊は火災等の防ぎょ活動のほか、次のような業務を行っている。

- (1)訓練(個人訓練、隊訓練、救助訓練、総合訓練)
- (2)調査(雑草等調査、空家調査)
- (3) 点検(管区内外水利点検)
- (4)検査(消防法第4条に基づく立入検査、高齢者独居世帯、防火水槽検査)
- (5)教養(立入検査に関する教養、地水利把握、一般教養)
- (6) 防災育成指導
- (7) 水難救助(消防隊を兼務する鵠沼水難救助隊を配置)

46 大規模災害対策

消防局の震災対応力の向上を図るため、令和5年9月26日及び11月27日に 消防局指揮本部地震災害対応図上訓練を実施した。また、関係各課との連携強化を 目的に、令和6年1月24日に藤沢市防災安全部危機管理課が主催した地震災害図 上訓練に参加した。

また、近年、発生が危惧されている大規模地震や気候変動の影響による大雨の増加、台風の強大化など、大規模かつ多様化する災害に対応するため、令和4年度から導入している映像伝送システム(ドローン、ウェアラブルカメラ等)を拡充し、指揮本部機能の強化を図った。



47 本市の訓練実施状況

特殊災害並びに先の大震災の教訓を生かし、発災時における消防活動体制の強化 と消防技術の向上及び隊員の気力、体力を錬成する目的から次の各種訓練を実施し た。

(1) 警防部隊訓練

令和5年7月21日、消防防災訓練センターにおいて、強固な部隊形成及び 火災対応力の強化を図ることを目的に実施した。

(2) 警防活動訓練会

令和5年10月23日、24日、消防防災訓練センターにおいて、基本的な警防活動に応用的な要素を加え、状況判断力、情報伝達共有能力及び部隊間連携の強化を図ることを目的に実施した。

(3)総合訓練

令和5年11月21日、22日、民間施設において、映像伝送システム(ドローン、ウェアラブルカメラ)の効果的な活用と警防活動の強化を図ることを目的に、部隊連携による総合(実戦)的な訓練を実施した。



(4) 遠距離送水訓練

令和5年11月7日、大清水浄化センターにおいて、大規模地震発生時に懸念 される消火栓及び防火水槽使用不能時の水源確保並びに火災時の迅速かつ効果的 な対応を図ることを目的に実施した。





48 消防車両等の整備

消防力の充実強化を図るため計画的な消防車両等を整備した。

- (1) 救急自動車 2台(辻堂出張所・善行出張所)
- (2) 查察軽自動車 1台(查察指導課)
- (3) 広報車 2台(南消防署管理課・北消防署管理課)
- (4) 小型動力ポンプ付積載車 2台(第1分団・第18分団)











49 開発行為規制事務

平成21年7月1日に施行された「藤沢市特定開発事業等に係る手続き及び基準に関する条例」及び「都市計画法」に基づき、公共施設の整備促進を図り、良好な都市を形成するため市内における開発行為及び中高層建築物の建築に関する協議を行っている。

開発行為

- (1)都市計画法第4条第12項に規定する開発行為でその規模が500平方メートル以上のものに対する消防水利の設置。
- (2) 「藤沢市特定開発事業等に係る手続及び基準に関する条例」に該当する中 高層建物に対する消防用活動空地及び消防水利の設置。

50 広域応援体制

地震や風水害等における他都道府県からの消防応援の受け入れ及び本市からの派遣に備え「緊急消防援助隊受援計画」及び「緊急消防援助隊応援等実施計画」を定めている。

本市は緊急消防援助隊として、消火小隊、救助小隊、救急小隊、後方支援小隊、 特殊災害小隊及び特殊装備小隊(水難救助車、はしご自動車、大型水槽車、大型ブロアー装置搭載車、遠距離送水用ポンプ車)を総務省消防庁へ登録している。

これまでの派遣履歴

- (1) 苫小牧における製油所原油貯蔵タンク火災(平成15年10月)に遠距離大量送水隊及び後方支援隊1隊を1次隊及び2次隊として合計27人を14日間派遣した。
- (2) 新潟県中越地震(平成16年10月)において、救助隊1隊、救急隊1隊及び後方支援隊1隊の合計21人を4日間派遣した。
- (3) 東日本大震災(平成23年3月)において、宮城県に3月11日から3月2 0日まで救助隊1隊、消防隊1隊、救急隊1隊、後方支援隊1隊の合計55人 を交代で10日間、福島県に3月19日から6月6日まで救急隊1隊、後方支 援隊1隊の合計62人を交代で58日間派遣した。
- (4) 静岡県熱海市土石流災害(令和3年7月)において、静岡県熱海市に7月3日から7月12日まで消防隊、救助隊、救急隊、後方支援隊の4隊の合計64人を交代で10日間派遣した。
- (5) 能登半島地震(令和6年1月)において、石川県輪島市に1月10日から2月12日まで救助隊1隊、特殊装備隊(大型水槽車隊)1隊、後方支援隊(2隊(1月30日から1隊))の合計139人を交代で34日間派遣した。











5 1 国際消防救助隊

大規模な災害が発生した場合に、被災国政府等からの救助要請に対応するため、 令和6年4月現在6人を国際消防救助隊員として登録している。

(1)派遣実績

平成20年5月に中華人民共和国四川省で発生した地震災害に対し、本市から2人を国際消防救助隊員として派遣した。

(2) 訓練実績

- ア 令和5年9月14日、15日に横浜市消防局が主催した国際消防救助隊県 内合同訓練に登録隊員3人が参加した。
- イ 令和5年10月3日から10月8日にかけて、JICAが主催した国際緊 急援助隊救助チーム技術訓練に登録隊員1人が参加した。
- ウ 令和5年11月6日から11月8日にかけて、総務省消防庁等が主催した 国際消防救助隊連携訓練に登録隊員1人が参加した。
- エ 令和6年2月19日から21日にかけて、総務省消防庁等が主催した国際 消防救助隊セミナーに登録隊員1人が参加した。

52 歳末火災特別警戒

年末の慌ただしさに加え、火気への注意力の低下、空気の乾燥、さらに火気使用の増加と火災発生の危険性が増大することが予想されることから、火災等の災害に迅速に対処するため、消防の総力をあげて警戒の万全を期するとともに、市民の火災等に対する警戒心を喚起することを目的とし、令和5年12月25日から同年12月31日まで歳末火災特別警戒を実施した。





統 計

53 消防局署現有車両

2024.4.1現在

) /F		1	-	-			1.15亿亿
	区分	車 両 別	車	種	総重量 (kg)	車両	両寸法(cm)
配	置		車 名	総排気量	\U/	長さ	幅	高さ
		指令車	トヨタ	2, 490	1, 845	489	180	165
		総務乗用車	トヨタ	1, 790	2, 005	469	169	182
		警防活動車	ニッサン	1, 990	1, 845	469	182	185
		警防軽自動車	スズキ	650	1, 310	339	147	189
		消防団広報車	ミツビシ	2, 350	2, 230	475	179	203
消	防局	消防団活動車	ニッサン	1,780	2, 575	428	169	208
111	(A) (E)	查察車	ニッサン	2, 490	2,600	488	179	212
		查察軽自動車	ダイハツ	650	1, 370	339	147	189
		予防火災調査車	ニッサン	2, 380	2, 825	504	169	254
		救急救命広報車	ニッサン	1, 990	2, 100	471	169	206
		救急普及啓発広報車	ニッサン	4, 470	4, 585	647	207	273
		機動救急車	トヨタ	2, 690	3, 235	566	189	249
	WS	救急救命軽自動車	ダイハツ	650	1, 410	339	147	192
	WS	本町救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
		南指揮車	トヨタ	1, 990	2, 970	475	169	238
		指令車	スバル	1, 990	1, 955	462	181	187
		南管理広報車	ニッサン	1, 430	2, 300	476	171	200
		南本署消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 405	585	193	285
		高度救助工作車	いすゞ	5, 190	11, 925	827	240	330
		40m級梯子付消防自動車	いすゞ	15, 680	19, 640	1,090	249	350
		ミニ消防ポンプ車	スズキ	650	1, 410	340	147	193
南		南藤沢救急車1	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
消	南本署	南藤沢救急車2	トヨタ	2, 690	3, 195	566	189	249
防	刊个有	南本署軽自動車1	ミツビシ	650	1, 380	339	147	194
署		南本署軽自動車2	ダイハツ	650	1, 230	339	147	197
		南本署軽トラック	スズキ	650	1, 270	339	147	188
		支援Ⅱ	いすゞ	5, 190	10, 900	654	224	304
		支援Ⅲ	トヨタ	4, 000	4, 655	634	203	295
		南本署非常用消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	5, 865	590	191	285
		南藤沢非常用救急車1	トヨタ	2, 690	3, 235	562	189	249
		南藤沢非常用救急車2	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
		遠距離送・排水システム車	いすゞ	5, 190	14, 835	765	246	323

	区分	車 両 別	車	種	総重量 (kg)	車同	ज寸法 (cm)
配	置		車 名	総排気量	(118)	長さ	幅	高さ
		南救助工作車 (ポンプ付)	いすゞ	2, 990	7, 065	617	193	297
	辻 堂	30m級梯子付消防自動車	いすゞ	5, 880	15, 030	1080	249	358
	出張所	辻堂救急車	トヨタ	2, 690	3, 235	566	189	249
		辻堂軽自動車	ダイハツ	650	1, 230	339	147	199
		本町消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	9, 890	640	238	290
	本 町出張所	南資機材搬送車2	いすゞ	2, 990	6, 955	548	194	292
	132(//	本町軽自動車	ダイハツ	650	1, 460	339	147	199
		苅田消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 385	592	194	281
		南資機材搬送車1	いすゞ	2, 990	7, 495	640	220	306
	苅 田 出張所	苅田救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
南	30 (72)	苅田軽自動車	ダイハツ	650	1, 450	339	147	198
消		苅田非常用消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	10, 970	720	230	290
		村岡消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 495	590	193	285
防	村岡	村岡救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
署	出張所	支援 [いすゞ	7, 790	12, 390	946	247	354
		村岡軽自動車	ダイハツ	650	1, 470	339	147	196
		鵠沼消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 995	584	194	300
		鵠沼水難救助車	いすゞ	4, 770	7, 315	748	224	300
	鵠 出張所	鵠沼軽自動車	ダイハツ	650	1, 230	339	147	197
	1 1 1 1 1 1 1	ボートトレーラ	ソレックス	_	660	431	169	91
		江の島救急車	ダイハツ	650	1, 320	339	147	197
		明治化学消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	10, 910	695	232	307
	71 11	明治救急車	トヨタ	2, 690	3, 235	566	189	249
	出張所	大型ブロアー車	いすゞ	5, 193	9, 730	818	232	353
		明治軽自動車	ダイハツ	650	1, 410	339	147	192
		北指揮車	トヨタ	2, 690	3,000	565	188	250
		指令車	スバル	1, 990	1, 955	462	181	187
		北救助消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 465	592	193	282
北		北管理広報車	ニッサン	1, 430	2, 300	476	171	200
消	北本署	北救助工作車	いすゞ	5, 190	11, 105	806	234	324
防	11、平省	40m級梯子付消防自動車	いすゞ	15, 680	19, 450	1, 125	249	367
署		北藤沢救急車	トヨタ	2, 690	3, 215	565	190	249
		北藤沢非常用救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
		管理課軽自動車	ダイハツ	650	1, 410	339	147	192
		北本署軽自動車	ダイハツ	650	1, 230	339	147	199

区分配置		車 両 別	車	種	総重量 (kg)	車両寸法 (cm)		
			車 名	総排気量	(1187)	長さ	幅	高さ
	長 後	長後消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 175	592	193	285
		長後救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
		長後軽自動車	ダイハツ	650	1, 460	339	147	199
		長後非常用消防ポンプ自動車	いすゞ	4, 770	6, 115	581	188	290
	亚 坎/7	西部消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	10, 640	700	236	300
		30m級梯子付消防自動車	いすゞ	15, 680	16, 440	1,000	249	346
		西部救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
		西部軽自動車	ダイハツ	650	1, 230	339	147	199
		西部非常用救急車	トヨタ	2, 690	3, 225	562	189	249
北	御所見 出張所	御所見消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 465	590	193	285
		御所見救急車	トヨタ	2, 690	3, 215	565	190	249
消		御所見軽自動車	ダイハツ	650	1, 460	339	147	198
防		大型水槽車	いすゞ	7, 790	19, 060	825	249	320
署		御所見非常用消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	9, 570	635	233	287
	善行出張所	善行消防ポンプ自動車	いすゞ	2, 990	6, 995	580	193	276
		善行救急車	トヨタ	2, 690	3, 235	566	189	249
		善行軽自動車	ダイハツ	650	1, 460	339	147	199
	六 会 出張所	六会消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	10, 850	695	234	306
		六会救急車	トヨタ	2, 690	3, 205	565	189	249
		六会軽自動車	ダイハツ	650	1, 410	339	147	192
	遠 藤 出張所	遠藤化学消防ポンプ自動車	いすゞ	5, 190	11, 860	695	234	319
		遠藤救急車	ニッサン	3, 490	3, 285	564	190	246
		北資機材搬送車	いすゞ	2, 990	7, 495	640	220	306
		遠藤軽自動車	ダイハツ	650	1, 450	339	147	199

5 4 署所別消防水利設置状況

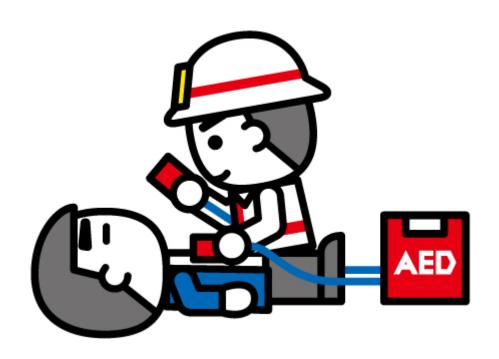
2024.4.1現在

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>	消火栓			防火水槽					
区分		合計 A+B+C	計	計 (公設 A ()		計	公設		私設 (消防水利指定)		プール等
					私設	В	20 m³	40㎡ 以上	20 m³	40㎡ 以上	† (C)
合計		7,316	4,972	4,940	32	2,272	402	594	610	666	72
	小計	3,510	2,277	2,267	10	1,197	206	282	350	359	36
	南本署	705	411	410	1	289	43	55	114	77	5
南	辻堂	463	303	298	5	152	48	40	36	28	8
消	本町	512	301	300	1	203	11	47	75	70	8
防	苅田	344	246	246	_	94	27	24	26	17	4
署	村岡	682	514	512	2	163	21	49	35	58	5
	鵠沼	365	234	234	1	129	32	34	28	35	2
	明治	439	268	267	1	167	24	33	36	74	4
	小計	3,806	2,695	2,673	22	1,075	196	312	260	307	36
	北救助	598	362	362	_	231	16	44	99	72	5
北	長後	479	333	333	_	140	50	37	31	22	6
消	西部	714	590	584	6	117	9	64	14	30	7
防	御所見	424	316	314	2	105	39	35	9	22	3
署	善行	593	380	370	10	210	38	51	55	66	3
	六会	413	293	293	_	113	22	43	15	33	7
	遠藤	585	421	417	4	159	22	38	37	62	5





5 5	開発行	為等事	<u> </u>	状況		2024	1.4.1 現在
区 分		協議件数		水槽設置指導数(基)		水槽免除	消防活動 避難関係
年度	種別	加战鬥奴	拍导什奴	40㎡以上	20 m³	71 TE DEIM	指導(件)
2013	平 面 開 発	91	2	2	0	89	0
2010	中高層開発	28	27	8	0	20	27
2014	平 面 開 発	91	4	5	0	87	0
2011	中高層開発	27	27	4	0	23	27
2015	平 面 開 発	98	2	3	0	96	0
2010	中高層開発	43	43	11	0	32	43
2016	平 面 開 発	101	5	5	0	96	0
2010	中高層開発	36	36	14	0	22	36
2017	平 面 開 発	85	6	2	0	83	0
	中高層開発	36	36	5	0	31	36
2018	平 面 開 発	80	3	3	0	77	0
	中高層開発	32	32	9	0	23	32
2019	平 面 開 発	76	4	4	0	72	0
	中高層開発	39	39	20	0	19	39
2020	平 面 開 発	68	4	4	0	64	0
	中高層開発	30	30	13	0	17	30
2021	平 面 開 発	53	1	2	0	52	0
	中高層開発	29	29	6	0	23	29
2022	平 面 開 発	54	3	2	0	51	0
	中高層開発	29	29	7	0	22	29
2023	平 面 開 発	56	4	4	0	50	0
	中高層開発	28	28	6	0	21	28



業務概要



令和5年(2023年)中における本市の救急出動件数は、2万8,013件(対前年比1,514件増)、搬送人員は2万5,557人(対前年比1,601人増)となり、救急出動件数、搬送人員ともに対前年比で増加し過去最多となった。

救急出動件数等の増加要因として、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類感染症」へ変更されたことにより、移動や活動の自粛で減少していた救急出動件数等がコロナ前の水準へ戻ったことに加え、近年の人口増加・高齢者の増加等が要因になっているものと考えている。

消防局としては、これらの救急需要へ的確に対応するため、令和5年4月1日から、救急 出動件数の多い平日日中の時間帯等において、救急需要の高い地域へ柔軟に配置し出動でき る機動救急隊の運用を開始したところである。また、市民に対しても、救急車の適正利用広 報やバイスタンダーの育成を普及促進するため、受講者のニーズに合わせた救命講習を積極 的に展開している。

更に、救急隊員の知識向上を目的とした研修体制の確保や、円滑で効果的な救急業務を推進するため、メディカルコントロール体制の整備を行って医療機関との連携を図っており、藤沢市民病院の敷地内に設置している救急ワークステーションでは、出動機能を備えた救急隊が常駐し、救急救命士の病院実習者への実習補助や、救急隊員への研修等を積極的に実施している。また、重症や重篤と推定される救急要請に対しては、医師が救急車に同乗して出動することで、医師と救急隊員が連携し、質の高い病院前医療を提供している。

令和5年(2023年)中に医師が救急車に同乗して出動した件数は23件あり、今後も増加が予想される救急需要に対し、救命率の向上を図るうえでは必要かつ重要な救急施策となっている。

56 救急救命事業

- (1) メディカルコントロール体制の充実強化
 - 救急現場から病院収容までの間における救急活動能力の向上。
 - ア 専門医師による救急救命士の救急救命処置に対する指示、救急隊員への指導・助 言体制の充実を図る。
 - イ 救急隊員の救急活動について、専門医師が医学的観点から事後検証を行い、救急 隊にその内容をフィードバックして救急活動能力の向上を図る。
 - ウ 救急救命士を含む救急隊員のレベル向上のために教育・研修などを行い、救急活動能力の向上を図る。
- (2) 救急資器材の整備、救急隊の業務環境を整備 救急活動を円滑に遂行するための業務環境を整備

- ア 救急活動用資器材を整備し、救急需要対策を図る。
- イ 救急廃棄物の処理等、業務環境の整備を図る。
- (3) 救急救命デジタルトランスフォーメーション

効果的な救急業務を推進するため、医療機関と連携し、ICT 技術を活用した資器材を活用し救命効果の向上を図る。

- ア 救急隊と医療機関との間で、傷病者情報・現場画像をリアルタイムに共有
- イ 搬送先の病院決定までの時間短縮や、病院投薬後の治療開始時間短縮効果に期待 その他、救急業務全般に係る種々の社会情勢に鋭敏な対応をして、市民ニーズに即 応可能な救急サービスを提供するための救急救命事業を展開する。

57 救急高度化事業

救急救命士に求められている救急救命処置範囲が高度化していることから、救急救命士の養成・教育・研修体制を整備し、質の高い教育環境の構築を図る。

- 救急救命士養成研修
- 救急救命士就業前教育病院実習
- 救急救命士再教育病院実習
- 気管挿管病院実習
- 気管挿管再教育病院実習
- ・ ビデオ喉頭鏡気管挿管病院実習

救急救命士の各認定者数の推移

2024.4.1 現在

	2024年		2023年		2022年		2021年		202	0年
	(令和	6年)	(令和5年)		(令和4年)		(令和3年)		(令和2年)	
	有資格	運用	有資格	運用	有資格	運用	有資格	運用	有資格	運用
救急救命士	134	104	120	100	120	98	119	98	108	95
薬剤投与認定	120	99	118	98	113	94	107	92	102	90
(拡大2行為)	(118)	(99)	(116)	(98)	(111)	(94)	(105)	(91)	(101)	(90)
気管挿管認定	52	47	52	48	51	47	52	49	50	46
(ビデオ喉頭鏡)	(49)	(46)	(48)	(46)	(43)	(41)	(44)	(42)	(34)	(32)

有資格・・・救急救命士及び各種認定資格を有する職員数

運用・・・・救急救命士及び各種認定資格を有し、救急隊員として現場活動に従事している

職員数

※割愛職員は除く



58 応急手当普及啓発推進事業

(1) 各種救命講習の開催、応急手当実施率・救命率の向上 応急手当実施率の向上を図るため、すべての市民が応急手当を実施できる環境整 備・教育方法の構築を図る。

各種救命講習開催状況

	普通救命請	基 習							上红粉	級救命講習	
			普通救命	講習I	普通救命	講習Ⅱ	普通救命	講習Ⅲ	工版採用時日		
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	
2023 年度	7, 836	260	6, 772	182	0	0	994	76	70	2	
(令和5年度)	7,000	200	0,772	102	U	U	994	10	70	۷	
2022 年度	5 000	298	5, 029	201	0	0	779	97	0	0	
(令和4年度)	5, 808	290	0,020	201	U	U	119	91	U	U	
2021 年度**	1, 888	118	1, 652	91	0	0	236	27	0	0	
(令和3年度)	1,000	110	1,002	91	V	U	200	21	V	U	
2020 年度**	914	71	897	69	0	0	17	2	0	0	
(令和2年度)	914	11	091	09	U	Ü	11	۷	U	U	
2019 年度**	7, 631	197	6, 471	152	101	5	1, 059	40	101	5	
(令和元年度)	7,001	191	0,471	192	101	J.	1, 009	40	101	J	
平成6年からの 累計	159, 269	4, 839	149, 171	4, 286	2, 031	86	7, 997	465	2, 668	106	

※普通救命講習 I:成人に対する応急手当の実技を学ぶ

普通救命講習Ⅱ:成人に対する応急手当の実技(確認テスト含む)を学ぶ

普通救命講習Ⅲ:乳児・小児に対する応急手当の実技を学ぶ

上級救命講習 : 普通救命講習 Ⅱ と Ⅲ の内容に加え、外傷等による応急手当を学ぶ ◎ 2 0 1 9 年度から 2 0 2 1 年度まで、緊急事態宣言等により多くの講習を中止した。

(2) 救命講習に係る指導者の育成

ア 応急手当指導員

消防職員に対して応急手当指導員講習を実施し、応急手当指導員の拡充を図る。

イ 応急手当普及員

市民に対して応急手当普及員講習、応急手当普及員再講習を実施し、応急手当普及員の拡充を図る。

(3) 応急手当普及啓発に係る市民や市民団体との連携

ア 救命普及指導員制度の充実

応急手当指導員及び応急手当普及員の中から、救命の指導技術に優れた人を救命 普及指導員として委嘱し、消防職員と協働して救命講習を実施し、応急手当普及啓 発の推進を図る。

イ 市民団体との協働

NPO法人ふじさわ救命普及推進会と連携し、応急手当普及啓発事業の充実強化を図る。

(4) その他、応急手当普及啓発に係る施策

ア 市内中学生に対する応急手当教育

市内中学生に対し、普通救命講習や応急手当教育を行い、地域の安全・安心に貢献できる人材の育成を図る。

イ 救急普及啓発広報車を活用した普及啓発活動

救急普及啓発広報車を用いて、各種防災訓練や応急救護訓練、各種イベントに参加し、応急手当の普及啓発を図る。

ウ 救急フェア、消防・救急キャンペーン 藤沢市内一斉救命講習、大規模救命講習などを実施し、応急手当の普及啓発活動 を行う。

エ 救急セーフティーステーション標章交付制度の推進

AEDを設置し、かつ、従業員の20%以上が救命講習を修 了している事業所に対し、救急セーフティーステーション標章 を交付することで、公的・民間事業所の地域貢献を推進し、A EDの設置、救命講習受講の推進を図る。



オ AEDの貸出

市内で開催され、市民を含む参加者の多いスポーツ競技や

その他のイベントなどの主催者に対し、AEDを貸し出すことで、参加者が心肺停止に陥った際の救命活動に備えると共に、バイスタンダーが早期に除細動を実施することで、救命率の向上を図る。





59 救急隊の配置状況

Þ	区 分	隊員数	救急自動車台数	シャバロギバかご
É	計	142	19 (非常用4)	主な出動地区
救急	本町救急隊	8	1	藤沢・善行・鵠沼地区
救急救命課	機動救急隊	4	1	機動的に全地区
	南藤沢救急隊1	10	3 (非常用2)	鵠沼・藤沢・片瀬・村岡地区
	南藤沢救急隊2	10	1	片瀬・鵠沼・辻堂地区
南消	辻堂救急隊	10	1	辻堂・鵠沼・明治地区
南消防署	苅田救急隊	10	1	鵠沼・藤沢・辻堂地区
	村岡救急隊	10	1	村岡・藤沢・鵠沼地区
	明治救急隊	10	1	明治・辻堂・湘南大庭地区
	北藤沢救急隊	10	2 (非常用1)	湘南台・六会・長後・遠藤地区
	長後救急隊	10	1	長後・湘南台・御所見地区
-11/-	御所見救急隊	10	1	御所見・遠藤・長後地区
北消防署	西部救急隊	10	2 (非常用1)	湘南大庭・遠藤・六会地区
省	善行救急隊	10	1	善行・六会・藤沢地区
	遠藤救急隊	10	1	遠藤・湘南大庭・御所見地区
	六会救急隊	10	1	六会・湘南台・善行地区

*江の島救急車は除く





60 総救急件数

28,013 件

急 病 18,973 件 (67.7%)	交通事故 1,446 件 (5.2%)	一般負傷 4,762 件 (17.0%)
	THE STATE OF THE S	
労働災害 179 件 (0.6%)	加害事故 109 件 (0.4%)	自損行為 246 件 (0.9%)
運動競技 171 件 (0.6%)	水 難 35件 (0.1%)	火 災 162件 (0.6%)
	S. S	
自然災害 0件(0.0%)	転 院 1,846件 (6.6%)	その他 84件 (0.3%)

61 隊別・地区別・曜日別救急活動状況

		וינילישאו		<u> </u>	*E ロ ///1/0/05/ロ 3// 1// // *							-		
	区	分	合	計	火	災	自然	 災害	水	難	交	——— 通	労 働	災 害
			出場件数	搬送人員	出場件数							1		
	合	計	28013	25557	162	15	0	0	35	13	1446	1343	179	167
救	小	計	2849	2547	14	0	0	0	2	0	149	144	8	5
救急救命	本町	丁救急隊	2416	2127	12	0	0	0	0	0	121	110	7	4
課	機重	助救急隊	433	420	2	0	0	0	2	0	28	34	1	. 1
	小	計	12869	11663	58	7	0	0	29	12	644	590	73	71
南	南藤	沢救急隊1	2961	2676	10	0	0	0	6	1	133	130	25	24
		沢救急隊2	1641	1505	8	2	0	0	14	8	88	76	11	. 11
消	辻 堂	救 急 隊	1691	1516	11	0	0	0	6	2	88	83	8	8
l		救急隊	2309	2110	14	3	0	0	1	0	122	106	12	12
防		対急 隊	1959	1776	6	0	0	0	0	0	85	80	7	7
		放急 隊	2257	2080	9	2	0	0	2	1	128	115	9	9
署		島救急車	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		の他の隊	0	0	0	0	0	0	0	0		, and	0	
l	小 ***	計	12295	11347	90	8	0	0	4	1	653	609	98	
北		沢救急隊	2309	2106	20	0	0	0	1	0	120	113	15	
2014		救急隊	1543	1394	8	1	0	0	0	0	110	75	9	
泪		7 救 急 隊 見 救 急 隊	1990	1877	13	1	0	0	2	1	116	107	11	
防			1045	978 1976	13	1 1	0	0	0	0	65	64	18	
lo)		↑救急隊 ※救急隊	2005 1655	1876 1550	13 12	1	0	0	1	0	90 96	85 04	15 23	
署		※ 救 急 隊	1748	1566	12	2	0	0	0	0	86 91	84 81	ے۔ 7	
		の他の隊	1740	1500		0	0	0	0	0	91	01	()	
	小	計	28013	25557	162	15	0	0	35	- v	·		179	
	片		1490	1305	6	0	0	0	21	6	81	79	11	
	鵠	沼	4023	3637	11	2	0	0	11	6	184	169	17	
地		堂	2503	2270	11	1	0	0	1	1	133	118		
	村	岡	1752	1606	7	1	0	0	0	0	73	69	14	13
	藤	沢	3362	3011	19	1	0	0	0	0	176	166	12	11
	明	治	2101	1946	13	2	0	0	0	0	124	111	7	7
区	善	行	2373	2198	13	1	0	0	0	0	97	89	18	18
	湘市	有 大 庭	1744	1639	10	0	0	0	0	0	103	98	12	11
	六	会	1863	1729	15	4	0	0	0	0	98	90	8	7
	湘	南 台	2305	2052	15	0	0	0	0	0	116	103	25	20
別	遠	藤	1289	1206	7	0	0	0	2	0	79	77	16	16
	長	後	1950	1783	15	1	0	0	0	0	113	103	8	8
	御	所 見	1213	1133	19	2	0	0	0	0	69	71	17	16
	市	外	45	42	1	0	0	0	0	_	_	0	_	
	小	計	28013	25557	162	15	0	0	35	13				
曜	月	曜 日	4314	3926	32	2	0	0	7	5	227	209	33	
	火	曜日	3940	3592	17	4	0	0	5	1	214	192	24	
日	水	曜日	3919	3557	25	0	0	0	6	3	202	184	32	
	木	曜日	3974	3637	20	0	0	0	3	1	204	183	19	
別	金	曜日	3994	3676	21	0	0	0	6			235	33	
	土	曜日	3932	3557	28	6	0	0	3	2	174	166		
	日	曜日	3940	3612	19	3	0	0	5	1	183	174	16	16

事				故	種				別					
運	動	競技	一般	負 傷	加	害	自損	行 為	急	病	ž	÷ (か	他
											転	院		か 他
出場位	牛数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
	171	170	4762	4439	109	89	246	198	18973	17279	1846	1842	84	2
	19	20	489	442	21	17	26	19	1877	1682	218	218	26	0
	19	20	391	347	18	14	22	16	1612	1428	188	188	26	0
	0	0	98	95		3	4	3	265	254	30	30	0	0
	72	70	2347	2174	48	40	116	92	8619	7771	836	834	27	2
	15	15	587	542	18	13	26	17	1944	1741	193	193	4	0
	8	8	336	318	5	5	18	16	1079	991	70	70	4	0
	11	11	284	265	2	2	18	13	1134	1007	126	125	3 6	0
	14 11	14 10	436 323	405 301	14 4	14 3	18	15	1584 1422	1453 1280	88 83	88 83	4	0
	13	10	370	343	5	3	14 22	10 21	1417	1200 1299	276	275	6	ے 0
	13	12	370 11	040		0	0	0	39	1299		219	0	0
	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	n O
	80	80	1926	1823	40	32	104	87	8477	7826	792	790	31	0
	5	5	350	321	11	8	15	14	1590	1452	178	178	4	0
	8	8	262	242	7	4	12	10	1028	926	119	119	5	0
	9	9	332	324	5	5	23	21	1343	1266	133	133	3	0
	3	3	148	143	3	2	4	2	726	684	63	63	2	0
	21	21	318	304	6	6	24	19	1437	1348	77	77	4	0
	20	20	246	233	3	3	13	11	1135	1064	112	112	4	0
	14	14	270	256	5	4	13	10	1218	1086	110	108	9	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	171	170	4762	4439	109	89	246	198	18973	17279	1846	1842	84	2
	7	7	315	287	6	6	16	14	961	833	64	64	2	0
	16	16	822	758	36	29	28	23	2690	2415	201	202	7	0
	12	12	457	426	8	8	22	15	1744	1580	95	95	6	0
	10	9	284	272	5	3	11	7	1274	1159	73	73	1	0
	27	27	555	497	11	10	30	22	2196	1972	304	303	32	2
	10	10	330	310	1	0	22	20	1235	1131	357	355	2	0
	27	27	377	357	8	8	32	25	1760	1637	36	36	5	0
	10	10	311	305	5	4	19	16	1145	1070	125	125	4	0
	13	13	278	266	7	7	25	21	1386	1291	30	30	3	0
	6	6	353	327	11	8	9	8	1484	1306	276	274	10	0
	20	20	176	167	1	1	10	9	865	805	111	111	2	0
	9	9	327	299	6	3	12	11	1328	1223	126	126	6	0
	4	4	174	165	4	2	8	5	866 20	820	48	48	4	0
	0 171	170	4762	4439	109	0 89	246	198	39 18973	37 17279	1846	1842	84	0
	9	8	704	661	109	14	37	198	2870	2606		361	14	0
	9 10	11	704 619	572	19	14	34	29 27	2706	2472	280	279	14	0
	10 25	25	670	621	13 19	17	33	30	2634	2388	250 257	219 255	16 16	9
	25 16	25 16	712	656	12	10	40	29	2671	2455	269	269	8	0
	19	19	661	624	9	8	32	25 25	2653	2431	306	307	12	0
	37	36	684	633	18	12	30	24	2694	2427	232	231	10	0
	55	55	712	672	19	17	40	34	2745	2500	140	140	6	0

62 時間別・収容所要時間別救急活動状況

	<u> </u>		<u> </u>	女 4寸 6	救	···			急				事
	区 分	合 計 火 災		災	自然災害		水	水 難		通	労働災害		
		出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
	合 計	28, 013	25, 557	162	15	0	0	35	13	1, 446	1, 343	179	167
	0時~2時	1, 328	1, 151	9	0	0	0	0	0	26	18	6	5
	2時~4時	1,087	958	9	0	0	0	4	0	24	21	2	2
	4時~6時	1, 117	1, 010	3	0	0	0	2	2	20	19	2	2
時	6時~8時	1, 768	1, 631	9	2	0	0	3	2	100	83	6	6
时	8時~10時	2, 935	2, 758	11	4	0	0	5	1	198	187	26	24
間	10時~12時	3, 534	3, 288	19	2	0	0	1	1	180	170	38	36
间	12時~14時	3, 216	2, 963	13	1	0	0	0	0	168	159	22	21
別	14時~16時	3, 056	2, 805	16	0	0	0	7	2	186	177	35	34
力リ	16時~18時	3, 083	2, 777	26	5	0	0	8	4	229	221	17	13
	18時~20時	2, 818	2, 553	20	1	0	0	0	0	171	156	10	9
	20時~22時	2, 320	2, 088	16	0	0	0	2	0	101	91	12	12
	22時~24時	1, 751	1, 575	11	0	0	0	3	1	43	41	3	3
	区 分	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外
収	10分未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
容	10分~19分	257	10	0	0	0	0	0	0	9	0	4	0
所要	20分~29分	6, 960	768	0	0	0	0	0	0	290	18	47	10
時	30分~59分	17, 674	3, 524	13	2	0	0	10	0	991	131	112	29
間	60分~119分	655	239	1	0	0	0	3	0	53	7	4	1
	120分以上	10	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		故種							別					
運動	競技	一般	負傷	加	害	自損	行為	急	病	転院	そ 搬送	の他 そ	の他	
出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	
171	170	4, 762	4, 439	109	89	246	198	18, 973	17, 279	1,846	1,842	84	2	
0	0	171	149	12	9	21	15	1, 009	883	72	72	2	0	
0	0	140	129	14	12	13	10	850	757	27	27	4	0	
0	0	160	141	5	3	12	9	887	808	26	26	0	0	
0	0	293	288	5	4	16	13	1, 319	1, 217	16	16	1	0	
11	10	488	471	4	3	17	14	2, 020	1, 900	144	144	11	0	
43	43	634	603	12	12	19	17	2, 182	2, 015	388	388	18	1	
30	31	550	519	4	3	20	17	2, 040	1, 856	356	356	13	0	
33	32	615	586	7	6	23	20	1, 897	1, 720	230	228	7	0	
26	26	570	519	11	8	22	15	1,882	1, 684	282	281	10	1	
15	15	518	468	9	8	23	19	1, 897	1, 729	148	148	7	0	
11	11	354	322	16	12	33	28	1, 688	1, 530	82	82	5	0	
2	2	269	244	10	9	27	21	1, 302	1, 180	75	74	6	0	
搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	搬送人員	うち管外	
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
2	0	33	1	1	0	1	0	156	6	51	3	0	0	
69	6	1, 194	87	14	0	27	2	4, 555	459	764	186	0	0	
97	14	3, 118	476	69	11	162	19	12, 140	2, 360	960	482	2	0	
2	1	92	23	5	1	8	1	420	144	67	61	0	0	
0	0	2	0	0	0	0	0	7	5	0	0	0	0	

63 年齢別・傷病程度別・応急処置別救急活動状況

63	<u> </u>	町刀り 一滴7内1	生 <u>戾则</u> 。	心心处理			<u> </u>	事
	区	分	合 計	火 災	自然災害	水 難		労働災害
	合	計	25, 557	15	0	13	1, 343	167
		小 計	12, 984	7	0	7	813	135
		0才~4才	890				14	
	男	5才~9才	405				35	
	, ,	10オ〜19オ 20オ〜29オ	614			1	107	3
		20才~29才	681			3	115	19
_	الملا	30才~39才	650				97	22
年	性	40オ〜49オ 50オ〜59オ	817			1	103	29
		50才~59才	1, 195	2			127	31
齢		60歳以上	7, 732	5		2	215	31
щ		小 計	12, 573	8	0	6	530	32
別	女	0オ〜4才 5才〜9才	621 214				13 16	
73 4	У.	10才~19才	442	1		2	55	1
		10才~19才 20才~29才	717				72	5
		30才~39才	644			1	53	2
	性	40才~49才	735	3		1	67	5
		40オ〜49オ 50オ〜59オ	1,014	1		2	67 73	10
		60歳以上	8, 186	3			181	9
		合 計	25, 557	15	0	13	1, 343	167
傷		死 亡	364			3	3	2
傷 病 程		重 症	1, 227	3		3	36	8
程		中等症	14, 869	6		6	614	90
度		軽 症	9, 095	6		1	690	67
		その他	2					
		合 計	97, 496	64	0	80	5, 280	669
		なし	16				1	
		止 魚	287				18	22
		固定	1,582			3	525	34
011		人工呼吸	94			1	3	
911		酸素吸入	4, 202	5		7	39	9
応 "		保温	89	2		5	3	1
//L·		水 復 被 覆 ョックパンツ	1, 291	1			253	49
011	ン 5	ヨツクハイン	0					
急	±	除細動 爭脈路確保	37			-	-	
	月	血圧測定	276	1 F		10	1 010	2
処	.f.	. 本。 成场 李	23, 866 5, 182	15 7		10 10	1, 312 265	164 20
, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	/L'	音・呼吸音 中酸素飽和度	25, 139	15		10	205 1, 336	
	11117	八昧蘇生 八昧蘇生	25, 159 406	19		3	1, 550 4	164
置 "		与道確保	657			5		3
111	終責	心肺蘇生 気道確保 ^{鼻エアウェイ}	98			<u> </u>	9	3
 Drl	ال	頭異物除去	14					1
別		EGTA等	252					1
]		気管挿管	29			2		<u> </u>
]		薬剤投与	266			1		2
	在	宅療法継続	372				1	
		心電図	8, 025	4		10	174	29
]،	宅療法継続 心電図 心電図電送	0					
		その他	25, 332	15		12	1, 337	165

		重	2023. 1. 1~2023. 12. 31 別			
運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その	
					転 沅	その他
170	4, 439	89	198	17, 279	1,842	2
142	2, 012	60	59	8, 773	975	1
1	139	_		559	177 32	
7	89	5		237	32	
94	87	6	7	283	26	
14	76	8	9	419	18	
11	67	10	6	411	26	
8	89	12	11	516	48	
3	154 1, 311	11 8	10 16	774 5, 574	82 566	1
28		29			+	<u>l</u>
28	2, 427	29	139	8, 506	867	1
	108	1		384 127	116	
1 1	37 35	1	20	137 305	23 11	
11 5	35 52	1 2	20 44	305 51 <i>4</i>	11 22	
5 4	52 48			514 438	23 69	
4	48 64	4	25 16	438 532 747	69 43	
3	64 129	4 6	16 15	55 <u>2</u> 747	43 28	
5	1, 954	11	19	5, 449	554	1
170	4, 439	89	198	17, 279	1,842	2
170	22	89	18	314	2	
		9				1
96	92 2, 282	2 46	12 117	889 10, 105	181 1,506	1 1
74	2,043	41	51	5, 969	1,500	1
1-1	2,010		01	2, 303	100	
580	16, 316	316	876	66, 710	6, 596	9
000	3	010	010	4	8	<u> </u>
3	180	4	9	49	2	
42	816	17	31	111	3	
	5		1	111 82	2	
1	209		33	3, 294	604	1
1	17		4	55	1	
11	870	20	39	48		
	1			36		
	21		13	238		
170	4, 193	88	180	16, 147	1, 585	2
6	446	7	27	4,033	361	
170	4, 406	89	182	16, 941	1,824	2
	26		20	347	3	
	45		25	561	9	
	8		5	83	1	
	5			8	1	
	16		4	230	1	
	9		2	16		
	18		12	232	1	
	30			325	16	
6	575	2	98	6, 735	390	2
1.70	4 400	00	4.04	15 100	1 700	
170	4, 420	89	191	17, 139	1, 792	2

64 月別救急事故種別一覧表

下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	4 /	7 川 狄 心 于	· KY 王 // '	見仪					
内 火 災 自然災害 水 難交 通 労働災害 日本 計 批送件数 28,013 162 0 35 1,446 179 日本 批送件数 25,439 14 0 13 1,280 167 日本 批場件数 2,5557 15 0 13 1,342 167 日本 出場件数 2,2462 15 0 2 120 11 日本 出場件数 2,212 2 0 2 107 11 日本 出場件数 1,911 21 0 0 95 15 日本 出場件数 1,911 21 0 0 95 15 日本 出場件数 1,911 21 0 0 95 15 日本 出場件数 2,000 23 0 1 119 15 日本 出場件数 2,000 23 0 0 1 114 14				救		急		事	-
一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日	区	分	合 計	火 災	自然災害	水 難	交通	労働災害	運動競技
機送人員 25,557 15 0 13 1,342 167		出場件数	28, 013	162	0	35	1, 446	179	171
日本学校 11 日本 日本学校 15 0 2 120 11 11 11 11 11	計""	搬送件数	25, 439	14	0	13	1, 280	167	169
日 一 一 一 一 一 一 一 一 一		搬送人員	25, 557	15	0	13	1, 342	167	170
搬送人員 2,223 2 0 2 107 11		出場件数	2, 462	15	0	2	120	11	6
2 月 出場件数 1,911 21 0 0 95 15 2 月 搬送件数 1,704 3 0 0 85 15 3 月 出場件数 2,000 23 0 1 119 15 3 月 搬送件数 1,826 0 0 1 106 14 4 月 搬送件数 1,836 0 0 1 114 14 4 月 搬送件数 2,001 10 0 4 120 14 4 月 搬送件数 1,832 0 0 1 112 10 6 月 搬送件数 1,977 1 0 0 96 13 6 月 搬送件数 2,300 9 0 1 117 13 6 月 搬送件数 2,103 0 0 101 13 7 月 搬送件数 2,703 10 0 5 132 18 7 月 搬送件数 2,468 0 0 3 124 17 上場件数 2,733 2 0 4 101 30	月	搬送件数	2, 212	2	0	2	101	11	6
2 月 搬送件数 1,704 3 0 0 85 15 3 月 搬送人員 1,710 3 0 0 89 15 3 月 出場件数 2,000 23 0 1 119 15 4 月 搬送件数 1,826 0 0 1 106 14 4 月 搬送件数 1,836 0 0 1 114 14 4 月 出場件数 2,001 10 0 4 120 14 4 月 搬送件数 1,825 0 0 1 108 10 搬送人員 1,832 0 0 1 112 10 10 10 112 10 4 月 出場件数 2,146 4 0 2 106 13 13 13 13 13 13 13 13 13 14 17 13 13 14 117 13 13 13 13 13 13		搬送人員	2, 223	2	0	2	107	11	6
搬送人員 1,710 3 0 0 89 15 日本		出場件数	1, 911	21	0	0	95	15	12
3 月 出場件数 2,000 23 0 1 119 15 4 月 搬送件数 1,826 0 0 1 106 14 4 月 搬送件数 1,836 0 0 1 114 14 4 月 搬送件数 2,001 10 0 4 120 14 4 月 搬送件数 1,825 0 0 1 108 10 排送人員 1,832 0 0 1 112 10 排送人員 1,832 0 0 1 112 10 排送人員 1,832 0 0 1 112 10 排送人員 1,977 1 0 0 96 13 排送人員 1,985 1 0 0 101 13 13 113 144 17 13 13 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 1	月 [""	搬送件数	1, 704	3	0	0	85	15	12
3 月 搬送件数 1,826 0 0 1 106 14 4 規送人員 1,836 0 0 1 114 14 4 月 搬送件数 2,001 10 0 4 120 14 4 月 搬送件数 1,825 0 0 1 108 10 旗送人員 1,832 0 0 1 112 10 5 月 搬送件数 2,146 4 0 2 106 13 5 月 搬送件数 1,977 1 0 0 96 13 1 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 4 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 4 投送件数 2,103 0 0 0 103 13 8 月 搬送件数 2,703 10 0 3 115 17 4 銀送件数 2,468 0 0 3 124<		搬送人員	1,710	3	0	0	89	15	12
搬送人員		出場件数	2,000	23	0	1	119	15	19
4 月 出場件数 2,001 10 0 4 120 14 4 月 搬送件数 1,825 0 0 1 108 10 搬送人員 1,832 0 0 1 112 10 出場件数 2,146 4 0 2 106 13 1 搬送件数 1,977 1 0 0 96 13 搬送人員 1,985 1 0 0 101 13 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 機送人員 2,115 0 0 0 103 13 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 世場件数 2,703 10 0 5 132 18 月 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 世場代数 2,733 2 0 4 101 30 <t< td=""><td>月[</td><td>搬送件数</td><td>1,826</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>106</td><td>14</td><td>19</td></t<>	月[搬送件数	1,826	0	0	1	106	14	19
4 月 搬送件数 1,825 0 0 1 108 10 搬送人員 1,832 0 0 1 112 10 出場件数 2,146 4 0 2 106 13 5 月 搬送件数 1,977 1 0 0 96 13 搬送人員 1,985 1 0 0 101 13 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 機送件数 2,103 0 0 0 103 13 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 大機送件数 2,451 0 0 3 115 17 機送件数 2,468 0 0 3 124 17 出場件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送件数 2,733 2 0 4 101 30 搬送件数 2		搬送人員	1,836	0	0	1	114	14	19
搬送人員		出場件数	2, 001	10	0	4	120	14	18
5 月 出場件数 2,146 4 0 2 106 13 6 月 搬送件数 1,977 1 0 0 96 13 8 月 搬送人員 1,985 1 0 0 101 13 1 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 1 搬送件数 2,103 0 0 0 103 13 1 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 1 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 1 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 8 月 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 8 月 搬送件数 2,502 16 0 4 101 13	月 [""	搬送件数	1,825	0	0	1	108	10	17
5 月 搬送件数 1,977 1 0 0 96 13 8 月 搬送人員 1,985 1 0 0 101 13 1 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 1 搬送件数 2,103 0 0 0 103 13 1 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 1 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 1 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 1 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 1 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 2 財機送件数 2,719 1 0 4 101 30 2 1 0 4 101 30 3 1 0 4 11 13 4 1 1 1 1 1 3 0 0 0 1 1 1 4 1 1 1 1 1 1		搬送人員	1,832	0	0	1	112	10	17
搬送人員 1,985 1 0 0 101 13 B 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 B 機送件数 2,103 0 0 0 103 13 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 月 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 日 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 日 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 股送人員 2,733 2 0 4 101 30 男 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 搬送件数 2,259 1 0 0 106 11 出場件数 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 出場件数 2,266 1 0 0 102 12		出場件数	2, 146	4	0	2	106	13	14
6 月 出場件数 2,300 9 0 1 117 13 搬送件数 2,103 0 0 0 103 13 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 7 月 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 8 月 搬送件数 3,009 12 0 6 125 33 8 月 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 8 月 搬送件数 2,733 2 0 4 101 33 9 月 搬送件数 2,502 16 0 4 111 13 9 月 搬送件数 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,267 1 0 0 106 11 <	月 [""	搬送件数	1, 977	1	0	0	96	13	14
6 月 搬送件数 2,103 0 0 0 103 13 搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 日 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 月 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 四場件数 3,009 12 0 6 125 33 8 月 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 銀送人員 2,733 2 0 4 103 30 日 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 9 月 搬送件数 2,259 1 0 0 106 11 1 0 月 0 0 106 11 9 月 搬送件数 2,267 1 0 0 106 11 1 0 月 0 <td> </td> <td>搬送人員</td> <td>1, 985</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>101</td> <td>13</td> <td>15</td>		搬送人員	1, 985	1	0	0	101	13	15
搬送人員 2,115 0 0 0 112 13 月 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 月 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送人員 2,733 2 0 4 101 30 9 月 搬送件数 2,502 16 0 4 111 13 9 月 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 上場件数 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 10 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12		出場件数	2, 300	9	0	1	117	13	13
7 月 出場件数 2,703 10 0 5 132 18 7 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 B 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 銀送件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送人員 2,733 2 0 4 103 30 9 月 搬送件数 2,502 16 0 4 111 13 9 月 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 1 0 1 0 0 106 11 1 1 0 0 106 11 1 0 0 102 12	月 [""	搬送件数	2, 103	0	0	0	103	13	13
7 月 搬送件数 2,451 0 0 3 115 17 搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 8 月 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 8 月 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送人員 2,733 2 0 4 103 30 9 月 搬送件数 2,502 16 0 4 111 13 9 月 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 1 0 1 0 0 106 11 1 0 0 1 15 12 1 0 0 102 12		搬送人員	2, 115	0	0	0	112	13	13
搬送人員 2,468 0 0 3 124 17 B 月 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 銀送件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送人員 2,733 2 0 4 103 30 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 10 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12		出場件数	2, 703	10	0	5	132	18	22
8 月 出場件数 3,009 12 0 6 125 33 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送人員 2,733 2 0 4 103 30 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 1 0 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12	月	搬送件数	2, 451	0	0	3	115	17	22
8 月 搬送件数 2,719 1 0 4 101 30 搬送人員 2,733 2 0 4 103 30 B 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 10 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12		搬送人員	2, 468	0	0	3	124	17	22
搬送人員 2,733 2 0 4 103 30 B 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 10 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12		出場件数	3,009	12	0	6	125	33	10
9 月 出場件数 2,502 16 0 4 111 13 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 10 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12	月	搬送件数	2, 719	1	0	4	101	30	10
9 月 搬送件数 2,259 1 0 0 103 11 搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 1 0 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12		搬送人員	2, 733	2	0	4	103	30	10
搬送人員 2,267 1 0 0 106 11 出場件数 2,253 10 0 4 115 12 10 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12		出場件数	2, 502	16	0	4	111	13	11
出場件数 2,253 10 0 4 115 12 1 O 月 搬送件数 2,060 1 0 0 102 12	月	搬送件数	2, 259	1	0	0	103	11	10
10月搬送件数 2,060 1 0 102 12		搬送人員	2, 267	1	0	0	106	11	10
		出場件数	2, 253	10	0	4	115	12	17
┃	O 月[搬送件数	2,060	1	0	0	102	12	17
		搬送人員	2, 067	1	0	0	106	12	17
出場件数 2,160 15 0 2 141 9		出場件数	2, 160	15	0	2	141	9	15
1 1 月 搬送件数 1,991 4 0 0 129 9	1 月[搬送件数	1, 991	4	0	0	129	9	15
搬送人員 2,000 4 0 0 133 9		搬送人員	2,000	4	0	0	133	9	15
出場件数 2,566 17 0 4 145 13		出場件数	2, 566	17	0	4	145	13	14
12月 搬送件数 2,312 1 0 2 131 12	2 月[搬送件数	2, 312	1	0	2	131	12	14
搬送人員 2,321 1 0 2 135 12		搬送人員	2, 321	1	0	2	135	12	14

ī	故		種		別
一般負傷	加害	自損行為	急病	その	り他
一放貝傷	加 音	日頂11 荷	急病	転院	その他
4, 762	109	246	18, 973	1,846	84
4, 426	89	197	17, 241	1,841	2
4, 439	89	198	17, 280	1,842	2
429	8	13	1,701	150	7
392	5	10	1, 534	149	0
392	5	10	1, 539	149	0
333	8	13	1, 293	119	2
308	5	10	1, 147	119	0
308	5	10	1, 149	119	0
334	12	18	1,310	142	7
313	11	16	1, 203	142	1
313	11	16	1, 205	142	1
375	8	20	1, 283	143	6
355	7	16	1, 168	143	0
355	7	16	1, 171	143	0
393	12	20	1, 422	148	12
375	10	16	1, 306	146	0
375	10	16	1, 308	146	0
378	11	30	1, 553	169	6
359	9	22	1, 415	169	0
360	9	22	1, 416	170	0
393	12	22	1,894	193	2
362	11	18	1,710	193	0
366	11	18	1, 714	193	0
436	6	34	2, 175	161	11
401	5	29	1, 976	161	1
403	5	30	1, 984	161	1
393	9	21	1, 757	155	12
360	9	17	1, 594	154	0
360	9	17	1, 599	154	0
410	6	18	1, 499	159	3
379	5	13	1, 373	158	0
381	5	13	1, 374	158	0
396	10	20	1, 406	139	7
367	8	18	1, 302	139	0
370	8	18	1, 304	139	0
492	7	17	1,680	168	9
455	4	12	1, 513	168	0
456	4	12	1, 517	168	0

65 過去5年間の救急業務

D	<u> </u>	分		3年 15年)		2年 14年)	2021年 (令和3年)			0年 12年)	2019年 (令和元年)	
) ,	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
	合	計	28, 013	25, 557	26, 499	23, 956	22, 070	20, 318	21, 269	19, 710	23, 573	21, 856
	Ŋ	く災	162	15	141	13	140	14	181	20	184	13
	É	目然災害	0	0	0	0	8	3	3	1	4	4
	力	英 難	35	13	55	16	50	5	32	9	34	12
救	ろ	さ 通	1, 446	1, 343	1, 336	1, 257	1, 285	1, 209	1, 305	1, 240	1, 517	1, 488
急	ÿ	労働災害	179	167	168	161	155	149	145	142	158	151
	į	重動競技	171	170	144	144	125	126	90	89	168	167
事	_	一般負傷	4, 762	4, 439	4, 564	4, 278	3, 707	3, 498	3, 767	3, 596	3, 951	3, 772
故	力	事 書	109	89	115	90	96	74	93	77	114	97
種	É	損行為	246	198	200	147	207	151	195	156	174	136
	点	魚 病	18, 973	17, 279	18, 007	16, 183	14, 518	13, 419	13, 789	12, 809	15, 403	14, 298
別		転 院	1,846	1,842	1, 662	1,661	1, 665	1,662	1, 566	1, 563	1, 717	1, 711
	その	医師搬送	22	0	31	0	30	0	22	0	45	0
	他	資材搬送	4	0	12	0	6	0	2	0	3	0
		その他	58	2	64	6	78	8	79	8	101	7
救急		小 計	2,849	2, 547	2, 372	2,044	1, 929	1,700	1, 764	1, 584	1, 972	1, 730
救命		町救急隊	2, 416	2, 127	2, 372	2,044	1, 929	1,700	1, 764	1, 584	1, 972	1, 730
課	機	動救急隊	433	420				未	設			
	/,		12, 869	11, 663	12, 139	10,892	10, 329	9, 454	10, 047	9, 312	11, 218	10, 336
	南藤	沢救急隊1	2, 961	2, 676	2, 801	2,444	2, 483	2, 198	2, 380	2, 149	2, 682	2, 450
南	南藤	沢救急隊 2	1, 641	1, 505	1, 525	1, 349	1, 313	1, 165	1, 194	1, 095	1, 388	1, 275
消	辻	堂救急隊	1, 691	1, 516	1, 648	1,533	1, 457	1, 351	1, 475	1, 400	1, 726	1, 624
防署	苅	田救急隊	2, 309	2, 110	2, 132	1,883	1, 663	1, 558	1, 723	1, 617	2,006	1, 858
		岡救急隊	1, 959	1, 776	1,832	1,679	1, 522	1, 418	1, 450	1, 341	1,620	1, 503
	ļ	治救急隊	2, 257	2, 080	2, 168	2,004	1, 868	1, 764	1,804	1, 710	1, 747	1, 626
)島救急車	51	0	33	0	23	0	21	0	49	0
	/,	·	12, 295	11, 347	11, 988	11,020	9,812	9, 164	9, 458	8, 814	10, 383	9, 790
		泰沢救急隊	2, 309	2, 106	2, 234	2,036	1,827	1, 704	1,871	1, 729	2, 395	2, 251
北		後救急隊	1, 543	1, 394	1, 538	1, 433	1, 193	1, 099	1, 299	1, 199	1, 646	1, 543
消	ļ	斤見救急隊	1,045	978	1, 033	961	855	796	849	798	987	927
防署		部救急隊	1, 990	1, 877	1, 932	1, 766	1,630	1, 558	1, 567	1, 485	1,830	1, 741
	ļ	行救急隊	2,005	1, 876	1,842	1,726	1, 535	1, 436	1, 528	1, 426	1, 907	1, 809
		藤救急隊	1, 655	1, 550	1, 699	1, 566	1, 377	1, 292	1, 341	1, 254	1, 618	1, 519
	六	会救急隊	1,748	1, 566	1,710	1,532	1, 395	1, 279	1,003	923	未	設

66 医師同乗出動

_		H-1- 12 >1	71-79										
	区分	202 (令和		202 (令和	2年 14年)	202 (令和	1年 13年)	202 (令和		201 (令和		平成25 からの	5年9月 0累計
		成人	小児	成人	小児	成人	小児	成人	小児	成人	小児	成人	小児
Ш	動件数	2	3	3	1	2	9	2	2	4	:5	68	30
	到什剱	7	16	5	26	0	29	3	19	16	29	200	480
医師	22 医師接触人員 :		2	31 28		2	1	4	4	60	68		
	加女陆八貝	7	15	5	26	0	28	3	18	16	28	197	471
程	死亡	4	0	1	1	0	0	2	0	6	1	41	4
度	重症	1	0	4	3	0	3	0	4	4	1	69	39
及	中等症	2	7	0	18	0	14	1	11	5	15	70	240
別	軽症	0	8	0	4	0	11	0	3	1	11	17	177

67 ドクターヘリ

ドクターヘリの搬送状況(件数=人数)

	:号	搬送場所	2023年 (令和5年)	2022年 (令和4年)	2021年 (令和3年)	2020年 (令和2年)	2019年 (令和元年)	~2018年 (平成30年)	計
1	T 5	藤沢八部野球場	1	0	0	0	0	4	5
2	T 6	県立スポーツセンター球技場 1	0	平成28年8月1日から令和5年11月1日まで休止			日まで休止	3	3
3	T40	大清水中学校	0	0	0	0	0	0	0
4	T41	江の島湘南港	0	0	0	0	0	5	5
5	T81	鵠南小学校	0	0	0	0	0	0	0
6	T82	村岡中学校	0	0	0	0	0	5	5
7	T83	片瀬中学校	0	0	0	0	0	2	2
8	T84	高砂小学校	0	0	0	0	0	0	0
9	T85	羽鳥小学校	0	0	0	0	0	2	2
10	T86	大庭中学校	0	0	0	0	0	1	1
11	T87	秋葉台中学校	0	0	0	0	0	1	1
12	T88	亀井野小学校	0	0	0	0	0	3	3
13	T89	湘南台小学校	0	0	0	0	0	4	4
14	T90	長後中学校	0	0	0	0	0	5	5
15	T91	御所見中学校	0	0	0	0	0	18	18
16	T238	藤沢市消防防災訓練センター	0	0	0	0	0	4	4
(廃	止)	荏原製作所グラウンド		平成17年2月1日廃止					
(廃	止)	大清水スポーツ広場サッカー場		平成:	26年3月31日	廃止		15	15
		合計	1	0	0	0	0	84	85
		うち直送	0	0	0	0	0	62	62
		うち転院搬送	1	0	0	0	0	22	23

68 救急業務の推移

68	秋心オ	き務の雅					
		出動件数	一日平均	一万人当り	出動件数増加率	隊数	人口
		山笋叶荻	出動件数	の出動件数	(昭和29年を1とする)	的效	(12月末日)
1954年	昭和29年	191	0. 5	20. 2	1.0	1	94, 481
1955年	昭和30年	414	1. 1	37. 9	2. 2	1	109, 101
1956年	昭和31年	434	1. 2	38. 7	2. 3	1	112, 095
1957年	昭和32年	459	1. 3	39. 9	2.4	1	115, 054
1958年	昭和33年	373	1. 0	31.8	2.0	1	117, 375
1959年	昭和34年	591	1.6	48.8	3. 1	1	120, 990
1960年	昭和35年	526	1.4	41.8	2.8	1	125, 968
1961年	昭和36年	773	2. 1	58. 5	4.0	1	132, 027
1962年	昭和37年	780	2. 1	55. 7	4. 1	1	140, 138
1963年	昭和38年	1, 176	3. 2	79. 2	6. 2	1	148, 524
1964年	昭和39年	1, 225	3. 3	74. 6	6. 4	1	164, 117
1965年	昭和40年	1, 424	3. 9	78. 7	7. 5	1	181, 027
1966年	昭和41年	1,846	5. 1	96. 0	9. 7	1	192, 326
1967年	昭和42年	2, 119	5.8	105. 4	11. 1	2	201, 135
1968年	昭和43年	2, 285	6. 2	108. 0	12. 0	2	211, 557
1969年	昭和44年	2, 836	7.8	127. 7	14.8	2	222, 018
1970年	昭和45年	3, 233	8. 9	139. 9	16. 9	2	231, 022
1971年	昭和46年	3, 279	9.0	136. 6	17. 2	2	240, 026
1972年	昭和47年	3, 913	10.7	158.8	20. 5	3	246, 447
1973年	昭和48年	4,656	12.8	183. 6	24. 4	3	253, 586
1974年	昭和49年	5, 186	14. 2	199. 2	27. 2	3	260, 299
1975年	昭和50年	5, 496	15. 1	205. 6	28.8	3	267, 308
1976年	昭和51年	5, 521	15. 1	202. 3	28. 9	4	272, 886
1977年	昭和52年	6, 156	16. 9	219. 3	32. 2	4	280, 728
1978年	昭和53年	6, 247	17. 1	216. 6	32. 7	4	288, 361
1979年	昭和54年	6, 666	18. 3	225.8	34. 9	4	295, 227
1980年	昭和55年	7, 283	19. 9	241.2	38. 1	4	301, 948
1981年	昭和56年	7, 032	19. 3	228. 2	36.8	5	308, 157
1982年	昭和57年	7, 712	21. 1	245. 9	40.4	6	313, 633
1983年	昭和58年	8, 073	22. 1	253. 4	42. 3	6	318, 587
1984年	昭和59年	8, 362	22.8	258. 5	43.8	6	323, 440
1985年	昭和60年	8, 973	24. 6	272. 5	47. 0	7	329, 297
1986年	昭和61年	9, 070	24.8	270. 9	47. 5	7	334, 752
1987年	昭和62年	9, 015	24. 7	266. 5	47. 2	8	338, 331
1988年	昭和63年	9, 244	25. 3	269. 7	48. 4	8	342, 753

		山利化粉	一日平均	一万人当り	出動件数増加率	77:米4	人口
		出動件数	出動件数	の出動件数	(昭和29年を1とする)	隊数	(12月末日)
1989年	平成元年	9, 432	25.8	271. 4	49. 4	8	347, 486
1990年	平成2年	9, 798	26.8	279. 2	51.3	8	350, 975
1991年	平成3年	10, 210	28. 0	287. 0	53. 5	8	355, 741
1992年	平成4年	10, 282	28. 1	285. 8	53.8	8	359, 784
1993年	平成5年	10, 319	28.3	284. 5	54.0	8	362, 661
1994年	平成6年	11, 019	30. 2	300. 7	57. 7	8	366, 441
1995年	平成7年	11,888	32.6	321.8	62. 2	8	369, 441
1996年	平成8年	12, 151	33. 2	327. 6	63. 6	8	370, 895
1997年	平成9年	12, 624	34. 6	337. 6	66. 1	8	373, 950
1998年	平成10年	13, 546	37. 1	359.8	70. 9	8	376, 515
1999年	平成11年	13, 910	38. 1	368. 2	72.8	9	377, 822
2000年	平成12年	15, 050	41.1	396. 7	78.8	9	379, 361
2001年	平成13年	15, 904	43.6	414. 2	83. 3	9	383, 966
2002年	平成14年	16, 512	45. 2	425. 3	86. 5	9	388, 280
2003年	平成15年	17, 677	48.4	451. 7	92. 5	10	391, 342
2004年	平成16年	18, 307	50.0	465. 1	95.8	10	393, 602
2005年	平成17年	19, 400	53. 2	489. 3	101. 6	10	396, 520
2006年	平成18年	18, 952	51. 9	474. 9	99. 2	11	399, 098
2007年	平成19年	18, 771	51.4	466. 2	98. 3	12	402, 628
2008年	平成20年	17, 908	48.9	441. 4	93.8	12	405, 705
2009年	平成21年	18, 015	49. 4	441.8	94. 3	12	407, 766
2010年	平成22年	19, 924	54.6	485. 4	104. 3	12	410, 504
2011年	平成23年	20, 429	56.0	492.8	107. 0	12	414, 530
2012年	平成24年	21, 156	57.8	507. 5	110.8	12	416, 832
2013年	平成25年	21,645	59. 3	517. 5	113. 3	12	418, 267
2014年	平成26年	22, 114	60.6	526. 1	115.8	12	420, 343
2015年	平成27年	21, 973	60. 2	517. 3	115. 0	12	424, 742
2016年	平成28年	22, 502	61.5	526. 7	117.8	12	427, 199
2017年	平成29年	22, 379	61.3	521. 4	117. 2	13	429, 249
2018年	平成30年	23, 757	65. 1	549.8	124. 4	13	432, 095
2019年	令和元年	23, 573	64.6	542. 2	123. 4	13	434, 769
2020年	令和2年	21, 269	58. 1	485. 6	111.4	14	437, 998
2021年	令和3年	22,070	60.5	499. 7	115. 5	14	441, 708
2022年	令和4年	26, 499	72.6	597. 1	138. 7	14	443, 770
2023年	令和5年	28, 013	76. 7	631. 2	146. 7	15	443, 795



業務概要

通信指令室は、119番通報を受信し各部隊へ迅速な出動指令を行っています。また 部隊からの現場情報により災害状況の的確な把握に努めており、複雑多様化し増加傾向 にあるさまざまな災害に対処しています。

69 指令システム

119番通報の受信から出動まで



回線・CH(チャンネル)一覧表

2024.4.1現在

種別	回線数	備 考
119番デジタル回線	1 6	光IP
		固定電話(IP電話等含む)
		携帯電話
		聴覚障がい者等用FAX119 他
指令回線	1 6	南・北署各出張所、分遣所、救急WS
無線CH	8	南活動波
		市共通活動波
		北活動波
		救急活動波
		主運用波 6
		統制波1・2・3
市民案内	1 0	25-0119
(火災等災害情報自動案内)		市民からの火災等の問い合わせに音声
		合成にて情報提供をします

Livell19活用時の様子



70 無線設備

藤沢市防災センター通信指令室の無線統制台からの制御により、基地局(藤沢市役所本庁舎及び北消防署御所見出張所、北消防署六会出張所)に設置された無線装置を経由して良好な通信網を形成し、車両等との無線通信を行っています。

2024.4.1現在

	種別		合計局数	市役所本庁舎	御所見出張所	六会出張所
基	地	局	3	1	1	1

種別			合計局数	局	南署	北署	
	単 戦	消防系	5 W	69	12	32	25
	無線機	救 急 系	5 W	20	2	9	9
	可搬	無線機	5 W	30	5	14	11
陸上	携带	無線機	2 W	89	11	42	36
上移動局	防災相互波用		1 W	31	2	15	14
局	署活象	無線機	1 W	187	68	61	58
	車載無線機		5 W	33	33	0	0
	消防団	可搬無線機	5 W	4	4	0	0
		携帯無線機	2 W	166	166	0	0

71 各種装置

(1)情報受信機器

ア 神奈川県防災行政通信網

国・県・市の防災関係機関を相互に結ぶ手段で、電話やインターネット等による 気象情報や災害情報、地震情報等の通信を行います。

\mathcal{I} Em-Net

行政専用回線である総合行政ネットワーク「LGWAN」を利用した、国(総理大臣官邸)と地方公共団体間で緊急情報を双方向通信するためのシステムです。強制的にメッセージが着信すると同時にアラーム音が鳴り、注意喚起を促す仕組みとなっています。

ウ LINE WORKS (ラインワークス)

神奈川県内広域応援実施計画において、県内で大規模な災害が発生した場合に、いち早く災害発生に気づき、リアルタイムで情報共有を図るため、県及び県内各消防本部(局)にタブレット端末を配備し「LINE WORKS」というアプリケーションを活用して、情報共有を図っています。

(2) 計測装置

ア 地震観測収集システム

藤沢市役所と市内4か所の市民センターに設置された計測震度計で感知した震度 を、通信指令室内の専用端末に表示します。

イ 気象観測装置

藤沢市防災センターと北消防署長後出張所に設置され、気象状況を常時観測し表示記録します。

(3)消防統計処理端末

消防OAシステム (Nefoap)

専用アプリケーションパッケージにより、消防業務のデータを統計処理し効率的に 管理します。

(4) 高所監視カメラ

ア 南・北高所カメラ (NTT東日本神奈川西支店鉄塔)

イ 江の島高所カメラ・周辺カメラ

ウ 北部高所カメラ (日本大学生物資源科学部屋上)

南・北高所カメラ、北部高所カメラは、119番通報時に通信員の操作により災害点方向に連動して映像を映し出すことができ、災害状況を把握します。

(5) 車両動態管理装置 (AVM)

(Automatic Vehicle Monitoring System) 車両の出動、現着、作業開始から終了、帰署等の動態を管理するとともに、GPS 機能により常時車両現在地を把握し、災害発生時には現場直近の車両で部隊を編成します。

基地局と車両間のデータ通信はNTTドコモのパケット通信により行っており、無線通信との輻輳を防いでいます。

(6) Eメール指令装置

自動出動指定装置と連携して、あらかじめ登録された連絡先に指令情報をメール送信又は音声合成により電話伝達するシステムです。消防団への出動指令はこのシステムにより行っています。

(7) Net119緊急通報システム、メール119及びFAX119

聴覚や発語の障がい等により、音声通話が困難な方が、携帯電話やスマートフォンからインターネットやEメール又はFAXなどを利用して、火災や救急などの緊急通報を行うことができるシステムです。

(8) Live119映像通報システム

スマートフォンを利用して、火災や救急などの現場のリアルタイムの映像を、通信 指令室へ送信することができるシステムです。応急手当のアドバイスをするために、 通信指令室から映像を送信することもできます。

(9) 駆け付け通報装置

消防職員が災害出動や訓練などで不在の場合、火災・救急などの災害を発見した市 民が通信指令室へ直接通報できる「駆け付け通報装置」を(救急ワークステーション を除く)市内の消防署所に設置しています。

(10) 多言語通訳サービス

119番通報時には、通報者・指令員・通訳オペレーターの三者通話が可能であり、 災害現場では携帯電話を使用して、オペレーターに通訳してもらうことができます。

統計

72 119番受信状況

	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
件数	38, 186	34, 523	28, 878	28, 232	31, 095
前年比	110.6%	119. 5%	102. 3%	90. 8%	101.6%

(2) 119番着信内訳

2023. 1. 1~2023. 12. 31

	119番合計	固定電話	携帯電話
火災	245	78	167
救急	27, 987	12, 665	15, 322
救助	48	20	28
その他	605	221	384
誤通報	1, 692	307	1, 385
問合せ	1, 883	583	1, 300
火災案内	0	0	0
病院案内	78	26	52
収容先案内	2	0	2
無言 · 無応答	2, 616	215	2, 401
いたずら	57	22	35
テスト	1,800	1, 389	411
他市への転送	1, 173	32	1, 141
合 計	38, 186	15, 558	22, 628

無言・無応答は、呼び返しを行っても何も応答がないものです。

いたずらは、いたずらと確認できたものです。

テストは、事業所などの避難訓練時の通報訓練や、回線試験です。

(3) 119番通報 他都市への転送件数

2023. 1. 1~2023. 12. 31

	合計	横浜	鎌倉	大和	茅ヶ崎・寒川	海老名·座間·綾瀬	その他
他市への転送	1, 173	332	263	74	201	193	110

※茅ヶ崎・寒川及び海老名・座間・綾瀬は共同指令センター

73 自動案内サービス(音声合成)

E-William VEV EVV							
	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年		
火災情報案内件数	16, 744	16, 134	16, 459	16, 729	17, 661		

7 4 災害出場指令状況

		令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
火災出	出場指令	156	131	140	152	169
	火 災	113	98	87	101	108
	火災として取り扱わず	17	10	15	19	24
内訳	誤 報	18	21	28	26	21
	虚報	0	0	0	2	3
	応 援	8	5	10	4	13
救急出場指令		28, 013	26, 499	22, 070	21, 269	23, 573
救急支	救急支援出場指令		2, 701	2, 242	2, 355	2, 721
救助出	出場指令	53	63	66	45	51
偵察・	調査・警戒出場指令	614	567	644	643	798
	風水害	38	21	116	15	246
	警報機の鳴動	262	274	241	285	210
内	怪煙	76	76	71	68	45
訳	ガス異臭	4	4	33	9	3
	危険物漏洩	36	30	34	31	27
	上記以外のもの	198	162	149	235	267

75 気象

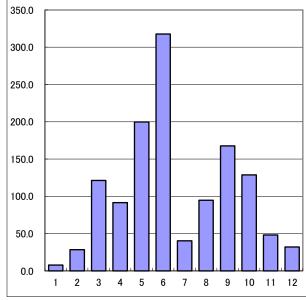
2023. 1. 1~2023. 12. 31

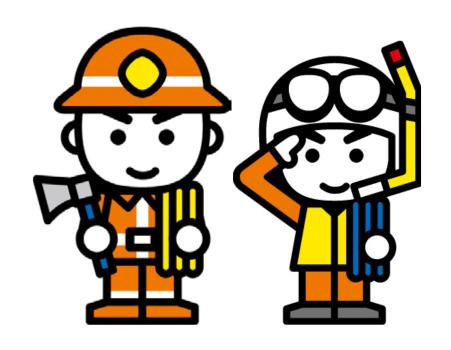
	風速		風速(m/s)		気温(℃)			湿度(%)	
	主たる風向	平均	最大瞬間	平均	最高	最低	平均	最低	降水量 (mm)
1月	北北東	1.8	18. 5	5. 9	15. 3	-4.5	53. 1	10.8	7.8
2月	北北東	2. 7	21.6	4.0	19.3	-1.1	50.4	14.8	28.5
3月	北北東	2.6	18. 5	12. 9	25. 4	4.6	66.8	21. 5	121.3
4月	南西	3. 2	24.8	16. 3	24. 9	6. 0	61.2	18. 3	91.5
5月	南西	2. 7	22. 7	18. 7	30. 9	10.3	71. 3	24.0	199.8
6月	南西	2.0	26. 4	22. 9	32. 4	15. 4	80.0	34. 6	317.8
7月	南西	2.7	16.6	27.8	36. 9	20. 4	75. 6	39. 7	40.3
8月	南西	2. 5	15. 9	29. 1	36. 1	23. 1	78.8	43.9	94.8
9月	南西	2. 4	20.5	26. 9	34. 1	18.6	78. 5	41.6	167.8
10月	北北東	2.0	18.8	19. 1	31. 2	10. 2	65. 3	26. 0	128.8
11月	北北東	2. 4	23. 9	14.8	26. 3	4. 9	64. 3	22. 6	48. 3
12月	北北東	1.8	20.8	9. 6	24.8	-1.5	57. 3	19.8	32.0
平均	北北東	2.4		17. 3			66. 9		106. 5

月別平均気温

35.0 30.0 25.0 20.0 15.0 10.0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

月別降水量





統 計

7	6 救助活	舌動状 涉	2							2023	3. 1. 1 [~]	-2023.	12. 31
	G /\		合	火	災	交通	水難	風 水 害 •	機械によ	建物等に	ガス及び	破裂	その他
	区分		#	建物	建 物 以 外	事故	事故	自然災害	よる事故	よる事故	酸欠事故	事故	の 事 故
Σ	救 助 出 動	件 数	55	2	0	21	13	0	4	0	1	0	14
Σ	対 助 活 動	件 数	37	2	0	12	10	0	4	0	1	0	8
救	7		1,578	78	0	598	365	0	122	0	32	0	383
	救 助 人	員	44	2	0	17	7	0	11	0	0	0	7
救	救 助 隊	隊数	62	2	0	23	17	0	5	0	1	0	14
助		延人員	332	11	0	123	86	0	30	0	5	0	77
出	消防隊	隊数	120	11	0	44	26	0	8	0	3	0	28
動	759 69 611	延人員	486	44	0	178	106	0	33	0	12	0	113
隊	救 急 隊	隊数	110	4	0	44	25	0	9	0	2	0	26
•	1X 16 18	延人員	330	12	0	132	75	0	27	0	6	0	78
出動	指揮隊	隊数	55	2	0	21	13	0	4	0	1	0	14
人	10 17 100	延人員	175	6	0	65	43	0	12	0	4	0	45
員	その他	隊数	51	1	0	20	11	0	4	0	1	0	14
		延人員	255	5	0	100	55	0	20	0	5	0	70
1/1		隊数	27	1	0	5	9	0	4	0	1	0	7
救	救 助 隊	人員	150	6	0	29	46	0	25	0	5	0	39
助活		人員	20	1	0	3	1	0	11	0	0	0	4
動		隊数	43	9	0	11	11	0	2	0	0	0	10
隊	消防隊	人員	173	36	0	44	45	0	8	0	0	0	40
•		人員	13	0	0	9	3	0	0	0	0	0	1
活	54 A H)	隊数	25	0	0	13	6	0	2	0	0	0	4
動	救 急 隊	人員	75	0	0	39	18	0	6	0	0	0	12
人員		人員	6	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0
	[[A [F] B]]	隊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救	指揮隊	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助		人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人	W = 11	隊数	15	1	0	1	5	0	3	0	1	0	4
員	その他	人員	75	5	0	5	25	0	15	0	5	0	20
		人員	5	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2
事	屋専用住		6	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
故	内その他の)	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
発出	屋組織	•	15	0	0	14	0	0	0	0	0	0	1
発生場	外川一個寺		13	0	0	0	12	0	0	0	0	0	1
所	その他の	屋外	16	0	0	7	1	0	0	0	0	0	8
121	その他		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

77 月別救助活動状況

2023. 1. 1~2023. 12. 31

		区	分			合計	火建物	災建物以外	交通事故	水難事故	風水害・自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
救	助	出	動	件	数	55	2	0	21	13	0	4	0	1	0	14
救		活	動	件	数	37	2	0	12	10	0	4	0	1	0	8
	救	助	人	員		44	2	0	17	7	0	11	0	0	0	7
1		助 出			数	4	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0
月		功 沿			数	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		汝 ந		. 員	764	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2		<u></u> 出			数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月		功 沿			数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		数		. 員	米ケ	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3 月		<u>助</u> 出 助 泪			数 数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2 1
月		<u></u>		<u>,</u> . 員	奴	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		<u>以 5</u> 助 出			数	5	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0
$\frac{4}{5}$		<u>力</u> 沿			数	4	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0
月		<u>汝</u>		. 員	<i>)</i>	4	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0
		<u></u>			数	4	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1
5 月	救具	功 沿	5 動		数	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
月月	才	效	5 人	. 員		8	0	0	1	0	0	7	0	0	0	0
6		助 出			数	5	0	0	2	1	0	0	0	0	0	2
月月		功 沿			数	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
71		效		. 員		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7	· · /	助 出	, ,,,		数	4	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0
月		助 沿			数	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		<u> </u>			12/	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
8		助 出 地 27				6	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
月		助 沿			数	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2 2
		<u></u> 数			数	4 8	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
9		<u>,</u> 口				8	0	0	2	2 2	0	2 2	0	0	0	2
月		<u></u>			郊	8	0	0	2	1	0	3	0	0	0	2
1		カ 日			数	4	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1
0	救具					3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
月		汝 ந			<i>>></i>	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1		<u>力</u>			数	4	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1
1		功 活			数	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
月		效 助				7	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0
1		助 出				7	0	0	4	2	0	0	0	0	0	1
2		功 沿			数	4	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1
月	才	效	5 人	. 員		4	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1

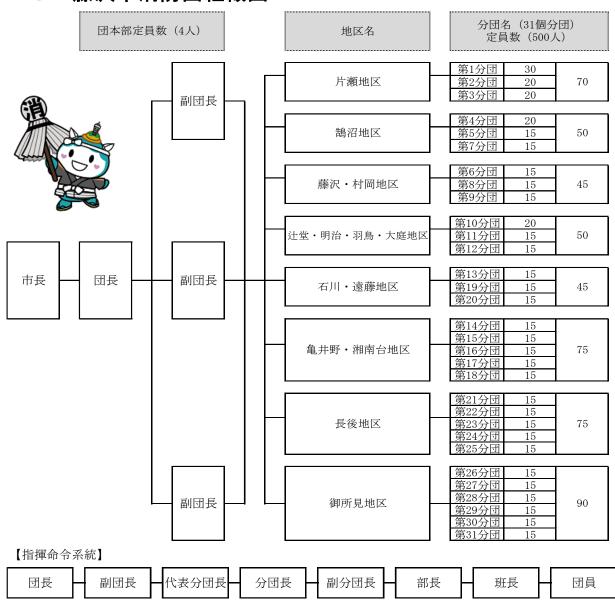


藤沢市消防団の概要

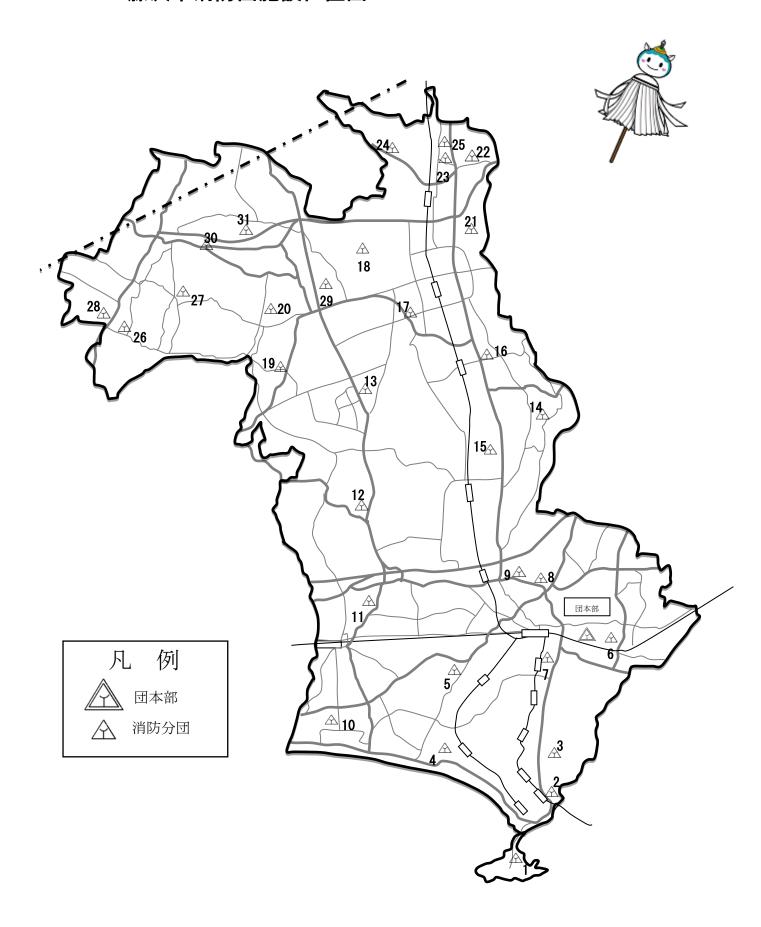
明治41年に鵠沼、明治村を合併して、藤沢町が発足されると同時に藤沢町消防組が組織され、昭和14年の警防団令の公布と同時に消防組と自主的に設置された防護団とを統合して警防団が組織されました。その後、昭和15年に市制が施行され藤沢市警防団と改名、また、昭和22年の消防団令の公布により警防団から消防団になり、現在は、1団、31個分団(可搬ポンプ積載車31台)、定員504人の組織となりました。

消防団は、『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護の精神により、 平常時や大規模災害発生時における災害活動に加えて、国民保護法による任務を行 うなど、様々な活動に従事しています。

78 藤沢市消防団組織図



79 藤沢市消防団施設位置図



80 施設及び車両

施設名称	所在地	施設外観	車両	総重量 (kg)	長さ (cm)	車両寸法(cm 幅 (cm)) 高さ (cm)
第1分団器具置場	江の島		小型動力ボンプ積載車	3, 200	489	169	239
第2分団器具置場	片瀬 (片瀬分遣所)		小型動力ポンプ積載車	3, 820	513	170	238
第3分団器具置場	片瀬		小型動力ボンプ積載車	3, 580	515	171	238
第4分団器具置場	鵠沼海岸		小型動力ボンプ積載車	3, 900	512	170	238
第5分団器具置場	本鵠沼 (苅田出張所)		小型動力ボンプ積載車	3, 000	514	169	223
第6分団器具置場	弥勒寺		小型動力ポンプ積載車	3, 030	489	179	227
第7分団器具置場	鵠沼石上		小型動力ポンプ積載車	3, 740	519	171	232
第8分団器具置場	西富		小型動力ポンプ積載車	2, 940	490	169	230
第9分団器具置場	藤沢 (本町出張所)		小型動力ボンプ積載車	2, 940	490	169	230
第10分団器具置場	辻堂西海岸 (辻堂出張所)		小型動力ポンプ積載車	3, 880	519	171	232
第11分団器具置場	羽鳥		小型動力ボンプ積載車	3, 180	514	169	220
第12分団器具置場	大庭		小型動力ボンプ積載車	2, 960	530	169	220
第13分団器具置場	石川		小型動力ボンプ積載車	2, 960	530	169	220
第14分団器具置場	西俣野		小型動力ボンプ積載車	3, 710	520	170	238
第15分団器具置場	亀井野		小型動力ボンプ積載車	3, 270	514	169	223
第16分団器具置場	亀井野 (六会出張所)		小型動力ボンプ積載車	3, 710	520	170	238

施設名称	所在地	施設外観	車両	総重量 (kg)		車両寸法(cm	
第17分団器具置場	湘南台		小型動力ボンプ積載車	3, 240	長さ (cm) 514	幅 (cm) 169	高さ (cm) 220
第18分団器具置場	下土棚		小型動力ポンプ積載車	3, 200	489	169	239
第19分団器具置場	遠藤		小型動力ポンプ積載車	3, 000	514	169	223
第20分団器具置場	遠藤		小型動力ボンプ積載車	3, 570	515	171	238
第21分団器具置場	高倉		小型動力ボンプ積載車	3, 000	514	169	223
第22分団器具置場	高倉		小型動力ポンプ積載車	3, 530	519	171	232
第23分団器具置場	長後		小型動力ポンプ積載車	3, 900	512	170	238
第24分団器具置場	長後 (長後出張所)		小型動力ポンプ積載車	3, 590	515	171	238
第25分団器具置場	長後		小型動力ポンプ積載車	3, 000	515	169	221
第26分団器具置場	獺郷		小型動力ポンプ積載車	3, 000	515	169	221
第27分団器具置場	打戻		小型動力ボンプ積載車	3, 530	519	171	232
第28分団器具置場	宮原		小型動力ポンプ積載車	3, 210	514	169	223
第29分団器具置場	菖蒲沢		小型動力ボンプ積載車	3, 630	515	171	238
第30分団器具置場	用田 (御所見出張所)		小型動力ポンプ積載車	3, 010	489	179	227
第31分団器具置場	葛原		小型動力ポンプ積載車	3, 710	520	170	238

8 1 消防団員産業別状況

産業別	団員数	農業	林	漁業	鉱業	建設業	製造業	給・ 水 道 業電気・ガス・熱供	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食	金融·保険業	不動産業	サービス業	(国家公務員)公	日本郵政グループ職	(地方公務員)	準 ず る 職 員 特殊法人等公務員に	分類不能の産業	その他	大学生	専 門 学 校 生
					//		//)K					<i>/</i> (100							
合 計	431	66	2	3		65	43	11	28	50	7	16	61		2	21	5	3	38	7	3
団本部	4					2	1				1										$\vdash \vdash$
第1分団	30			1			2		3	14			8				1		1		
第2分団	17					4			3	3		1	4			1					1
第3分団	19			1		6		1	3	4			2					2			
第4分団	19	1				4	1		1	1	1					1			7	2	
第5分団	13					7		1				2	1				1			1	
第6分団	15	2	2			1	2		1	2	1	1	1			1			1		
第7分団	15						2		4			3	5					1			
第8分団	14					4	1		3	1			5								
第9分団	15	1				4	1	2	1	1			3			1	1				
第10分団	19			1		4	3			2		1	3			3				1	1
第11分団	13					6	1				1		3							2	
第12分団	14	2					1		2				4			1			4		
第13分団	11	1				2	2		1	1		1	1						2		
第14分団	14	11				1										1			1		
第15分団	11	6						1		1									2	1	
第16分団	15	3				3				3		1	1						4		
第17分団	12					2	1			2	1	4	1			1					
第18分団	12	2				2		1	1	1			1			2			2		
第19分団	13	7				1		1				1	1			1					1
第20分団	12	3					4			1						1			3		
第21分団	13	4				3			1	3			1			1					
第22分団	10	1				1	3	1								1	1		2		
第23分団	15					1	3	2	1	5	1					1			1		
第24分団	15	6					1		1				2		1	2			2		
第25分団	14	3				1	4			1			2		1				2		
第26分団	15	3					1	1		1	1	1	4			1			2		
第27分団	15	4					3			1			5				1		1		
第28分団																					
第29分団	15	2				4	4		1	1			3								
第30分団																					
第31分団	12	4				2	2		1	1						1			1		

82 消防団員基本報酬

2024.4.1 現在

団	長	副団長	分団長	副分団長	部	長	班	長	寸	員
8	4,800	70, 400	58, 700	49, 500	4	3,000	3	8, 400	36	, 500

83 消防団員出動報酬

2024.4.1 現在

区	分	支 給 単 位	金額 (円)
訓練等に出動した場合		1 時間坐を か	1, 400
水火災その他の災害に出動	した場合	1 時間当たり	1,700

84 過去5年間消防団員の入団・退団・定数状況

:		<u> </u>	
年 度	定数	入 団	退団
2019年	504	29	39
2020年	504	26	30
2021年	504	32	41
2022年	504	26	32
2023年	504	30	33

85 消防団員勤続年数状況

2024.4.1 現在

	413123		170 1 77	W 117					70,111
区	分	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合	計	431	1	3	29	29	35	59	275
1 年	未満	30							30
1年以上	.5年未満	68					1	2	65
5年以上	10年未満	80			4	2	3	15	56
10年以上	.15年未満	78			8	9	9	14	38
15年以上	20年未満	80		1	5	9	5	21	39
20年以上	.25年未満	45		1	4	3	8	4	25
25年以上	.30年未満	33			5	1	8	3	16
30年以上	.35年未満	7			1	3	1		2
35 年	以上	10	1	1	2	2			4

86 消防団員年齢状況

2024.4.1 現在

0 0		<u>אייופא דד</u>	ヘルし					2024.	4.1 先
		合	日	副	分	副	部	班	団
					<u> </u>	分			
区	分			寸	団	団			
		計	長	長	長	長	長	長	員
合	計	431	1	3	29	29	35	59	275
18歳以上	20歳未満	4							4
20歳以上	25歳未満	12							12
25歳以上	30歳未満	22				1	1	2	18
30歳以上	35歳未満	18			2	1	1	3	11
35歳以上	40歳未満	72			3	5	3	17	44
40歳以上	45歳未満	72			7	8	7	13	37
45歳以上	50歳未満	82			4	1	8	6	63
50歳以上	55歳未満	64			4	2	8	9	41
55歳以上	60歳未満	40		1	2	7	2	4	24
60歳	以上	45	1	2	7	4	5	5	21

87 女性•学生等消防団員数

2024.4.1 現在

		• •	
区分	学生以外	学生	合計
男性	403	10	413
女性	18	0	18
合計	421	10	431



救助資機材取扱訓練



実災害想定訓練

88 消防団の活動状況

 $2023.4.1 \sim 2024.3.31$

区分	災害	出動	訓練	• 点検	その	つ他	合	計
月別	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
4月	7	42	58	431	58	107	123	580
5月	5	24	163	1, 350	42	56	210	1, 430
6月	8	40	201	2,009	15	21	224	2,070
7月	3	14	93	839	41	112	137	965
8月	4	23	62	431	41	54	107	508
9月	9	50	81	564	37	97	127	711
10月	3	16	66	484	72	162	141	662
11月	8	36	121	897	11	28	140	961
12月	7	42	73	465	140	571	220	1,078
1月	4	19	70	465	38	397	112	881
2月	4	20	141	693	43	61	188	774
3月	13	69	66	502	32	98	111	669
合計	75	395	1, 195	9, 130	570	1, 764	1,840	11, 289





令和5年度12月発足 機能別音楽団員

12 2011



89 藤沢火災史

- 寛政9年(1797年)11月29日の夜、領家(本町四丁目)の米屋権七より出火した火事は、東海道の北側中之町(本町三丁目)の池田屋儀兵衛までを焼き、南側はわずか田畑辺に5、6軒を残して翌朝6時になって漸く鎮火した。
- 文政3年(1820年)2月8日台町(本町五丁目)風早山真源寺より出火、 折からの南風にあおられた火の手はたちまち西方台町から白旗横 町の両側を焼きつくした。
- 天保2年(1831年)12月27日の夜7時に内出町より出火、折からの 南風にあおられ、たちまち東海道の北側坂戸町(本町二丁目)の 庄屋新右衛門、南側は神奈川屋から東は大久保の大橋(遊行寺橋) までの両側を焼きつくし、遂に藤沢山客殿合所念仏堂未寺の二ヶ 寺も焼失した。
- 天保7年(1836年)12月13日午後5時頃、陣屋小路の津村屋次郎より出火、折からの強い風にあおられて陣屋小路、内出通りを全焼し、東海道の北側の本陣までと、南側は本陣源右衛門より2、3軒先まで焼き、東方は大久保北側の問屋までと、南側は近江屋(森地喜兵衛)まで焼失した。当時の藤沢宿の町名は、現在の町内を4、5町程包含して呼ばれていた。坂戸町は台町、白旗横町、領家、仲之町、永勝寺横町、大久保町は仲久保町、栄町、旅籠町、内出町、茅場町、陣屋小路、大鋸町は大鋸(広小路)、舟久保端光町、藤沢嶺は西富(西村)、山谷等である。
- 嘉永3年(1850年)9月29日夜6時に出火(出火場所不明)した火事は、仲町、永勝寺横町をことごとく焼き、西方は大之町坂屋伊衛門で止まり、東方は、広瀬藤右衛門(伊賀屋)で漸く止まった。

嘉永4年(1851年)12月3日夜8時に坂戸町和田七郎右衛門裏手より 出火する。

> 弱い北風であったが、東海道の北側西方の加藤甚右衛門、東方は、 湯屋南側で、西方は吉田屋幸四郎、東方は角屋にてとまり、内出 町加藤長屋をことごとく焼失した。

- 明治12年(1879年)11月16日の夜中の1時頃、鈴木茂右衛門(伊 勢屋)現在本荘林平氏裏手より出火する。折からの強風は西から 吹きまくり火の手はたちまち燃え広がり、東海道の西仲之町大阪 屋伊右衛門まで、南側は田村佐兵衛まで、そして東仲之町は全焼 し、西坂戸町の南側森地嘉兵衛(近江屋)まで、北側は平野彦四 郎まで焼失し、日蓮宗妙善寺本堂などもことごとく焼失し、俗に 伊勢茂火事と呼ばれた。
- 明治13年(1880年)11月26日夜2時頃、西風の烈風の折から東坂 戸町大川喜右衛門裏手物置から出火した火の手は、陣屋小路、栄 町、仲久保、旅篭町、西富町、大鋸町を総なめにして遠くは柄沢 部落まで飛火した。遊行寺伽藍七ヶ、末寺感応院も焼失した。こ の火事は当宿稀代の大火で俗に大川火事と言われた。
- 明治18年(1885年)11月29日夜2時頃、坂戸町の仲屋長右衛門裏 手より出火した。栄町の南側、川上久兵衛と北側の稲元屋喜兵衛 より西方坂戸町南側の加藤甚右衛門まで焼失し、俗に中長火事と 呼ばれた。

明治42年(1909年)吾楽町大火

大正12年(1923年)関東大震災

昭和20年(1945年)12月18日7時15分頃、辻堂駅構内で天地を 覆すような大爆発があり、一瞬にして阿鼻叫喚の地獄となった。

> 当時太平洋戦争の終結により進駐軍が日本製の弾薬を接収し国 鉄辻堂駅貨物列車停車場に弾薬を満載した有蓋貨車(15t車) 50輌を集結させ、他へ輸送すべく貨車3輌の入替作業中、貨車 2輌から突然煙を吐き、貨車3輌(45t)の弾薬が大爆発し一 瞬の間に辻堂駅前商店街及び駅北側工場等の建物が吹き飛び、飛び散った火薬で火災が発生し、死者8人、重傷者7人、軽傷者多数が発生、住宅の被害、全焼14戸、全壊63戸、半壊335戸、 その他山本鉱業㈱工場1棟、松下乾電池工場1棟、吉田製作所工 場4棟の計6棟が全壊した。

90 自治体消防発足以来の火災状況

1949 24 82,679 17,867 4.0 33 1,148 1950 25 84,581 17,735 3.9 33 1,163 1951 26 86,407 18,002 4.2 36 1,935 1952 27 89,464 18,677 2.1 19 665 1953 28 92,013 19,370 3.4 31 3,841 1954 29 94,481 20,114 3.2 30 2,929 1955 30 109,750 22,694 5.0 55 1,678 1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7,7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52	<u>9 U</u>	日/1711年/月	<u> 切光ルル</u>	不以入少	<u> </u>	T	T
1948年	年	次	人口	世帯数	1万人	火 災	損 害 額
1949 24 82,679 17,867 4.0 33 1,148 1950 25 84,581 17,735 3.9 33 1,163 1951 26 86,407 18,002 4.2 36 1,935 1952 27 89,464 18,677 2.1 19 665 1953 28 92,013 19,370 3.4 31 3,841 1954 29 94,481 20,114 3.2 30 2,929 1955 30 109,750 22,694 5.0 55 1,678 1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7,7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52	西曆	元 号	12月1日調(29年)	以前は10月1日調)	出火率	件数	(万円)
1950 25 84,581 17,735 3.9 33 1,163 1951 26 86,407 18,002 4.2 36 1,935 1952 27 89,464 18,677 2.1 19 665 1953 28 92,013 19,370 3.4 31 3,841 1954 29 94,481 20,114 3.2 30 2,929 1955 30 109,750 22,694 5.0 55 1,678 1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7,7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 7	1948年	昭和23年	78, 759	17, 451	4. 4	35	882
1951 26 86, 407 18, 002 4. 2 36 1, 935 1952 27 89, 464 18, 677 2. 1 19 665 1953 28 92, 013 19, 370 3. 4 31 3, 841 1954 29 94, 481 20, 114 3. 2 30 2, 929 1955 30 109, 750 22, 694 5. 0 55 1, 678 1956 31 112, 095 23, 698 6. 1 68 332 1957 32 115, 054 24, 650 6. 9 79 7, 332 1958 33 117, 735 25, 584 7, 7 91 4, 500 1959 34 120, 990 26, 732 5. 0 60 2, 244 1960 35 125, 968 28, 493 4. 1 52 902 1961 36 132, 027 30, 460 5. 5 72 2, 040 1962 37 140, 138 33, 371 <td>1949</td> <td>24</td> <td>82, 679</td> <td>17, 867</td> <td>4. 0</td> <td>33</td> <td>1, 148</td>	1949	24	82, 679	17, 867	4. 0	33	1, 148
1952 27 89, 464 18, 677 2.1 19 665 1953 28 92, 013 19, 370 3.4 31 3, 841 1954 29 94, 481 20, 114 3.2 30 2, 929 1955 30 109, 750 22, 694 5.0 55 1, 678 1956 31 112, 095 23, 698 6.1 68 332 1957 32 115, 054 24, 650 6.9 79 7, 332 1958 33 117, 735 25, 584 7, 7 91 4, 500 1959 34 120, 990 26, 732 5.0 60 2, 244 1960 35 125, 968 28, 493 4.1 52 902 1961 36 132, 027 30, 460 5.5 72 2, 040 1962 37 140, 138 33, 371 7, 2 101 11, 069 1963 38 148, 524 35, 562	1950	25	84, 581	17, 735	3. 9	33	1, 163
1953 28 92,013 19,370 3.4 31 3,841 1954 29 94,481 20,114 3.2 30 2,929 1955 30 109,750 22,694 5.0 55 1,678 1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7.7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,069 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,488 1964 39 164,117 40,117 8.5 1	1951	26	86, 407	18, 002	4. 2	36	1, 935
1954 29 94,481 20,114 3.2 30 2,929 1955 30 109,750 22,694 5.0 55 1,678 1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7.7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,669 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 <td< td=""><td>1952</td><td>27</td><td>89, 464</td><td>18, 677</td><td>2. 1</td><td>19</td><td>665</td></td<>	1952	27	89, 464	18, 677	2. 1	19	665
1955 30 109,750 22,694 5.0 55 1,678 1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7.7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,669 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3	1953	28	92, 013	19, 370	3. 4	31	3, 841
1956 31 112,095 23,698 6.1 68 332 1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7.7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,069 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3 141 3,489 1967 42 201,135 51,823 7.9	1954	29	94, 481	20, 114	3. 2	30	2, 929
1957 32 115,054 24,650 6.9 79 7,332 1958 33 117,735 25,584 7.7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,069 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3 141 3,489 1967 42 201,135 51,823 7.9 158 12,411 1968 43 211,557 55,285 6.6	1955	30	109, 750	22, 694	5. 0	55	1,678
1958 33 117,735 25,584 7.7 91 4,500 1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,069 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3 141 3,489 1967 42 201,135 51,823 7.9 158 12,411 1968 43 211,557 55,285 6.6 139 5,654 1969 44 222,018 59,201 6.2	1956	31	112, 095	23, 698	6. 1	68	332
1959 34 120,990 26,732 5.0 60 2,244 1960 35 125,968 28,493 4.1 52 902 1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,069 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3 141 3,489 1967 42 201,135 51,823 7.9 158 12,411 1968 43 211,557 55,285 6.6 139 5,654 1969 44 222,018 59,201 6.2 138 4,513 1970 45 231,022 63,121 8.7	1957	32	115, 054	24, 650	6. 9	79	7, 332
1960 35 125, 968 28, 493 4.1 52 902 1961 36 132, 027 30, 460 5.5 72 2, 040 1962 37 140, 138 33, 371 7.2 101 11, 069 1963 38 148, 524 35, 562 5.7 85 1, 458 1964 39 164, 117 40, 117 8.5 139 3, 815 1965 40 181, 027 45, 768 9.8 178 11, 803 1966 41 192, 326 49, 414 7.3 141 3, 489 1967 42 201, 135 51, 823 7.9 158 12, 411 1968 43 211, 557 55, 285 6.6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6.2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8.7 200 15, 015 1971 46 240, 026 <td< td=""><td>1958</td><td>33</td><td>117, 735</td><td>25, 584</td><td>7. 7</td><td>91</td><td>4, 500</td></td<>	1958	33	117, 735	25, 584	7. 7	91	4, 500
1961 36 132,027 30,460 5.5 72 2,040 1962 37 140,138 33,371 7.2 101 11,069 1963 38 148,524 35,562 5.7 85 1,458 1964 39 164,117 40,117 8.5 139 3,815 1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3 141 3,489 1967 42 201,135 51,823 7.9 158 12,411 1968 43 211,557 55,285 6.6 139 5,654 1969 44 222,018 59,201 6.2 138 4,513 1970 45 231,022 63,121 8.7 200 15,015 1971 46 240,026 65,958 7.0 168 10,148 1972 47 246,447 68,450 5.9<	1959	34	120, 990	26, 732	5. 0	60	2, 244
1962 37 140, 138 33, 371 7. 2 101 11, 069 1963 38 148, 524 35, 562 5. 7 85 1, 458 1964 39 164, 117 40, 117 8. 5 139 3, 815 1965 40 181, 027 45, 768 9. 8 178 11, 803 1966 41 192, 326 49, 414 7. 3 141 3, 489 1967 42 201, 135 51, 823 7. 9 158 12, 411 1968 43 211, 557 55, 285 6. 6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6. 2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8. 7 200 15, 015 1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49	1960	35	125, 968	28, 493	4. 1	52	902
1963 38 148, 524 35, 562 5. 7 85 1, 458 1964 39 164, 117 40, 117 8. 5 139 3, 815 1965 40 181, 027 45, 768 9. 8 178 11, 803 1966 41 192, 326 49, 414 7. 3 141 3, 489 1967 42 201, 135 51, 823 7. 9 158 12, 411 1968 43 211, 557 55, 285 6. 6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6. 2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8. 7 200 15, 015 1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50	1961	36	132, 027	30, 460	5. 5	72	2, 040
1964 39 164, 117 40, 117 8. 5 139 3, 815 1965 40 181, 027 45, 768 9. 8 178 11, 803 1966 41 192, 326 49, 414 7. 3 141 3, 489 1967 42 201, 135 51, 823 7. 9 158 12, 411 1968 43 211, 557 55, 285 6. 6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6. 2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8. 7 200 15, 015 1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 91 1976 51	1962	37	140, 138	33, 371	7. 2	101	11, 069
1965 40 181,027 45,768 9.8 178 11,803 1966 41 192,326 49,414 7.3 141 3,489 1967 42 201,135 51,823 7.9 158 12,411 1968 43 211,557 55,285 6.6 139 5,654 1969 44 222,018 59,201 6.2 138 4,513 1970 45 231,022 63,121 8.7 200 15,015 1971 46 240,026 65,958 7.0 168 10,148 1972 47 246,447 68,450 5.9 146 9,592 1973 48 253,586 71,144 6.4 162 22,849 1974 49 260,299 73,554 4.4 114 7,546 1975 50 267,308 77,888 5.6 149 12,911 1976 51 272,886 79,513 2.9 80 13,889 1977 52 280,728 81,954	1963	38	148, 524	35, 562	5. 7	85	1, 458
1966 41 192, 326 49, 414 7. 3 141 3, 489 1967 42 201, 135 51, 823 7. 9 158 12, 411 1968 43 211, 557 55, 285 6. 6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6. 2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8. 7 200 15, 015 1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53	1964	39	164, 117	40, 117	8. 5	139	3, 815
1967 42 201, 135 51, 823 7. 9 158 12, 411 1968 43 211, 557 55, 285 6. 6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6. 2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8. 7 200 15, 015 1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54	1965	40	181, 027	45, 768	9.8	178	11, 803
1968 43 211, 557 55, 285 6. 6 139 5, 654 1969 44 222, 018 59, 201 6. 2 138 4, 513 1970 45 231, 022 63, 121 8. 7 200 15, 015 1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1966	41	192, 326	49, 414	7. 3	141	3, 489
1969 44 222,018 59,201 6. 2 138 4,513 1970 45 231,022 63,121 8. 7 200 15,015 1971 46 240,026 65,958 7. 0 168 10,148 1972 47 246,447 68,450 5. 9 146 9,592 1973 48 253,586 71,144 6. 4 162 22,849 1974 49 260,299 73,554 4. 4 114 7,546 1975 50 267,308 77,888 5. 6 149 12,911 1976 51 272,886 79,513 2. 9 80 13,889 1977 52 280,728 81,954 4. 1 115 21,273 1978 53 288,361 84,170 3. 3 95 47,361 1979 54 295,227 86,267 2. 9 85 14,361	1967	42	201, 135	51, 823	7. 9	158	12, 411
1970 45 231,022 63,121 8.7 200 15,015 1971 46 240,026 65,958 7.0 168 10,148 1972 47 246,447 68,450 5.9 146 9,592 1973 48 253,586 71,144 6.4 162 22,849 1974 49 260,299 73,554 4.4 114 7,546 1975 50 267,308 77,888 5.6 149 12,911 1976 51 272,886 79,513 2.9 80 13,889 1977 52 280,728 81,954 4.1 115 21,273 1978 53 288,361 84,170 3.3 95 47,361 1979 54 295,227 86,267 2.9 85 14,361	1968	43	211, 557	55, 285	6. 6	139	5, 654
1971 46 240, 026 65, 958 7. 0 168 10, 148 1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1969	44	222, 018	59, 201	6. 2	138	4, 513
1972 47 246, 447 68, 450 5. 9 146 9, 592 1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1970	45	231, 022	63, 121	8. 7	200	15, 015
1973 48 253, 586 71, 144 6. 4 162 22, 849 1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1971	46	240, 026	65, 958	7. 0	168	10, 148
1974 49 260, 299 73, 554 4. 4 114 7, 546 1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1972	47	246, 447	68, 450	5. 9	146	9, 592
1975 50 267, 308 77, 888 5. 6 149 12, 911 1976 51 272, 886 79, 513 2. 9 80 13, 889 1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1973	48	253, 586	71, 144	6. 4	162	22, 849
1976 51 272,886 79,513 2.9 80 13,889 1977 52 280,728 81,954 4.1 115 21,273 1978 53 288,361 84,170 3.3 95 47,361 1979 54 295,227 86,267 2.9 85 14,361	1974	49	260, 299	73, 554	4. 4	114	7, 546
1977 52 280, 728 81, 954 4. 1 115 21, 273 1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1975	50	267, 308	77, 888	5. 6	149	12, 911
1978 53 288, 361 84, 170 3. 3 95 47, 361 1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1976	51	272, 886	79, 513	2. 9	80	13, 889
1979 54 295, 227 86, 267 2. 9 85 14, 361	1977	52	280, 728	81, 954	4. 1	115	21, 273
	1978	53	288, 361	84, 170	3. 3	95	47, 361
1980 55 301, 948 97, 176 3. 7 112 16, 764	1979	54	295, 227	86, 267	2. 9	85	14, 361
	1980	55	301, 948	97, 176	3. 7	112	16, 764

	趸	建物火災		建	物	火	災	以 外			死 傷 者	í
件	数	焼損面積(m²)	林 野	車	両	船	舶	航空機	その他	死 者	負傷者	計
	33	3, 021							2			
	30	662	3								3	3
	28	1, 390	4		1						1	1
	30	1,835	2						4		4	4
	17	604	1						1		1	1
	27	3, 278	2		1				1		5	5
	19	1, 115	3		5		1		2		1	1
	35	1, 449	4		6			1	9	3	5	8
	40	439	15		6		1		6			
	54	3, 556	12		6				7		7	7
	57	4, 687	14		9				11		5	5
	48	1,801	3		6		1		2	1	3	4
	38	670	8		5				1		7	7
	55	4, 336	7		7				3	1	4	5
	71	9, 787	12		17		1				22	22
	55	1, 988	11		9				10		1	1
	78	4, 178	26		15		1		19		9	9
	90	8, 438	57		11				20	1	14	15
	81	2, 343	34		16				10		7	7
	89	3, 805	40		18				11	1	9	10
	67	2, 521	42		17				13		4	4
	73	1, 907	34		12				19	1	7	8
	88	6, 664	16		9				87	5	10	15
	79	2, 992	14		12				63	1	14	15
	80	3, 140	9		12				45	5		16
	84	4, 207	8		12				58	8	8	16
	75	1, 752	7		6				26	1	8	9
	86	2, 156	4		10				49	4		16
	46	1, 169	2		10		1		21	2		14
	76	3, 362	2		6				31	5		17
	62	5, 117	2		13				18	3		24
	68	1,606	3		7				7	3		14
	86	3, 542	3		4				19	2	11	13

年	次	人口	世帯数	1万人	火 災	損 害 額
西曆	元 号	12月1日調(29年)	以前は10月1日調)	出火率	件 数	(万円)
1981	56	308, 157	99, 096	5. 1	156	35, 979
1982	57	313, 633	101, 050	3. 0	95	11, 891
1983	58	318, 587	102, 414	4.3	136	20, 534
1984	59	323, 440	104, 584	4. 2	136	13, 521
1985	60	329, 297	108, 973	3. 4	112	22, 070
1986	61	334, 752	112, 153	4. 2	139	50, 736
1987	62	338, 331	114, 250	2.8	95	15, 022
1988	63	342, 753	117, 095	2. 7	94	9, 076
1989	平成元年	347, 486	120, 733	2. 3	79	10, 867
1990	2	351, 317	124, 820	2. 7	95	15, 546
1991	3	355, 684	128, 774	2. 2	80	48, 171
1992	4	359, 784	131, 826	2. 1	74	14, 213
1993	5	362, 661	134, 505	2. 9	104	28, 974
1994	6	366, 441	137, 022	2. 2	80	39, 793
1995	7	369, 153	138, 134	3. 2	118	27, 400
1996	8	370, 895	140, 361	2. 5	93	8,660
1997	9	373, 950	143, 081	3. 0	111	27, 607
1998	10	376, 109	145, 091	2. 3	86	29, 530
1999	11	377, 834	147, 208	2. 1	80	12, 512
2000	12	379, 547	148, 524	2.4	92	35, 440
2001	13	383, 689	152, 037	2. 7	103	15, 089
2002	14	388, 408	155, 525	2.9	111	13, 978
2003	15	391, 342	158, 229	2. 7	107	21, 993
2004	16	393, 344	160, 545	2.6	103	24, 967
2005	17	396, 475	161, 293	3.0	118	26, 175
2006	18	398, 964	164, 253	3. 5	136	18, 743
2007	19	402, 490	167, 419	3.0	120	20, 635
2008	20	405, 600	170, 141	2. 6	104	9, 652
2009	21	407, 430	171, 845	2. 7	109	5, 798
2010	22	410, 258	172, 038	2.8	113	13, 467
2011	23	414, 327	175, 076	2.9	119	14, 837
2012	24	416, 867	177, 359	2.6	106	15, 829
2013	25	418, 267	178, 945	2.6	110	15, 299

	趸	建物火災		建	物	火	災	以 外			死 傷 者	í
件	数	焼損面積(m²)	林 野	車	両	船	舶	航空機	その他	死 者	負傷者	計
	97	4, 054	3		12				44	10	16	26
	65	1, 405	2		11				17	2	10	12
	84	2, 305	4		12				36	3	19	22
	83	1, 413	6		16				31	3	17	20
	64	2, 236	3		18				27	5	28	33
	86	2, 597	5		16		1		31	5	12	17
	76	3, 316	1		12				6	6	10	16
	72	1,696	1		14				7	6	8	14
	58	1,652	2		16		1		2	2	15	17
	68	1,755			10				17	2	10	12
	62	1,632			13				5	1	14	15
	51	1,508			9				14	2	15	17
	73	2, 897	1		15				15	4	20	24
	62	2, 503			5				13	4	14	18
	69	2, 310	2		17				30	5	12	17
	61	858	6		10				16	7	15	22
	77	2,729	1		20				13	4	22	26
	56	1,600	1		17		1		11	1	12	13
	52	1, 378			22				6	7	11	18
	56	3, 292			12				24	4	22	26
	69	1,637			9				25	5	15	20
	65	1, 430			20				26	4	16	20
	64	2, 222			19				24	3	30	33
	61	1,770			11				31	4	16	20
	76	1,866			15				27	5	34	39
	72	980			15				49	3	25	28
	79	1,546			16				25	1	43	44
	56	1, 026			8				40	2	18	20
	54	350			17				38	2	16	18
	64	915			20				29	3	22	25
	57	1, 287			19				43	3	12	15
	56	923			11				39	5	25	30
	64	1,083			8				38	4	19	23

年	次	人口	世帯数	1万人	火 災	損 害 額
西曆	元 号	12月1日調(29年)	以前は10月1日調)	出火率	件 数	(万円)
2014	26	420, 180	180, 949	2. 4	101	10, 070
2015	27	424, 538	180, 605	1. 9	81	12, 993
2016	28	427, 044	183, 026	2.0	86	12, 838
2017	29	429, 202	185, 514	1. 9	83	4, 961
2018	30	431, 752	188, 142	2.0	86	12, 078
2019	令和元年	434, 716	191, 159	2. 5	108	11, 825
2020	2	437, 664	194, 365	2. 3	101	3, 457
2021	3	441, 423	197, 617	2.0	87	2, 999
2022	4	443, 770	200, 406	2. 1	95	2, 724
2023	5	443, 795	202, 078	2. 5	113	3, 372
Ī	计				7, 654	1, 048, 833
過去10年間の)平均数値			2.2	94. 1	7, 731. 7

	建物火災		建物	火 災	以外		3	死 傷 者	<u>.</u>
件 数	焼損面積(m²)	林 野	車 両	船舶	航空機	その他	死 者	負傷者	計
4'	1, 202		6			48	3	20	23
56	914		9			16	1	20	21
5	1, 186	3	15			13	7	15	22
4.	655		5			37	1	9	10
46	1,848		6			34	2	14	16
5′	1,523	4	10	1		36	3	13	16
59	792	1	10			31	1	18	19
49	268	3	6			29		14	14
62	732		2			31	2	13	15
64	568		13			36	2	15	17
4, 690	169, 376	453	815	10	1	1, 685	196	993	1, 189
53. 6	968. 8	1. 1	8. 2	0.1	0.0	31. 1	2. 2	15. 1	17. 3

91 昭和23年以降の主な火災

	日和20十次四の土な人父		焼損	棟数	焼損面積	ਜ: ±⁄.	点 / 上 土
発生年月日	各 称	覚知時分	全焼	半焼	(m^2)	死者	負傷者
S 23. 11. 14	辻堂 電気通信事業所	18:00	1		1, 449		
24. 12. 30	藤沢 小売店舗	6:50	2		248		
25. 6.10	片瀬 交通機関営業所	3:50	6	2	845		
25. 12. 9	藤沢 繊維工場 (職員負傷後殉職)	23:40	1		52		1
26. 11. 24	鵠沼 公立施設	14:10	1		763		4
28. 2. 3	藤沢 繊維工場	17:42	2		519		2
28. 4.21	鵠沼 市立小学校	4:25	4		1, 053		2
29. 8.31	藤沢 電気通信事業所	13:20	1		503		
32. 7. 7	辻堂 作業所	21:55	2	1	826		
32. 12. 18	辻堂 製鋼所	21:30	1		745		
33. 2.24	鵠沼 県立高等学校	3:30	6		2, 518		
33. 8.10	藤沢 小売店舗	12:10	1		977		
34. 9.29	鵠沼 市立小学校	13:40	1		801		
36. 4.21	高倉 米軍機事故	9:15	6		422	1	1
36. 9.11	片瀬 私立学校	5:10		1	1, 123		
37. 2.22	本町 市立小学校	16:50	5		3, 099		
37. 12. 3	善行 私立高等学校	22:40	8		3, 498		
37. 12. 4	藤沢駅南口商店街	5:30	9	1	1, 952		
38. 10. 31	片瀬 市立小学校	19:03	1		797		
39. 3.27	江の島 旅館	23:00	2	1	868		
39. 8.19	江の島 旅館	16:25	1		792		3
40. 1.14	長後 化学工場	14:00	4		285		
40. 1.20	鵠沼神明 市立中学校	20:05	1		1, 117		
40. 2.16	川名 事業所	15:30	1		783		
40. 4. 6	長後『アパート他	3:50	6		803	1	2
40. 7.29	鵠沼 作業場	18:10	1		876		1
40. 9.15	石川 食品加工業	20:40	1		1, 126		
40. 12. 6	藤沢 空家	20:25	1		659		
41. 11. 29	片瀬海岸 旅館	6:55	1		419		
45. 1.14	川名 薬品工場	0:55	17	部分焼 4	2, 641		
45. 3.26	遠藤 製品工場	9:28	1		268		
45. 7.26	大鋸 倉庫	9:20	1	部分焼 1	219		
45. 11. 11	弥勒寺 印刷工場	16:28	1		416		
45. 12. 20	鵠沼神明 市立中学校	3:40		部分焼 1	124		
45. 12. 30	石川 幼稚園	16:30	1		526		
46. 2.26	弥勒寺 製品工場	21:45	1		661		

		W 1 = 1 t)	焼損	 棟数	焼損面積		<i>to the la</i>
発生年月日	人 名 称 — — — — — — — — — — — — — — — — — —	覚知時分 -	全焼	半焼	(m^2)	死者	負傷者
47. 2.16	辻堂 作業所	1:06	1		196		
47. 5.25	片瀬 作業所	0:46	3		206		
47. 12. 12	藤沢 製菓工場	0:52	1		1, 377		
48. 3. 4	長後 独身寮	18:10	1		164		
48. 7.21	辻堂 飲食店	1:18	4	2	321		
48. 9.24	善行 歯科医院(プロパン爆発火災)	8:36	4		599	6	6
48. 11. 20	高倉 製パン工場	13:43	1		680		
48. 12. 26	藤沢 小売店舗	20:45	1		372		
49. 1.25	藤沢 風俗店	23:20	1		223		
51. 1.31	藤沢 寺院	15:52	1		368		
51. 6.12	藤沢 大型小売店	14:19		部分焼 1	127		1
52. 1. 8	片瀬海岸 商店街	0:10	2	部分焼 1	257		
52. 7.22	藤沢 倉庫	19:40	2		703		2
52. 10. 7	円行 倉庫	23:10	1	部分焼 1	316		
52. 10. 13	本町 倉庫	2:15	1	1	554		
53. 4.10	藤沢 遊技場	22:03	3		796		2
53. 5.29	辻堂 大型スーパー	16:50		1	1,729	1	6
55. 9.30	辻堂元町 アパート	0:15	2	2	358		
56.11. 8	大鋸 染色工場	0:33	2		1, 137		
56. 12. 16	長後 天満宮付近	20:54	2	1	156	3	1
57. 3.24	鵠沼神明 家畜舎	12:19	2	部分焼 1	209		1
57. 4.27	藤沢 遊技場	12:30		1	350		
58. 12. 16	片瀬 作業所	13:30	2	1	521		1
60. 2.11	下土棚 マンション(プロパン爆発火災)	10:03		部分焼 1	111		8
60. 5. 8	遠藤製品工場	15:47		1	687		
	遠藤 車両製造工場	16:42		部分焼 1	722		
	土棚 車両製造工場	0:45		部分焼 1	316		
	善行坂 建築作業所	3:50	1	部分焼 3	768		
	片瀬 製品工場	12:20		1	782		
	鵠沼藤が谷 住宅	1:21	1		162	4	
	辻堂元町 小売店舗	17:25	4	5	488	1	1
	亀井野 間伐材集積場(防ぎょ24日間)	16:37			180 m³		
	大鋸 歴史的建築物	4:48		1	228		
25. 3. 9		23:32	2	部分焼 1	416		
28. 1.14	土棚 車両製造工場	19:43		部分焼 1	448		

92 過去における風水害等

92	<u> 胆ムI-(</u>	カワる風水青	বিবা			
年月日	種別		被害の状況			摘要
昭和	台風5号	1 家屋被害	倒壊	8棟		
29. 3. 20			流出	14棟		
		2 屋根被害		4件		
31. 9. 27	台風15号	道路被害	埋没	1箇所		
			流出	5m		
			破損	1箇所	(6m)	
31. 10. 30	豪雨	家屋被害	全壊住家	2棟		
			流失非住家			
			半壊住家	3棟		
			床下浸水	15世帯	片	
33. 7. 23	台風11号	家屋被害	全壊非住家	42棟		災害対策本部設置
			半壊住家	3棟		
			半壊非住家			
			部分壊住家			
			部分壊非住			
			床上浸水			
			流失非住家			
			床下浸水	11棟		
33. 9. 18	台風21号	1 家屋被害	全壊非住家	2棟		災害対策本部設置
			半壊住家	2棟		
			半壊非住家			
			床上浸水			
			床下浸水	14棟		
		2 堤防決壊	2箇所			
		3 橋梁流失	1箇所			
33. 9. 26	台風22号	1 人的被害	死者	3人		大島西方から江の島
		2 家屋被害	全壊住家	7棟		上陸
			全壊非住家			災害対策本部設置
			半壊非住家			
			床上浸水	515棟		
			床下浸水 1	,713棟		
34. 9. 26	台風15号	家屋被害	全壊非住家	22棟		災害対策本部設置
			半壊住家	2棟		
			半壊非住家			
			部分壊住家			
			部分壊非住			
			床上浸水	4棟		
			床下浸水	5棟		

年月日	種別			被害の状況	摘要
昭和	台風6号	1	人的被害	死者 2人	降雨量 267.0mm
36. 6. 28				負傷者 3人	救助法適用
		2	家屋被害	全壊住家 6棟	災害対策本部設置
				半壊住家 22棟	
				床上浸水 323棟	
				床下浸水 1,573棟	
36. 9. 16	台風18号	1	家屋被害	全壊 2棟	災害対策本部設置
				半壊 34棟	
		2	堤防決壊	7箇所 護岸 5	
				防湖堤 1	
				防波堤 1	
40. 6. 27	集中豪雨	1	家屋被害	床上浸水 12棟	災害対策本部設置
				床下浸水 262棟	
		2	崖崩れ	15箇所	
		3	道路	決壊及び洗堀 14箇所	
40. 8. 21	台風17号	施詞	没被害	1箇所	
40. 9. 17	台風24号	1	家屋被害	全壊 1棟	災害対策本部設置
				半壊 1棟	
				床上浸水 6棟	
				床下浸水 17棟	
				非住家被害 57棟	
				一部破損 45棟	
				学校関係 17箇所	
		2	道路被害	決壊及び洗堀 8箇所	
		3	橋梁流失	1箇所	
		4	堤防決壊	5箇所	
		5	山崖崩れ	5箇所	
41. 6. 28	台風4号	1	人的被害	重傷者 1人	降雨量
				軽傷者 4人	6.27午後9 時~
		2	家屋被害	全壊 6棟	6.28午後7 時まで
				半壊 2棟	306.5mm
				一部破損 4棟	災害対策本部設置
				床上浸水 283棟	
				床下浸水 479棟	
				非住家 4棟	
		3	田畑の被害	田流失 埋没 11.7ha	
				田冠水 288.9ha 四海出 287.0 7ha	
		4	学校及び公民	畑流出 埋没 冠水 0.7ha 館被害 4箇所	
		5	子校及U公民 道路被害	4箇所 4箇所	
		6	恒龄校告 橋梁流失	3箇所	
		7	堤防決壊	18箇所	
	<u> </u>	L '	クヒアノレングス	↓ ∪凹 <i>I/</i> I	

昭和	年月日	種別		被害の状況	摘要
41. 9. 24 台風26号	昭和	台風4号	8 農業用施設	6箇所	
41.9.24 台風26号	41. 6. 28				
2 家屋被害 全壊 1棟 9.24午後6 時~ 半壊 24棟 9.25午前3 時まで 一部破損 24棟 次害対策本部設置 床上浸水 1棟 次害対策本部設置 床上浸水 2棟 非住家 72棟 3 田畑の被害 水稲倒伏 196.84ha 陸稲倒伏 163.85ha 4 学校,公民館,保育園その他 45箇所 5 道路被害 8箇所 6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防洗束 1箇所 7 鬼防溃 98.0mm 最高時雨量30.0mm (午前4 時~5 時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 一部破損 17棟 6.25午後5 時~ 6.26午後0 時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6 時~ 午後11時まで 2 堤防決壊 1箇所 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm 75.0mm	41. 9. 24	台風26号			降雨量
一部破損 24棟 85.3 mm 疾上浸水 1棟 床上浸水 2棟 非住家 72棟 72棟 72棟 76年前の (共前の 時本) 74年前の (共前4 時本) 74年前4 時本) 74年前 (共前4 年本) 74年前 (共前4 年本) 74年前 (共前		, , , , ,			
床上浸水 1棟 床下浸水 災害対策本部設置 東住家 72棟 3 田畑の被害 水稲倒伏 196.84ha 陸稲倒伏 163.85ha 4 学校、公民館、保育園その他 45箇所 45箇所 6万 5 道路被害 8箇所 8億所 6 橋梁流失 1箇所 7.6午前0時~ 午後0時まで 2 橋梁流失 1箇所 98.0mm 3 崖崩れ 6箇所 98.0mm 44.6.2 集中豪雨 半壊 2棟 -部破損 17棟 6.25午後5時~ 6.26午後6時~ 6.26午後6時~ 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 半壊 一部破損 床下浸水 1棟 13棟(16世帯) 降雨量 5.20午後6時~ 午後11時まで 75.0mm				半壊 24棟	9.25午前3 時まで
床下浸水 2棟 非住家 72棟 水稲倒伏 196.84ha 陸稲倒伏 163.85ha 4 学校,公民館、保育園その他 45箇所 5 道路被害 8箇所 6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 長防決壊 3箇所 7 長防決壊 3箇所 7 長防決壊 3箇所 7 長防決壊 3箇所 7 長下浸水 17棟 7 (4年前0 時~ 下下浸水 17棟 7 (4年前0 時~ 下下浸水 17棟 7 (4年前4 時~5 時) 7 (4年前4 時) 7 (4年前4 時~5 時) 7 (4年前4 時)				一部破損 24棟	85.3mm
#住家 72棟				床上浸水 1棟	災害対策本部設置
3 田畑の被害 水稲倒伏 196.84ha 陸稲倒伏 163.85ha 4 学校,公民館,保育園その他 45箇所 5 道路被害 8箇所 6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 17棟 7 6午前0時~ 午後0時まで 2 橋梁流失 1箇所 3 崖崩れ 6箇所 最高時雨量30.0mm (午前4時~5時) 44.6.2 集中豪雨 7 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 一部破損 17棟 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6時~ 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm 75.0mm 75.0mm				床下浸水 2棟	
陸稲倒伏 163.85ha 4 学校,公民館,保育園その他 45箇所 5 道路被害 8箇所 6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 1 種 7.6午前0時~ 午後0時まで 2 橋梁流失 1箇所 98.0mm 最高時雨量30.0mm (午前4時~5時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 一部破損 17棟 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6時~ 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm 75.0mm				非住家 72棟	
4 学校,公民館,保育園その他 45箇所 5 道路被害 8箇所 6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 43.7.6 集中豪雨 1 家屋被害 半壊 1棟 降雨量 床上浸水 6棟 7.6午前0時~ 床下浸水 17棟 98.0mm 3 崖崩れ 6箇所 場高時雨量30.0mm (午前4時~5時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 一部破損 17棟 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 床下浸水 13棟(16世帯) 5.20午後6時~ 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm			3 田畑の被害	水稲倒伏 196.84ha	
45箇所				陸稲倒伏 163.85ha	
5 道路被害 8箇所 6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 7 堤防決壊 3箇所 1 家屋被害 半壊 1棟 降雨量 7.6午前0時~ 午後0時まで 2 橋梁流失 1箇所 3 崖崩れ 6箇所 最高時雨量30.0mm (午前4時~5時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 17棟 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6時~ 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm 75.0mm			4 学校,公民館,	保育園その他	
6 橋梁流失 1箇所 7 堤防決壊 3箇所 43.7.6 集中豪雨 1 家屋被害 半壊 1棟 降雨量 床上浸水 6棟 7. 6午前0時~ 午後0時まで 2 橋梁流失 1箇所 98.0mm 最高時雨量30.0mm 3 崖崩れ 6箇所 保雨量 6. 25午後5時~ 44.6.2 集中豪雨 半壊 2棟 降雨量 一部破損 17棟 6. 25午後5時~ 6. 26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 床下浸水 13棟(16世帯) 5. 20午後6時~ 午後11時まで 75.0mm				45箇所	
43.7.6 集中豪雨 1 家屋被害 半壊 1棟 降雨量 7.6午前0時~ 午後0時まで 2 橋梁流失 1箇所 3 崖崩れ 6箇所 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日					
43.7.6 集中豪雨 1 家屋被害 半壊 1棟 降雨量 7.6午前0時~ 午後0時まで 年後0時まで 98.0mm 最高時雨量30.0mm 最高時雨量30.0mm (午前4時~5時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 6.26午後0時まで 94.0mm 年時間 1 本下浸水 13棟(16世帯) 5.20午後6時~ 午後11時まで 午後11時まで 75.0mm			6 橋梁流失	1箇所	
床上浸水 床下浸水 6棟 床下浸水 7.6午前0時~ 午後0時まで 98.0mm 最高時雨量30.0mm (午前4時~5時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 一部破損 2棟 一部破損 降雨量 6.25午後5時~ 6.26午後0時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 床下浸水 13棟(16世帯) 5.20午後6時~ 午後11時まで 75.0mm			7 堤防決壊	3箇所	
床下浸水 17棟 午後0時まで98.0mm 2 橋梁流失3 崖崩れ 1箇所 最高時雨量30.0mm 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 6.25午後5時~6.26午後0時まで94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6時~午後11時まで3 崖崩れ 2箇所 下後11時まで75.0mm	43. 7. 6	集中豪雨	1 家屋被害	半壊 1棟	降雨量
2 橋梁流失 3 崖崩れ 1箇所 6箇所 98.0mm 最高時雨量30.0mm (午前4 時~5 時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 一部破損 2棟 一部破損 降雨量 6.25午後5 時~ 6.26午後0 時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 床下浸水 1棟 床下浸水 降雨量 5.20午後6 時~ 午後11時まで 75.0mm				床上浸水 6棟	7. 6午前0 時~
3 崖崩れ 6箇所 最高時雨量30.0mm (午前4 時~5 時) 44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 6.25午後5 時~ 6.26午後0 時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6 時~ 2 堤防決壊 1箇所 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm				床下浸水 17棟	午後0 時まで
44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 一部破損 17棟 6.25午後5 時~ 6.26午後0 時まで 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 床下浸水 13棟(16世帯) 5.20午後6 時~ 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm					
44.6.2 集中豪雨 家屋被害 半壊 2棟 降雨量 6.25午後5 時~ 6.26午後0 時まで 94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 降雨量 下浸水 5.20午後6 時~ 午後11時まで 2 場所 生後11時まで 75.0mm			3 崖崩れ	6箇所	最高時雨量30.0mm
一部破損 17棟 6.25午後5 時~6.26午後0 時まで94.0mm 45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6 時~2 上防決壊 1箇所 午後11時まで3 崖崩れ 2箇所 下後11時まで75.0mm					(午前4 時~5 時)
45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 下浸水 13棟 (16世帯) 降雨量 5.20午後6 時~ 午後11時まで 75.0mm 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm	44. 6. 2	集中豪雨	家屋被害	半壊 2棟	降雨量
45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 床下浸水 13棟 (16世帯) 降雨量 5.20午後6 時~ 午後11時まで 75.0mm 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm				一部破損 17棟	
45.5.2 集中豪雨 1 家屋被害 一部破損 1棟 床下浸水 13棟 (16世帯) 降雨量 5.20午後6 時~ 午後11時まで 75.0mm 2 堤防決壊 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm					6.26午後0 時まで
床下浸水 13棟 (16世帯) 5.20午後6 時~ 2 堤防決壊 1箇所 午後11時まで 3 崖崩れ 2箇所 75.0mm					94.0mm
2堤防決壊1箇所午後11時まで3崖崩れ2箇所75.0mm	45. 5. 2	集中豪雨	1 家屋被害	一部破損 1棟	降雨量
3 崖崩れ 2箇所 75.0㎜				床下浸水 13棟(16世帯)	5.20午後6 時~
			2 堤防決壊	1箇所	午後11時まで
45.6.14 集中豪雨 1 家屋被害 床下浸水 6棟 降雨量			3 崖崩れ	2箇所	75.0mm
	45. 6. 14	集中豪雨	1 家屋被害	床下浸水 6棟	, , , , , _
~6.16 2 堤防決壊 1箇所 6.14午後6時~	~6.16		, , .		, , , ,
3 崖崩れ 3箇所 6.16午後3 時まで			3 崖崩れ	3箇所	6.16午後3 時まで
149. Omm					149. 0mm
45.7.1 集中豪雨 1 家屋被害 床上浸水 31棟 (38世帯) 降雨量	45. 7. 1	集中豪雨	1 家屋被害	床上浸水 31棟 (38世帯)	
床下浸水 48棟 (59世帯) 7.1午前0 時~					• '
					7.2 午前1時まで
3 堤防決壊 4箇所 125.0mm 4 岸岸			/		
4 崖崩れ 4箇所 最高時雨量42.0mm (7. 1午前9 時~			4	4固川	
10時)					
1049/7 災害対策本部設置					- '

年月日	種別		被害の状況	摘要
昭和 46.3.7	落石事故	人的被害	死者 1人 負傷者 8人	江の島岩屋入り口
46. 8. 31	台風23号	1 家屋被害	一部破損 1棟 床上浸水 31棟 床下浸水 48棟	降雨量 8.30午後7 時~ 8.31午後4 時まで
		2 田畑の被害 3 堤防決壊	田水稲倒伏 29ha 陸稲倒伏 9.9ha 4箇所	96.1mm 最高時雨量30.0mm (8.31午前5 時~
		4 鉄道の不通	1箇所 (藤沢駅~藤沢本町駅間)	午前6時) 災害対策本部設置
		5 崖崩れ	5箇所	
46. 10. 12	秋雨前線	崖崩れ	1箇所	降雨量 10.9午後10時~ 10.14午後0時まで 116.0mm
47. 2. 14	突風雨	1 人的被害 2 家屋被害	軽傷者 1人 全壊 3棟 半壊 1棟 一部破損 21棟 床上浸水 2棟(2世帯) 床下浸水 4棟(4世帯)	
47. 3. 20	強風	家屋被害	全壊 3棟 半壊 1棟 一部破損 13棟	
47. 7. 11	集中豪雨	家屋被害	床下浸水 2棟(2世帯)	降雨量 7.10午前2 時~ 7.11午後10時まで 75.5mm
47. 7. 15	台風6号	1 人的被害 2 家屋被害	死者1人一部破損5棟床上浸水4棟 (4世帯)床下浸水3棟 (25世帯)	降雨量 7.14午後9 時~ 7.15午後0 時まで 162.0mm
47. 9. 16	台風20号	 家屋被害 道路決壊 堤防決壊 崖崩れ 	一部破損 1棟 床上浸水 15棟(16世帯) 床下浸水 34棟(48世帯) 2箇所 3箇所 5箇所	降雨量 9.14午後11時~ 9.17午前1 時まで 236.5mm

年月日	種別		 被害の状況		摘要
昭和 48.11.10	集中豪雨	1 家屋被害		(124世帯) (183世帯)	降雨量 11.10午前9 時~
		2 道路決壊 3 堤防決壊	住宅以外浸水 66棟 7箇所 2箇所		11.11午前0 時まで 226.0mm 災害対策本部設置
40.7.0	生中京王			(107.111.1111)	
49. 7. 8	集中豪雨	家屋被害		(187世帯) (228世帯)	降雨量 7.8午前0時~ 午前9時まで 153.0mm 災害対策本部設置
49. 9. 1	台風16号	1 家屋被害 2 崖崩れ		(3世帯) (6世帯)	降雨量 8.31午前2 時~ 9.1午後5 時まで
		3 堤防決壊	1箇所		55. 0mm
50. 7. 4	集中豪雨	家屋被害	床下浸水 3棟	(3世帯)	降雨量 7. 4午前0 時~ 午後5 時まで 98.5mm
50. 10. 5	台風13号	家屋被害	床下浸水 14棟	(13世帯)	
50. 10. 8	集中豪雨	1 家屋被害 2 堤防決壊	床下浸水 2棟 1箇所	(2世帯)	降雨量 10.8午前0 時~ 午後1 時まで 96.5mm
51. 7. 11	集中豪雨	1 家屋被害 2 道路冠水	床下浸水 3棟 4箇所	(3世帯)	降雨量 7.11午前0 時~ 7.12午前4 時まで 142.0mm
51. 9. 9	台風17号	1 家屋被害	半壊家屋 1棟		降雨量
~9.11	集中豪雨	 2 河川損壊 3 崖崩れ 4 道路冠水 5 鉄道の不通 		(17世帯) (130世帯) ~善行駅間)	9. 9~9.11まで 120.0mm 災害対策本部設置
52. 9. 1	台風9号	家屋被害	床下浸水 13棟		降雨量 125.0mm
52. 9. 19	台風11号	家屋被害	床下浸水 9棟		降雨量 9.19午前9 時~ 午後5 時まで 125.0mm

年月日	種別			被害の状況	兄		摘要
昭和	台風20号	1	人的被害	重傷	1人		降雨量
54. 10. 18				軽傷	15人		10.18午前2 時~
~10.19		2	家屋被害	全壊	1棟	(1世帯)	10.19午後4 時まで
				半壊	47棟	(50世帯)	137.0mm
				一部破損	101棟	(113世帯)	災害対策本部設置
				床下浸水	4棟	(4世帯)	
		3	道路冠水	6箇所			
		4	道路陥没	9箇所			
55. 3. 29	集中豪雨	1	家屋被害	床上浸水	5棟	(5世帯)	降雨量
~3.30				床下浸水	11棟	(13世帯)	3.29午後8 時~
		2	道路冠水	5箇所			3.30午前7 時まで
		3	崖崩れ	2箇所			51.0mm
55. 10. 14	台風19号	家屋	是被害	床上浸水		(1世帯)	降雨量
				床下浸水	2棟	(2世帯)	10.14午後1 時~
							午後10時まで
							81.5mm
56. 7. 22	集中豪雨	家屋	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	床下浸水	2棟	(2世帯)	降雨量
							7.22午前1 時~
							午前3 時まで
							51.0mm
56. 10. 22	台風24号	1	家屋被害	床上浸水	143棟		降雨量
				床下浸水	151棟		10.22午前7 時~
		2	道路冠水	14箇所			10.23午前0 時まで
		3	道路陥没	5箇所			186.0mm
		4	路肩の崩れ	17箇所			最多時雨量30.0mm
		5	崖崩れ	3箇所			(午後10 時~11 時)
							災害対策本部設置
57. 8. 1	台風10号	1	人的被害	重傷者	1人		降雨量
		2	建物被害	一部破損	10棟		8.1午前0 時~
		3	道路冠水	1件			8.2午前2 時まで
		4	街路樹倒木	429件			84.0mm
		5	ブロック塀倒	壊 2件			
		6	崖崩れ	3件			
57. 9. 12	台風18号	1	家屋被害	半壊	4棟	(4世帯)	降雨量
				一部破損	31棟	(30世帯)	9.10午前11時~
						(1,749世帯)	9.12午後6 時まで
				床下浸水		(574世帯)	341.5㎜(南消防署)
		2	堤防決壊	1箇所		147	411.0㎜(北消防署)
		3	鉄道の不通	1件			災害対策本部設置
			27 NE 12 1 NE		食藤沢駅へ	-長後駅間)	O TO A AN A LARWING
		4	崖崩れ	11件	こいな ハ ノばい	M DAWNINI	
		T	/ /1/14 0	11			

年月日	種別			被害の状況			摘要
昭和	台風18号	5	道路冠水	25件			
57. 9. 12		6	道路陥没	7件			
		7	田畑冠水	105. 7ha			
60. 6. 30	台風6号	1	家屋被害	半壊	2棟	(2世帯)	降雨量
~7.1				一部破損	38棟	(38世帯)	6.30午前0 時~
				床上浸水	5棟	(5世帯)	7.1午前6 時まで
				床下浸水	25棟	(25世帯)	177.0mm (南消防署)
		2	海浜施設	(海の家) 被害			146.5mm (北消防署)
				全壊	28棟		7. 1午前3 時43分
				半壊	20棟		最大瞬間風速
							30. 3m
							災害対策本部設置
63. 7. 15	集中豪雨	1	家屋被害	床下浸水	3棟	(3世帯)	降雨量
\sim 7.16		2	道路冠水	6箇所			7.15午後10時~
		3	道路陥没	1箇所			7.16午前6 時まで
		4	崖崩れ	3箇所			120.0mm(南消防署)
							114.0㎜(北消防署)
63. 8. 11	集中豪雨	1	家屋被害	床上浸水	13棟	(13世帯)	降雨量
~8.12				床下浸水	45棟	(45世帯)	8.11午前0 時~
		2	崖崩れ	7箇所			8.12午前11時まで
		3	道路冠水	17箇所			230.0㎜(南消防署)
		4	道路陥没	1箇所			239.5㎜(北消防署)
		5	崖崩れ	7箇所			災害対策本部設置
平成	集中豪雨	1	家屋被害	床上浸水	49棟	(49世帯)	降雨量
1.4.8				床下浸水	76棟	(76世帯)	4.8午前4 時~
~4.9		2	道路冠水	6箇所			4.9午前3時まで
		3	崖崩れ	1箇所			133.0㎜(南消防署)
							162.5mm (北消防署)
1. 7. 31	集中豪雨	1	家屋被害	床下浸水	2棟	(2世帯)	降雨量
~8.2		2	道路冠水	6箇所			7.31午前2 時~
		3	崖崩れ	3箇所			8. 2午前7 時まで
							176.0㎜(南消防署)
							149.0mm (北消防署)
1. 9. 19	台風22号	1	家屋被害	床下浸水	2棟	(2世帯)	降雨量
~9.20		2	道路冠水	6箇所			9. 19午前7 時~
							9.20午前7 時まで
							78.5mm (南消防署) 68.0mm (北消防署)
							00.0㎜(孔枡別有)
L	1	1					

年月日	種別			被害の状況	摘要
平成	集中豪雨	1	橋梁被害	落橋1箇所(藤沢橋)	降雨量
2. 8. 8	台風11号	2	海浜施設(海の	家)被害	8.8午後7 時~
~8.10				半壊 3棟	8.10午後2 時まで
		3	林産被害	街路,公園樹木の倒木 150本	81.0㎜(南消防署)
		4	道路冠水	5箇所	139.5㎜(北消防署)
		5	停電	遠藤地区50世帯	最大瞬間風速
				(8.10 13:01~17:00)	23. 3m
				藤沢・亀井野・湘南台地区	
				$(8.10 6:29 \sim 7:59)$	
2. 9. 19	台風19号	1	非住家被害		降雨量
~9.20	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2	道路冠水	1箇所	9.19午後0 時~
		3	車両被害	3台(倒木による)	9.20午前9 時まで
					44.5㎜(南消防署)
					34.0㎜(北消防署)
					最大瞬間風速
					27. 8m
2. 9. 30	台風20号	1	公共建物被害	床上浸水 4棟	降雨量
		2	家屋被害	床上浸水 233棟	9.30午前4 時~
				床下浸水 259棟	10.1午前0 時まで
		3	道路冠水	47箇所	195.5㎜(南消防署)
		4	崖崩れ	7箇所	173.0mm(北消防署)
		5	橋梁被害	落橋1箇所(鵠沼橋)	災害対策本部設置
		6	護岸崩壊	1箇所	
		7	田畑被害	21. 33ha冠水	
		8	水産被害	漁船1隻損壊	
				遊漁船3隻流失不明	
2. 11. 30	台風28号	1	 家屋被害	床下浸水 2棟	降雨量
		2	道路冠水	10箇所	11.30午前9 時~
		3	護岸崩壊	1箇所	12. 1午前0 時まで
			•		157.5㎜(南消防署)
					187.5mm(北消防署)
2.0.10	스템10부	-	安日州安	古.1.海山。 77.4宝	
3. 9. 18	台風18号	1	家屋被害	床上浸水 77棟	降雨量
~9.19		0	北什会	床下浸水 23棟	9. 18午前10時~
		2	非住家	床上浸水 12棟	9.19午後8 時まで
		3	誰 出 油 庙	床下浸水 1棟 2等雨(培川)	252.0mm(南消防署)
			護岸決壊	2箇所(境川)	225.0㎜(北消防署)
		4 5	河川溢水 道路冠水	4箇所(境川,白旗川) 27箇所	
		5 6	坦路전水 田畑被害	27 固	
		_			
		7	畜産被害	豚19頭	

年月日	種別		 被害の状況	摘要
平成	集中豪雨	1 家屋被害		降雨量
5. 11. 13	714 1 241114		床下浸水 175棟	11.13午前8 時~
~11.14		2 非住家被害	床上浸水 74棟	11.14午後1 時まで
		3 護岸損壊	3箇所(引地川2,境川)	163.0㎜(南消防署)
		4 河川溢水	5箇所	143.5mm(北消防署)
			(境川,引地川,白旗川,滝川,	
			不動川)	
		5 道路冠水	41箇所	
		6 田畑被害	ハウス破損等6件	
6. 7. 12	集中豪雨	1 家屋被害	床上浸水 1棟	降雨量
			床下浸水 3棟	7.12午後6 時~
		2 道路冠水	6箇所	午後8 時まで
				30.0mm(南消防署)
				40.5mm(北消防署)
6. 7. 18	集中豪雨	1 家屋被害	床上浸水 2棟	降雨量
			床下浸水 3棟	7.18午前0 時~
		2 電気施設被領	害 湘南大庭・鵠沼海岸地区落雷に	午後6 時まで
			よる停電(9,100戸)	67.5mm(南消防署)
		3 道路冠水	6箇所	89.0mm(北消防署)
6. 8. 20	大雨	1 家屋被害	床上浸水 12棟	降雨量
			床下浸水 8棟	54.5mm(南消防署)
		2 道路冠水	8箇所	11.0mm(北消防署)
7. 9. 16	台風12号	1 人的被害	重傷者 1人	降雨量
		2 建物被害	家屋一部損壊 18棟	9. 16~9. 17
			学校関係 8棟	104.5㎜(南消防署)
		3 公共施設被害	善 61件	113.0㎜(北消防署)
			(樹木倒木・保護ネット破損)	災害対策本部設置
8. 7. 9	台風15号	土砂崩れ	4箇所	降雨量
				7. 7午後6 時~
				7.10午後4 時まで
				247.5mm(南消防署)
				222.5mm(北消防署)
8. 7. 21	集中豪雨	1 道路冠水	23箇所	降雨量
		2 道路陥没, 路	烙面剥離	7.21午前0 時~
			6箇所	午前11時まで
				139.5㎜(南消防署)
				167.0mm(北消防署)

年月日	種別			被害の状況		摘要
平成	台風17号	1	人的被害	軽傷	1人	降雨量
8. 9. 22		2	建物被害	床下浸水	2棟	9.22午前0 時~
				一部損壊	32棟	午後6 時まで
				学校関係	4棟	157.5mm(南消防署)
				公共施設	14棟	191.5mm(北消防署)
		3	非住家被害	一部損壊	8棟	災害対策本部設置
		4	道路陥没	1箇所		
		5	道路冠水	7箇所		
		6	崖崩れ	1箇所		
		7	樹木倒木	72箇所		
		8	農産物等被害	3箇所		
		9	工作物被害	14箇所		
		10	その他被害	25箇所		
9. 6. 20	台風7号	1	建物被害	一部損壊	9棟	降雨量
		2	非住家被害	一部損壊	1棟	6.20午前0 時~
		3	車両被害	一部破損	10台	午後5 時まで
		4	工作物等被害	5件		96.0mm(南消防署)
		5	道路冠水	7箇所		107.5mm(北消防署)
		6	倒木	25箇所		
9. 8. 25	集中豪雨	1	建物被害	床上浸水	19棟	降雨量
				床下浸水	25棟	8.25午後5 時~
				一部損壊	1棟	午後9 時まで
		2	非住家被害	床上浸水	4棟	96.0㎜(南消防署)
				床下浸水	4棟	19.0mm(北消防署)
		3	河川溢水	2箇所		
		4	道路冠水	28箇所		
		5	車両被害	22台(水没)		
		6	工作物被害	1件		
		7	その他被害	11件		
10. 1. 8	大雪	1	人的被害	5人		1. 8午後7 時~
				(重傷1,中	傷1, 軽傷3)	午後10時まで
		2	倒木	1件		総積雪 12.0cm
						(南消防署)
10. 1. 14	大雪	1	人的被害	7件(10人)		1.14午前4 時~
				(重傷2件, 轉	軽傷8件)	午後1 時まで
		2	道路陥没	1件		総積雪 9.5cm
		3	倒木	6件		(南消防署)
		4	停電	13:50~15:3		
				長後高校周記		
				16:50~18:3		
				打戻周辺(69	90世帯)	

年月日	種別			被害の状況		摘要
平成	集中豪雨	1	家屋被害	床下浸水	1件(1世帯)	総雨量
10. 7. 30		2	道路冠水	1件		36.0mm(南消防署)
						27.0㎜(北消防署)
10. 8. 28	集中豪雨	1	道路冠水	12件		総雨量
		2	車両水没	3件		8.28午前0 時~
						午後3 時まで
						54.5mm(南消防署)
						134.0mm(北消防署)
10. 8. 30	大雨	1	家屋被害	床下浸水	11件(11世帯)	総雨量
		2	道路冠水	6件		8.30午前0 時~
		3	車両水没	1件		午後7 時まで
						78.5㎜(南消防署)
						25.0mm(北消防署)
10. 9. 15	大雨	1	家屋被害	一部破損	1件	総雨量
~9.16	台風5号			床下浸水	3件	9.15午後9 時~
		2	道路冠水	8件		9.16午前9 時まで
		3	道路陥没	1件		106.5㎜(南消防署)
		4	車両水没	3件		126.5mm(北消防署)
		5	倒木	10件		
11. 7. 21	大雨	1	家屋被害	床上浸水	17件	総雨量
				床下浸水	14件	7.21午後4 時~
				地下冠水(非体	住家)2件	午後10時まで
		2	道路冠水	16件		65.0mm (南消防署)
		3	車両水没	5件		47.0mm(北消防署)
		4	その他(断水等		n	
				20:15~20:30 柄沢, 大鋸の		
				断水50世帯	ν ph	
				減水200世帯		
				(水道管破裂)	による)	
11. 8. 14	大雨	1	 家屋被害	 床下浸水	7件	総雨量
						8.14午前0 時~
		2	道路冠水	22件		午後5 時まで
		3	崖崩れ	1件		144.0mm(南消防署)
		4	その他	1件		117.5mm(北消防署)
L	I	1				1

年月日	種別			被害の状況	摘要
平成 12.7.7 ~7.8	台風3号	1 2 3 4 5 6	家屋被害 道路冠水 崖崩れ 車両水没 倒木 その他	床下浸水 2件 2件 1件 1件 4件 停電(2:18~3:38) 藤沢一~五丁目一帯(630世帯)	総雨量 7.7午後7時~ 7.8午前6時まで 151.0mm(南消防署) 119.0mm(北消防署)
12. 9. 11	大雨	1 2 3	家屋被害 道路冠水 車両水没	床下浸水 2件 19件 2件	総雨量 9.11午前5 時~ 午後6 時まで 49.5mm(南消防署) 81.0mm(北消防署)
12. 9. 16 ~9. 17	大雨	1 2	道路冠水その他	15件 5件	総雨量 9.16午前2 時~ 9.17午後3 時まで 33.5mm(南消防署) 44.5mm(北消防署)
13. 1. 27	大雪	1 2 3	人的被害 交通事故 その他	14件(14人) (重傷1,中傷9,軽傷4) 3件(6人) (中傷3,軽傷3) 停電(9:27~11:00) 弥勒寺二丁目,村岡東二,三, 四丁目一帯(約3,700世帯)	総積雪 1.27午前4 時~ 午後1 時まで 9.5cm(南消防署)
13. 8. 21	台風11号	1 2	道路冠水 倒木	6件 1件	総雨量 8.21午後1 時~ 8.22午後2 時まで 136.5mm(南消防署) 137.5mm(北消防署)
13. 9. 10	台風15号	1 2 3	道路冠水 車両水没 倒木	3件 1件 4件	総雨量 9.10午前0 時~ 9.11午後3 時まで 157.0mm(南消防署) 145.5mm(北消防署)
14. 7. 16	台風7号	1 2	床下浸水 道路冠水	4件 7件	総雨量 7.16午前0 時~ 午後0 時まで 52.0mm(南消防署) 22.5mm(北消防署)

年月日	種別			被害の状況	摘要
平成 15.3.1	集中豪雨	1 2 3 4	床上浸水 床下浸水 崖崩れ 道路冠水	64件 106件 3件 11件	総雨量 3. 1午後3 時~ 3. 2午前0 時まで 207.5mm (防災センター) 100.5mm (北消防署) 最大時雨量 午後10時~11時 53.5mm(防災センター)
15. 5. 31	台風4号	1 2 3	床上浸水 床下浸水 道路冠水	24件 15件 17件	総雨量 5.31午前8 時~ 午後6 時まで 154.0mm(防災センター) 123.0mm(北消防署)
15. 8. 8	台風10号	1 2	家屋被害 倒木	5件 2件	総雨量 8. 8午後1 時~ 午後6 時まで 23.5mm (防災センター)
15. 8. 15	集中豪雨	1 2 3	床下浸水 道路冠水 崖崩れ	1件 2件 1件	総雨量 8.14午前1 時~ 8.16午後10 時まで 336.0mm (防災センター)
16. 10. 8 ~10. 9	台風22号	1 2 3 4 5 6 7	床上浸水 床下浸水 道路水 倒木 崖崩れ 家屋損壊 その他	100件 141件 22件 8件 17件 5件	総雨量 10.9午前0時~ 午後10時まで 180.0mm (防災センター)
16. 10. 19 ~10. 20	台風23号	1 2 3 4	床下浸水 道路冠水 崖崩れ その他	18件 20件 4件 3件	総雨量 10.19午前1 時~ 10.21午前0 時まで 193.0mm (防災センター)
17. 9. 4	集中豪雨	1 2 3	床上浸水 床下浸水 道路冠水	2件 2件 22件	総雨量 9. 4午後10時~ 午後11時まで 53.5mm(防災センター)
19. 7. 29	集中豪雨	1 2 3	床上浸水 床下浸水 道路冠水	1件 8件 12件	総雨量 7.29午後8 時~ 午前0 時まで 62.5mm(防災センター)

年月日	種別			被害の状況	摘要
平成	台風18号	1	床下浸水	1件	総雨量
21. 10. 7		2	道路冠水	6件	10. 7午前3 時~
~10.8		3	崖崩れ	1件	10. 8午前9 時まで
		4	家屋損壊	2件	121.5mm(防災センター)
		5	倒壊	1件	91.5mm(北消防署)
00 10 0	生中京王	-	古 1.2目み	0.14-	<u></u> 公正見
$22. 12. 2$ $\sim 12. 3$	集中豪雨	$\begin{vmatrix} 1 \\ 2 \end{vmatrix}$	床上浸水 床下浸水	2件 1件	総雨量 12. 2午後7 時~
12. 3		3	道路冠水		12. 3午前11時まで
			車両水没 車両水没	29件 3件	12. 3十前11時まで 82. 0mm (防災センター)
		4			
		5	家屋損壊	52件	86.0㎜(北消防署)
23. 9. 21	台風15号	1	家屋損壊	92件	総雨量
		2	倒木	23件	9.21午前0 時~
		3	その他	27件	9.22午前0 時まで
					94.0mm(防災センター)
					最大瞬間風速
					38. 4m
24. 6. 19	台風4号	1	人的被害	1件(1人)	総雨量
				(中傷1)	6.19午後5 時~
		2	倒木	2件	6.20午前0 時まで
		3	家屋損壊	16件	59.0mm(辻堂)
		4	倒壊	1件	
		5	その他被害	2件	
25. 1. 14	大雪	1	人的被害	61件(61人)	
				(軽傷32, 中傷28, 重傷1)	
		2	倒木	2件	
		3	家屋損壊	1件	
		4	その他被害	2件	
25. 4. 6	集中豪雨	1	人的被害	2件(2人)	 総雨量
				(軽傷1,中傷1)	4. 6午後4 時~
		2	道路冠水	8件	4. 7午前4 時まで
		3	崖崩れ	1件	97.0mm (防災センター)
		4		1件	
		5	その他	1件	
25. 9. 5	集中豪雨	車向	 両水没		総雨量
					9. 5午前5 時~
					9. 5午後3 時まで
					20.5mm(防災センター)

年月日	種別			被害の状況		摘要
平成	台風18号	1	家屋被害	床上浸水	2件	総雨量
25. 9. 15				床下浸水	4件	9.15 午前3 時~
				一部損壊	5件	9.15 午前10時まで
		2	道路冠水	23件		127.5mm(防災センター)
		3	道路損壊	1件		
		4	河川溢水	1件		
		5	土砂流出	1件		
		6	雨水流入	1件		
		7	その他	7件		
25. 10. 15	台風26号	1	人的被害	1件(1人)		総雨量
		2	家屋損壊	4件		10.15午後0 時~
		3	その他	1件		10.16午前8 時まで
						144.0㎜(防災センター)
25. 11. 25	集中豪雨	1	道路冠水	4件		総雨量
		2	その他	1件		11.25午後10時~
						11.26午前0 時まで
						10.0mm(防災センター)
26. 10. 5	台風18号	1	家屋被害	床上浸水	57件	総雨量
				床下浸水	73件	10. 5午前5 時~
				一部損壊	1件	10. 6午前11時まで
		2	建物地下浸水	1件		272.5mm(防災センター)
		3	道路冠水	127件		
		4	土砂流出	8件		
		5	道路損壊	9件		
		6	崖崩れ	4件		
		7	通行止め	29件		
		8	車両水損	16件		
		9	船舶被害	20件		
		10	倒木	4件		(1)
27. 7. 3	集中豪雨	1	道路冠水	2件		総雨量
						7. 3午前9 時~
						7. 4午前0 時まで
05.6.15	₩ ₩.	_	~ ====	♣₽₽₽ •	00.00	67.5mm(北消防署)
27. 8. 17	竜巻	1	家屋損害	一部損壊	22件	最大瞬間風速
				その他	9件	15. 3m
			7-014	非住宅被害	6件	
		2	その他	車両損壊	2件	
27. 9. 6	集中豪雨	1	住宅	床下浸水 1件	牛	総雨量
		2	道路冠水	7件		9. 6午後4 時~
						9. 7午前7 時まで
						64.0mm (防災センター)

年月日	種別			被害の状況	摘要
平成	集中豪雨	1	道路冠水	3件	総雨量
27. 9. 8					9. 8午後4 時~
					9.10午後9 時まで
					105.5mm(防災センター)
27. 12. 11	集中豪雨	1	道路冠水	7件	総雨量
		2	その他	1件	12.11午後5 時~
					12.11午後6 時まで
					64.5mm(防災センター)
28. 1. 18	大雪	1	人的被害	6件(6人)	
				(重症1 中等症4 軽症1)	
29. 2. 20	強風	1	人的被害	5件(5人)	
				(中等症 2 軽症 3)	
29. 6. 21	集中豪雨	1	人的被害	2件(2人)	総雨量
				(中等症 1 軽症 1)	6.21 午前 4 時~
		2	物的被害	2件	6.21 午前 11 時まで
				(非住宅一部破損)	36.0mm(防災センター)
29. 7. 4	集中豪雨	1	物的被害	1件	総雨量
				(車両水没 1件)	7.4午後8時~
					7.4 午後 12 時まで
					21.0mm (防災センター)
29. 8. 1	集中豪雨	1	物的被害	18 件	総雨量
				(床上浸水 3件 床下浸水1件)	8.1 午後 2 時~
				(道路冠水 10件)	8.1 午後 11 時まで
				(車両水没 3件)	104.5mm(防災センター)
				(道路一部損壊 1件)	
29. 9. 16	台風 18 号	1	物的被害	6件	総雨量
~9.18				(倒木 3 件)	9.16午後21時~
				(電線障害 3件)	9.18午前9時まで
					46.5mm(防災センター)
29. 10. 22	台風21号	1	物的被害	23 件	総雨量
~10.23				(床下浸水 7件)	10.22午前5時~
				(非住宅被害 5件)	10.23午後5時まで
				(道路冠水 4件)	131.0mm(防災センター)

年月日	種別			被害の状況	摘要
平成	台風 21 号			(防波堤フェンス倒壊 1件)	
29. 10. 22				(倒木 1件)	
~10.23				(電線障害 3件)	
				(車破損 1件)	
				(駐車場アスファルト損壊 1件)	
30. 3. 9	集中豪雨	1	物的被害	5 件	総雨量
				(道路冠水 2件)	3.9午前0時~
				(車両水没 2件)	3.9午前3時まで
				(河川溢水 1件)	29.0mm(防災センター)
30. 5. 13	集中豪雨	1	物的被害	1件	総雨量
				(道路一部損壊 1件)	5.13午前10時~
					5.13午後10時まで
					47.0mm(防災センター)
30. 9. 4	台風 21 号	1	物的被害	5 件	総雨量
~9.5				(住宅一部破損 2件)	9.4午前5時~
				(非住宅一部破損 1件)	9.5午前6時まで
				(電線等の切断 2件)	31.0mm(防災センター)
					最大瞬間風速 26.4m
30. 9. 30	台風 24 号	1	物的被害	80 件	総雨量
~10.1				(住宅一部破損 47件)	9.29午後4時~
				(非住宅一部破損 6件)	10.1午後0時まで
				(倒木 4件)	45.0mm(防災センター)
				(電線等の切断 6件)	
				(その他 17件)	
令和	台風 15 号	1	人的被害	1件(1人)	総雨量
1. 9. 8				(軽症 1)	9.8午前10時~
~9.9		2	物的被害	71 件	9.9午前8時まで
				(住宅一部破損 38件)	111.5mm(防災センター)
				(非住宅一部破損 13件)	瞬間最大風速 38.4m
				(フェンス・堀等の破損 5件)	
				(電線等の障害 6件)	
				(倒木 5件)	
				(道路冠水 1件)	
				(その他 3件)	

年月日	種別			被害の状況	摘要
令和	台風 19 号	1	人的被害	2件(2人)	総雨量
1. 10. 11				(軽症 2)	10.11午後4時~
~10.13		2	物的被害	74 件	10.13午前6時まで
				(住宅一部破損 24件)	203.0㎜(防災センター)
				(非住宅一部破損 10件)	瞬間最大風速 37.6m
				(フェンス・堀等の破損1件)	
				(電線等の障害 6件)	
				(倒木 13件)	
				(道路冠水 2件)	
				(その他 18件)	
3. 3. 13	大雨	1	物的被害	7件	総雨量
				(床下浸水 1件)	3.13午後1時~
				(道路冠水 6件)	3.13午後6時まで
					77.5mm(防災センター)
3. 7. 1	大雨	1	物的被害	10 件	総雨量
~7.4				(倒木2件)	7.1午前1時~
				(床下浸水1件)	7.4 午後 10 時まで
				(道路冠水1件)	331㎜(防災センター)
				(フェンス及び塀等の破損1件)	
3. 10. 1	台風 16 号	1	人的被害	3件(3人)	総雨量
~10.2				(中等症 2 軽症 1)	10.1午前3時~
					10.2午前4時まで
					71㎜(防災センター)
3. 12. 1	大雨	1	人的被害	2件(2人)	総雨量
				(軽症 2)	12.1午前3時~
		2	物的被害	8件	12.1午前8時まで
				(住宅一部破損1件)	39.5mm(防災センター)
				(道路冠水7件)	
4. 10. 7	大雨	1	物的被害	2件	総雨量
				(床下浸水1件)	10.7午後2時~
				(床上浸水1件)	10.7午後6時まで
					66.5mm(防災センター)

年月日	種別			被害の状況	摘要
5. 6. 2	台風2号	1	物的被害	7件	総雨量
∼ 6. 3				(住宅一部破損3件)	6. 2
				(非住宅一部破損 2件)	150.5mm(長後)
				(その他 2 件)	6. 3
					70.0mm(防災センター)
5. 9. 15	大雨	1	物的被害	8件	総雨量
				(床下浸水1件)	9. 15
				(住宅一部破損1件)	58.0mm(防災センター)
				(その他 6 件)	
6. 2. 5	大雨	1	物的被害	1件	総雨量
~2.6				(その他1件)	2. 5
					11.5mm(防災センター)

消 防 年 報

2024年(令和6年)版

発 行 藤沢市消防局

〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1

TEL 0466(25)1111(代)

編 集 藤沢市消防局 警防課

通信指令担当

発 行 日 2024年(令和6年)8月